臺灣日日新報 夕刊
四月十四日
夕刊定價一部貳錢
發行兼編輯人 [illegible] 發行所 臺北市榮町四丁目三十二番地 臺灣日日新報社
臺中市 [illegible] 臺中支局　臺南市 [illegible] 臺南支局　花蓮港 [illegible] 花蓮港支局　大阪市 [illegible] 大阪支局　東京市京橋區 [illegible] 東京支局

日本の方針を表明し
愈よ二大主張が對立
十三日わが佐藤代表の演說
軍縮會議漸く緊張

【ゼネバ十三日發電通】我が佐藤代表は十三日午後三時半からの軍縮一般委員會で一、軍縮條約草案第一條の支持 二、アメリカ代表ギブソン案の缺陥指摘 一、安全保障の重要性強調 一、航空母艦の如き攻撃的性質明瞭な器材の禁止等を中心に一層具體的な軍縮方針を表明するが、イタリー代表が午前の演說で英米側に好意を示し、フランスの孤立漸々明白となれる折柄、安全保障の重要性を說きたる說を支持することは軍縮の根本に關する二大主張の對立を明確ならしめ、斯くて會議は益々眞劍な論戰に入るべく緊張を加へてゐる

伊國案提出さる
グランヂ氏米案に贊成
十三日の一般委員會

【ゼネバ十三日發電通】軍縮會議一般委員會は十三日午前十時十分開會、前日に引續き軍縮條約草案第一條の審議が行はれたが、本日の先陣演說者はイタリー外相グランヂ氏で、氏は先づアメリカの提案に贊意を表し、更にフランスの提議した國際軍創設案を攻撃した後、左の如きイタリー案を提出した

一、軍艦を三階級に別ち、大口徑のものは即時廢棄し、比較的小口徑のものは漸次廢棄する
二、陸軍に就ても同樣の原則を引用すること
三、[illegible]十二月三十一日までに各國はその海軍全噸數を規定率に依り武裝を撤去し之を破棄すること
四、爆擊機に就て毎年之を破棄する割合を定めて廢止すること
五、總て科學的瓦斯の供給を即時廢棄すること

グランヂ氏は右の提案をなすと共にイタリーの提案は總ての武器を廢棄せんとするものであるが、之に反しフランスの提議する所は之等の武器を聯盟の手に委ねんことを希望してゐるものと解すると述べた、次でブラジル代表ソアレス氏はアメリカの提案に贊成演說をなし、トルコ代表ラスツベイ氏も亦アメリカ案に贊成を表すると述べた、次でウルガイ・ユーゴースラビヤ代表の演說ありて午後一時休憩、午後三時半より再開の筈

日本の軍縮案說明書

【ゼネバ十三日發電通】日本の軍縮案說明書は左の如し

第一項 軍縮條約草案を討議の基礎として採用す
第二項 安全保障規定の強調
第三項 陸空軍の縮減は各國特殊なる事情の斟酌に付き減量方式を必要とする爲め諸國に對し劃一的一個の標準を適用するは不合理なり
第四項 普通市民を殺傷し若くは損傷し都市町村及び非軍用施設を破壞するを目的とする空中爆擊を禁止す
第五項 科學的細菌的戰爭を禁止す
第六項 主力艦の最大噸數は二萬五千噸備砲最大口徑十六吋に縮減す
第七項 航空母艦隊噸數の縮減
第八項 航空母艦以外の艦船に航空機發着甲板を設備するを禁止す
第九項 前項の禁止規定成立せば航空母艦を全廢す
第十項 商船の武裝航空機に關する設備に付いては條約草案十九條に規定を挿入し左の項目を禁止す
（一）商船に航空機を[illegible]容し得る樣裝置すること
（二）商船上に二つ以上の航空機發射裝置を搭載すること
（三）商船に三機を越ゆる航空機を收容する格納庫を設計すること

一般委員會再開さる
西國代表が演說

【ゼネバ十三日發電通】軍縮一般委員會は引續き午後三時四十分より、スペイン代表マダリアガ氏の演說を皮切りに再開された

調査團は豫定通り
陸路奉天に向ふ
十六日出發の旨發表

【北平十三日發電通】國聯調査團[illegible]は十三日夕刻顧維鈞[illegible]に同行を拒まるることなく、リットン卿一行は豫定通り十六日陸路奉天に向ふ旨發表した、[illegible]では[illegible]を除外した滿洲事變報告書は非常に價値のあるものと調査團では認める、然し今後滿洲の如何なる方面の報告書でも充分に受入れる方針だと語つた

豫定變更說

【大連十三日發電通】北平電報によれば別項の如く陸路奉天に向ふとあるが、滿鐵某情報に依れば、國聯調査團一行は顧維鈞の入滿拒絶のため豫定を變更して天津より來連することになるべし

東北軍の
責任者接見
調査團から專門的質問

【北平十三日發電通】國聯調査團は十三日午前午後に亙り張學良、王以哲等九月十八日事件當時の東北軍責任者を接見し、當時の事情を詳細に聽取し、特に東北軍が何故斯く短時間内に奉天城を放棄せるかに就き米國委員マツコイ將軍及び佛國委員クローデル將軍より鋭い專門的質問が放たれた模樣である、尚十四日は東北避難民代表と會見の筈

山東苦力の
入滿禁止
十三日に訓令

【奉天十三日發電通】奉天省政府は民政部よりの命令に依り、十三日山海關その他國境各駐屯警備官に對し山東苦力の入國に對し、左の如き禁止の訓令を發した
近來滿洲擾亂のため多數の便衣隊が苦力に變裝して入國しつつあり、之が取締は頗る困難なる爲め、爾後山東方面より入國する苦力は確實な保證等なき限り絕對に入國を阻止すべし

十九ケ國委員會
十六日ごろ
上海、滿洲兩問題は取り上げられまい

【ゼネバ十三日發電通】十九ケ國委員會議長ベルギー外相イーマンス氏は十五日當地着の筈であるが、十九ケ國委員會は目下の所十六日に開かれると豫期されてゐるが、聯盟筋では上海の停戰交渉が續行されるだらうとの報道を聞いて委員會は開いても議事に終るだらうと觀んでゐる、尚滿洲問題に關しては支那調査委員が八月にはゼネバに歸つて九月の總會に報告を提出することになつてゐるので、十六日の委員會では同問題は取上げられまいと觀測されてゐる

紐育準備銀行
第二次利下
近く實現せん

【ニューヨーク十三日發電通】紐育準備銀行第二次利下は豫てから期待されてゐたが、愈々近日に實現する模樣で、株式市場では十四日に利下あるものと見越され、主要株高氣配の原因となつてゐる

その日その日

○
北滿で匪賊の顛覆によりあたら將兵數十名を死傷、何とも申上げやうのない出來ごと
○
夜の運轉なんか第一危險極まるソレから線路取外しの例は前にも何度となくあつた筈
○
滿洲國ができてから特に[illegible]が騷がしくなつて來た、[illegible]金がまかれ策動が行はれてゐるらしい
○
支那の不敵行爲や化けの皮がソロソロ本式に全世界の確認を得だして來た、言はぬことではない
○
痛快なのは聯盟が支那の總會召開提議を蹴つたことだ、駿馬漸く泣く兒に勝つ
○
洛陽の國難會議で張學良罷免を決議したなんかは頗る面白い、内紛の種子がまた一つふえた
○
七年度の臺灣豫算決る、總額一億圓以下に落ち、新規事業もほんの申譯的
○
人氣もの「天然瓦斯」の利用研究費一萬六千圓、別にケタが違つてゐるらしくもない
○
天然ガスと日月潭電力との大力打がぼつ〳〵見られる、臺灣將來に對する一つの暗示
○
新舊交通總督の川村、太田、南のお三人が揃つて仲よく「勳一等」、美事な眺めである

米滿兩國間に
國際無電通信
愈々十五日から開始

【奉天十三日發電通】滿洲アメリカ間の國際公衆無電通信は來る十五日より開始される、[illegible]と米政府間との懸案なりし對米通信は最近滿洲國交通部と米當局間に協定成立し、遂に奉天城外東北無電臺より香港無電局を通じ對外通信が交される事になつたのである

小委員會は
けふ開催

【上海十四日發聯合】停戰會議本會議に關係なく小委員會は十四日午前十時開催に決定した

中立國側の
武官が會議
試驗的案を作製
小委員會に提出

【上海十三日發電通】十二日の停戰小委員會に於いて、支那側が浦東地方の駐兵地點を示さぬので、中立國側の武官は十三日午前十時から英國總領事館に參集、[illegible]中立國側が上海周圍の中立的不可侵地域を設定する必要ある故、是非地點を示されたしと迫り、支那側も中立國側に内示したが、支那側は主義として日本側には示さぬ方針を執つてゐるので、中立國側は支那の希望も斟酌して同時に如何にすべきかに付き考慮の結果、試驗的の案を作製し、十四日の小委員會に提出し、日本側委員の討議を求めることとし正午散會した

副總裁罷免は
宜しくない
民政黨詰問委員に
荒木陸相が答ふ

【東京十四日發電通】民政黨の[illegible]總裁解職詰問委員[illegible]以下四氏は秦拓相訪問に引續き、十三日午後犬養首相と會見詰問後、外相、荒木陸相を歴訪詰問する所あつたが、陸相は江口副總裁を罷めさせた事はよくないと思ふ、然し主務大臣が總理と相談の上罷めさせた以上已むを得ぬ、又内田總裁を直接慰留した事はない、然しその留任は對外的にも極めて必要なれば、間接的には留任して貰ふやうやつてゐる、從つて内田總裁は留任すると思ふから後任の事等は念頭にないと答へたが、犬養首相の答弁との間にこの點齟齬あり、民政黨は適當の對策を講ずることとなつた

平塚長官、拓相に
諒解を求む
督府奏任級の大異動
兩三日中に發表

【東京十四日發電通】上京中の平塚長官は十四日午前十時半秦拓相を訪問、臺灣總督府奏任級の廣範圍の人事異動を行ふ件に付き懇談諒解を求める所あつた、從つて右異動は兩三日中に發表さるる筈

國難會議
閉會さる
決議案は實行に移すやう努力

【洛陽十四日發電通】國難會議は十三日ゼネバにある支那代表顏惠慶に對し、日本の侵略行爲糾彈に付き[illegible]すべしとの激勵電を發し、十三日午後閉會式を擧行、決議案は全部國民政府で採用し實行に移すやう行政委員長として努力すること、國民黨は今後農工商及び學生の各組織を結合して國家の中心勢力とする政策を執る旨宣言して閉會の辭となした

岡田財務局長
廿二日來臺
十九日神戶發

岡田財務局長は新任後そのまま東京に在つて種々折衝に當つてゐたが、大體見通しが付いたので、十九日神戶發蓬萊丸に便乘、二十二日來任することになつた、尚田中島主計課長も同行する筈

日本の滿洲國
承認は聞かぬ
英外務次官答辯

【ロンドン十三日發電通】イギリス外務次官イーデン氏は下院での質問に答へて曰く
政府は日本が滿洲國を承認する意向ありと言ふ何等の意思表示に接せず、支那門戸開放に關するイギリス政府の態度は既に屢聲明した通りで、滿洲に於けるイギリスの利益が侵害されたと言ふ如き直接證據でも擧らざる限り、今更之を繰返し聲明する必要は認めない

停戰交渉會議は
名實共に長期停頓
支那側の正式通告で

【上海十四日發電通】郭泰祺氏は十三日午後六時重光公使に對し左の如き通告をして來た
支那政府はゼネバにある顏惠慶に對し日本軍の撤退時期に關する說明を求むる訓電を發した、よつて右に對する回答ある迄
支那政府は次の停戰會議を延期せられん事を希望する
支那側のこの正式意思表示により停戰交渉は名實共に長期停頓となつた

應召軍人の
職業保障
雇主側から同情ある回答

【東京十三日發本社特電】陸軍では世をあげて不景氣に就職難に惱んでゐる今日、今事變の傷病軍人が多少なりとも不自由の身をもつて除隊した曉、或は解雇されたり、職業に復歸し得なかつたりしては本人の不幸は申すに及ばず同胞としての貴重なる義務を果し得ない、又今後における國民の兵役義務心を向上する上において重大なる影響を及ぼすので、人事局において目下種々調査の結果、軍傷者には夫々國成社に依頼して職業の再教育を行ひ、援護の途を講じつつあるが、最近應召軍人の解雇等に基因する紛擾事件も頻發する傾向にあるので、かくては日本國傳統の軍民一致の實を破壞する事にもなるので、陸軍大臣の名で雇傭主に宛に雇傭につき依頼狀を發した所、何れも同情ある回答に接しつつあり、陸軍當局も安心すると共に今後もこの種の回答に接する事を期待してゐる

人事

▲能谷文書課長 十四日午後三時五十五分臺北驛着歸北
▲田中陶次氏（新任三菱商事臺北支店長）夫人同伴十一日臺北着スラバヤより着任東門町文化村一號の社宅に入る
▲市岡正藏氏（三菱商事前臺北支店長）社宅より目下の丸館に投宿
東京本社赴任は月末頃の豫定
▲豫米造氏（日糖嘉義製糖所長）十三日來北、十四日歸社
▲安藤昌二郎氏（日本石油技師）十三日來北（吉龍）

◇―無絃琴―◇

親の代から臺灣で暮し臺灣で人となつた中瀬知事とはどんな人かとの好奇心から知らぬが今夜の關陽初巡視に當つて從來顔も見せたことのない本島人の思想團體などまでが押しかけ歡迎すると云ふ有樣▲關陽三郎ではどこも歡迎會の連續で、主催者側では締切後の申込みを謝絕するのに一骨折つたとのこと、まづ知事としての位人氣の集まつた人は近來稀れだと關陽方面では話題の中心になつてゐるとか▲その中瀬知事の歡迎巾の蘇澳郡の郡地で長さ五尺にも及ぶ大きな湯蛇『百步蛇』がとれ新任の中瀬知事にこれは珍らしいとあつて箱に收め金網を張つて百步蛇のグロ振りを見てもらふつもりで中瀬君の前へ持ち出す者のところ知事は有名な蛇嫌ひで話だけ聞いて『蛇族の巡視までせんでも……』と巧に逃げたさうだ▲一方いたづら者の中瀬知事はわざ〳〵州廳に右の百蛇を送り屆けて來たものだ、この變な送り物に惑ひた州の文書課長は[illegible]どう處置すればよいか判らぬので知事の歸りを待つて相談の結果、中研に學術研究資料として寄附する事にした中研では[illegible]な「百步蛇」なので中瀬知事とは違つて大喜び、コレ[illegible]のグロの念願も初めて叶せられたといふわけださうだ

火の鳥
（66）
中村星湖作　吉本雅生畫

シベリヤ越えて（三）

日に一度かせい〳〵二度位ゐ列車が停車する驛で、目に付くのは、ボロ〳〵の山袴を着た貧しい百姓たちが、食糧品を賣るために驛の構内の前に行列をつくつてゐる姿や、さもなければ小孔や[illegible]を列車の窓口に賣りに來る女や子供たちだつた。ほかの季節だと、列車の著く時刻を見計らつて近くの村々から、若い男女の[illegible]などが、洗足でゾロ〳〵と、非常に珍らしい見せ物をでも見るやうに押し寄せて來ることもあるといふが、この寒空ではそんな物好きな見物人も來なかつた。
「見渡すかぎり白皚々」といふ形容詞は、この國のこの季節の眺めのためにあるもののやうに思はれた。
外へ出て、風邪を引くことを恐れてゐた久慈氏は[illegible]列車が[illegible]といふ事は危險のやうにも思つたが、日本の軍隊が[illegible]入り込んでゐるんだから、却つて氣强いわけだ。さあ、今でも鐵砲玉でもやつて來いだ。」
久慈氏はさう言つて笑んだが、ハルピンで乘替へに一時間ばかり餘裕があると聞いて、下車してホテルへ落くと、安心したためか、れは急に熱を起した。暫らく止まつてゐた下痢がまた始まつたと言つて、醫者を呼んでみて貰つた。醫者は大したことはあるまい、汽車旅行をつづけても差支ないと言つたが本人は聞かなかつた。秋山もやむを得ず、そこで久慈氏と一緒に二日ばかり[illegible]しなければならなかつた。
「君は車に乘ると、ウラジホストクの方へ廻りたいやうな事を言つてゐたが、君と別れては僕はとても國へ歸れないやうな氣がするから、是非一緒に行つてくれ給へ。」
泣くやうにして頼む病人には勝てなかつた。南滿洲での[illegible]を氣にしてウラジホ廻りを考へた秋山にも、それに、そんな廻り道をしてゐるうちに妻が死にでもしたらといふ心配があつた。ハルピンまで來たことを、人は電報で國もとへ知らせた。久慈氏の電報はおそろしく長いものだつた。
れてゐた久慈氏は[illegible]で趣分間か散步の時間のある場合でも、下車することは殆どなかつたが、それでも偶には、驛の[illegible]にある食物や土産物などに引かされて、バンドがゆるんでヅボンがブラさがつたのに氣付かずに、かさかさのやうな[illegible]で下りてみることはあつた。
ウラルダイヤと呼ばれる寶石だの、木匙や鷹の形をまねた白樺細工だの、氷つてカチ〳〵になつた鮭だの、そんな物がちよつとの間、かれの好奇と退屈とを紛らした。そのほかの時間は、晝間でもかれは寢てゐることが多かつた。その反對に、夜は眠れなくて苦しんだ。窓から外の景色でも眺めたらよささうなものだが、そんな事もしなかつた。かれの唯一のそして不斷の樂みは、列車が一日々々と日本の方へ近づいてゆく事それだけだつた。下ノ關へ著く時分には、妻子をそこへ呼び寄せて、かれらと一緒に東京へ歸るのだと言つて、さうなる日が待遠しいらしかつた。
秋山も一日も早く妻のところへ歸つて行きたかつた。けれども、久慈氏のやうにそれをあせりもしなければ樂んでもゐなかつた。かれは時々、四里に續つてゐる人々の事を想つたり、眼前に見て過ぎる色々な景色や人事に興味を持つた。
りした。若いから、割合に健康だから、そしてむら氣だからばかりではなく、實際、かれは前に引く力と後へ引く力との二つの力の間に身を置いてゐることを感じてゐたのだつた。
一日〳〵と久慈氏は元氣を恢復してゆくやうに見えた。秋山はどちらかと言へばその反對だつた。吹雪のために列車が立往生することも珍らしくないと聞いてゐたが、幸ひそれ程の困難には出逢はずにシベリヤを大部分通り拔けて、湖」―前に氷がはり詰めて、四方の山々は大理石の[illegible]のやうに白く光つてゐる。バイカル湖をも過ぎてしまふと、もう程なくマンチユリイだつた。それから間もなくハルピンだつた。
「ハルピンへ著けば、日本へ著いたのも同じだ。滿洲に戰亂がある

『幼年倶樂部』のお蔭で
級長になりました
優等生になりました
性質が非常に善良になつた
と全國の父兄方から感謝のこめた御禮狀、先生方からは喜ぐましいお便りが山の樣！
現に學校の先生方は
「幼年倶樂部を讀む生徒と、讀まぬ生徒では大變な違ひがある」――と其の効果に驚いて居られます
東京女子高師附屬小學校主事 堀七藏先生
東京番町小學校長 岡井二良先生
何故？
斯んな偉大な效果があるのでせう
この大特長を御覽下さい！
百餘名家の賛助後援
美事善行の讚助は
算術の指導は
讀み方の指導は
圖畫の指導は
手工の指導は
理科・地理・歷史は
新學期！
絕好の時、此の際ぜひお與へ下さい！
幼年倶樂部
◎『幼年倶樂部』定價四十錢 大日本雄辯會講談社

爆彈、小銃彈が炸裂して大慘事
十四名は何れも燒死
列車顚覆事件後報

【ハルビン十三日發電通】顚覆顚覆せる軍用列車のロシア人機關手の談に依れば、同列車がハルビンの東方十五キロの地點の鐵橋に差しかゝつた際、レールの枕木が拔いてあつたため突然脱線顚覆し、積載してあつたガソリンより發火爆彈小銃彈炸裂し五車輛は見る見る裡に猛火に包まれ十四名燒死した、その他貨車十五輛も木ツ葉微塵に粉碎し、多數の重輕傷者を出すに至つたが、同列車には多數の避難民人も同乘してゐた、同路北滿鐵道（東鐵）は救援列車を仕立て幹部總出で善後措置に努めて居り長谷部〇〇隊長も現場に急行、飛行機〇機も同地に向け出發した

八千の決死隊から成る
秘密結社員の犯行
警察當局は總動員で活動

【ハルビン十三日發電通】更に松花江の大鐵橋を爆破せんとし、次で我軍用列車を顚覆せしめた犯人は明かに赤化テロリストと言はれる一味で總計八千七百名の決死隊より成り、本部をハルビン及び北滿鐵道（東鐵）南部線方面に有するものであると、警察特高課は總動員して不眠不休の捜査に寢食を忘れて大活動中である

顚覆犯人
支那人一名捕はる

【ハルビン十三日發電通】我軍用列車顚覆事件の犯人容疑者支那人二名が逮捕され取調べ中であるが今回の事件を惹起した犯人は赤色テロリスト團との説が有力である

尚ロシア人の機關手、車掌中に死者がないのは或はテロリスト團と氣脈を通じてゐるのではないかと云はれてゐる

皇后さま
傷病兵を御慰問
十四日衞戍病院に行啓

【東京十四日發電通】皇后陛下には旣報の如く十四日午前九時半宮城御出門、牛込戸山町の陸軍第一衞戍病院に行啓遊ばされ、滿洲上海兩事件で負傷となつて收容された二百三十七名の傷病將士を親しく御慰問あらせられた、陛下には午前九時四十五分御着先づ[illegible]にて御[illegible]左足を失つた飛行士藏原大尉以下四名が御下賜の義手足を附けた姿を御覽になつたが、更に日本で發明された大[illegible]義眼を附けた歩兵第三十九聯隊鈴木松夫一等兵以下七名には特に御いたはりの御言葉を賜はつた、斯くて各病室を二時間に亙り御巡遊遊ばされた、御晝食後は[illegible]の鈴木リツ（二〇）ミサ（一〇）の少女兄弟のいたいけな心盡しや、上海戰で[illegible]の戰跡にかて武勳を立てた歩兵七聯隊の軍曹[illegible]氏の功績に就き奏上を聽召された、斯くて前後五時間に亙り御慰問巡視を終へさせられ同三時還啓遊ばされた

馬術選手に
謁を賜はる

【東京十四日發電通】天皇陛下には來る七月米國ロサンゼルスに於て開催せらるべき國際オリンピック馬術競技選手に對し十四日午前十一時拜謁を賜はつた

わが陸戰隊
母港に凱旋
上海から〇〇〇名
萬歲に迎へられて

【佐世保十四日發電通】出動以來二ケ月、輝かしい幾多の戰績を遺し上海に殘した陸戰隊の海軍陸戰隊一松永少佐麾下の〇〇〇名〇〇〇名は特務艦野島、鳴戸の二艦で今朝九時母港佐世保に凱旋した、この日海軍港務部では光榮の將士を迎ふべく[illegible]鎭守府所屬汽艇[illegible]と出征將士の家族とを乘せて港口まで出迎へ、萬歲の中に兩艦が姿を現はすや勇ましい喇叭と熱狂的な萬歲の聲とで晴の凱旋部隊を迎へた、斯くて兩艦は船足輕く在港各艦の登舷禮裡に投錨したが、

た、一等客中には來臺する航空兵少佐山岡[illegible]氏と同夫人、南洋貿易[illegible]、近藤商會近藤[illegible]氏が歸たが、近藤氏は今秋又來ると語つてゐた、總乘客四百五十餘名、因みに本船は門司から愛婦九州大會より還臺の總裁東伏見宮大妃殿下が御乘船の筈だと

陰鬱な天氣
まだ續く
一兩日たてば
あとはお天氣

打續く降雨で臺北邑民はすつかり陰鬱にさせられたが、十四日午前十時頃から大屯山に垂れ籠つた雨雲も漸次薄らいで白い雲間からチラチラとお日樣の顏も覗かれた、この儘お天氣になつてくれればよいがと測候所に伺ひを立てると

又石垣島の南部にかなり低氣の低氣壓が發生しました、東北東に進路をとつてゐますので今日も東岸一帶は雨降りです、而も進行するにつれて漸次發達しつゝある樣ですから、もう一兩日は降り續きませう、而しこの低氣壓が通過して了へばあとはお天氣になる筈です

と語つてゐた

支那の傷病兵
騷擾を起す
無錫、常州兩都市で
附近の掠奪を開始

【上海十三日發電通】支那側の確報に據れば無錫、常州兩都市に收容されてゐる支那側の傷病兵約二千は十三日午後不良分子と結託し騷擾を惹起し、附近の掠奪を開始、大混亂に陷り住民は避難中で、赤化惡化の模樣である[illegible]所部に解散を命じた

本日は檢疫を受けた十人乃至數人宛りに宿いで故國の夢を結ぶであらう

大和丸出港

【基隆電話】大和丸は十四日定時出港した、多多代議士が歸つて行つたが、これでホツとしたと云はんばかりに語る

前島六日、代夜歡迎攻めで落付く時とて無かつた、出帆前夜は雨降りで有志歡迎會に出席せよとあつたが、さうすると三つの大切な招宴がフイになるので不本意ながら辭退した、大阪で直ぐ上京する、政務調査會員として特別議會對策を練らなくてはならぬからネ、産業五ケ年計畫も赤字財政では延期する外良策はないが、北陸は政府の面目が立つやうにしてやらねばならぬ

宮內省から新宿御苑の觀櫻御會に召された近江時五郎氏と臺高川氏が光榮の旅に上つた、これも花時を當込みに臺灣[illegible]同乘組合の觀光團四十五名が旭日木[illegible]社員に連れられ賑やかに出發した、スズラン少女歌劇團三十五名も[illegible]

蜂密溝方面で
匪賊が暴虐
討伐隊直ちに出動

【營子街十三日發電通】蜂密溝方面に有力な匪賊團現はれ、暴虐を逞してゐるが、我〇〇討伐隊は今朝同方面に出動した、鐵

我軍は十二月占領地及び二道溝方面の匪賊掃蕩戰を行ひ、賊に大損害を與へ之を森林中に追ひ込んだ

義勇軍に
解散命令

【上海十四日發聯合】國民政府は曩に上海事件により續出した各地義勇軍の解散を命じたが、更に今回十九路軍民衆延援は常州、丹陽、無錫、蘇州、崑山、江陰各地の[illegible]

樺太から入滿した
千餘名饑に瀕す
家財道具まで賣り拂つて
行つて見れば好景氣は夢

【奉天十三日發本社特電】總ゆる阻止方法を講じてゐるにも拘らず滿洲に流れ込む邦人の數は增加する一方であるが、本月兩樺太から來滿した一團一千名は新開地の好景氣を夢見てその九分通りは家財道具を賣拂ひ三百圓乃至三十圓足らずの

小金を

虎の子同樣に持參したが、來て見れば徒らに土地の旅館を賑すのみで家族を抱へて殆ど進退谷まるといふ始末、擧句天にも一時約三百名居るが、旣に宿屋の拂が就職依賴の嘆願をしようと相談してゐる所を奉天署員に嗅ぎつけられ、キツイお叱りを受けた彼等の一人は語る

滿洲の景氣の話より樺太に居ては喰つて行けないのです、我我は百姓をする心算で來たのですから、土地さへ貸して頂けば

石に嚙

りついてでもやる決心はあります、新聞で讀る博士の方が滿洲の百姓は高粱飯を食つて欲しい勞働をするのだから日本の移民は駄目だと云つてゐられますが、高粱粥でも食へたら樺太邊の百姓は喜んで働きます、樺太では我々は高粱どころか稗の粥を食べて働いて居たのです、後からまた澤山來るでせうが皆家をたたんで來るのですから、歸るにも歸れません

懸賞金を獻納

【高雄電話】高砂ビール會社中島虎十郎氏は今回軍司令部で募集した[illegible]に三等當選したが之が賞金十圓也を飛行機獻納金として獻金を申出た、目下獻納金は合計二十二[illegible]四千三百四十七圓九錢に達した

娘を種に
聘金詐取
基隆で捕はる

【基隆電話】花蓮港街黑金通五〇[illegible]無職[illegible]（五〇）は大正十三年四月頃附近の[illegible]鄭陳氏香（二〇）を嫁にやると共に三回に亙り聘金の手付金百圓を騙取、それを旅費に神戸に渡り、今度は同地で知り合になつた[illegible]に遊女にやるとて手付百圓を騙取して本島に舞戻り、同樣手段で娘を種に數百圓の聘金詐欺を働いてゐたが、此程基隆に入込んだ所を基隆署山本部長刑事に見つけられ累犯不逞の廉で逮捕された

美しい內臺共婚
呂檢事と井村大吉氏令孃
廿日東京で華燭の典

內臺共婚の問題もだんだん實行期に入つてゆくやうだが、茲に美はしい共婚者が更に一組を加へることになつた、花婿は嘗に東京地方裁判所檢事となつてゐる臺灣出身の帝大法學士呂阿墉氏（三〇）で花嫁は臺北廳長や遞信部長等に歷任した前木村長井村大吉氏の令孃井村蝶子さん（二二）である、媒酌は元總督府長官たりし賀來佐賀太郎氏で華燭の典は來る二十日午後二時から東京神田一ツ橋の學士會館で擧げることになつてゐる、呂氏の生家は臺北市蓬萊にあり、兄君は現に小兒科內科の醫院を開業してゐる呂阿昌氏で臺北に[illegible]ある[illegible]の士として今[illegible]中研で[illegible]を見ては研究を續けてゐる[illegible]尚この內臺共婚は東京においても[illegible]され、結婚式當日は元總督たりし川村、伊澤氏その他關係者が多數參列する筈であると（寫眞　呂阿墉氏、井村蝶子孃）

國立公園への
立候補タロコ峽
雨に煙る十三日
田村博士ら入山

【花蓮港電話】十二日夕刻花蓮港に到着した國立公園候補地調査の田村博士一行は降りみ降らずみの天候であつたが餘日なきため十三日午前九時花蓮港發太魯閣に向ふに決し、一行十二名自動車に分乘米崎營林所ゴルフ場等を視察し太魯閣に向つた、午前十時峽口茶四閣に休憩中地圖により宮崎街長、逢田理蕃課長等の說明を聞いて徒歩又は輕便で溪道の雄大なる景色に見惚れつゝ十一時太魯閣茶屋に着いた一行は晝食後更に雨を冒して進んだが瞬間を見て博士はロシエンの斷崖や白妙溪附近の山容を鑑賞しつゝ二時[illegible]、三時過[illegible]三時半[illegible]に向ふ豫定である（パタガンにて佐々記者）

樣である、目下復舊に努めてゐるが十四日中には開通の見込みたたないと

褐色シャツ軍に
斷乎大彈壓
獨大統領緊急令に署名

【ベルリン十三日發電通】ヒトラー氏麾下の褐色シャツ軍が內亂を企てつゝありとの流言が盛に飛びつゝある折柄、ヒンデンブルグ大統領は斷然同軍に大彈壓を加ふるに決意し、褐色シャツ軍を解散せしむべき緊急令に署名を了した旨本日公表された

催淚ガスで
官憲に對抗
褐色シャツ軍の
本據遂に占據さる

【ミュンヘン十三日發電通】警察官憲は十三日午後七時半ヒトラー派の褐色シャツ軍の本據を襲ひ之を占據した、又ケーニヒスベルヒ、ハンブルグの官憲もその本據を襲つたが褐色シャツ軍は催淚ガスを放つて官憲に對抗中である

政府の聲明

【ベルリン十三日發聯合特電】ヒトラー氏麾下の褐色シャツ軍解散に關する緊急令發布と同時に政府は左の聲明を發した

政府は國家の內に更に國家を樹てんとするが如き如何なる企圖をも斷然排除すべく決意してゐる、而して今次の緊急令は安寧を維持し政府の權力を防衞し、且て無責任な結社の暴行を防禦するため政府の必要を示したものである

竹東郡下に
山崩れ
諸車交通杜絕

【新竹電話】昨日來の降雨のため十三日午後六時頃新竹州竹東郡下[illegible]の竹東、北埔間の北埔庄[illegible]附近道路長さ約五間、高さ七、八尺に及び山崩れあり、道路は一尺を隔てて辛うじて人の交通をなしてゐるが諸車交通は全く杜絕した、其他附近數ケ所も崩[illegible]しつゝあり交通危險の模樣である

集金を橫領
對岸へ高飛を企つ
二店員基隆で逮捕

【基隆電話】此程對岸支那に渡航せんとする擧動不審の內地人二名があつたので、基隆署で取調べの結果臺北市京町四ノ六[illegible]商店員[illegible]

外交員

[illegible]及び[illegible]で[illegible]集金[illegible]を橫領したもので

餘罪あ

る見込み、[illegible]

後藤伯の
第四回忌法要
十三日臨濟寺で

臺灣婦人慈善會主催の後藤新平伯第四回忌法要は十三日午後三時より圓山臨濟護國寺にて嚴修された折からの降雨にもかかはらず三好德三郎、石原本社支配人、尾崎秀眞、安田勝次郎、小宮元之助の諸氏及び圓山少年團員その他官民多數參列し僧侶の讀經に次ぎ燒香あり四時すぎ散會した

後藤伯から謝電

十三日午後三時から圓山臨濟寺で臺灣婦人慈善會の主催で故後藤伯の四回忌法要を行つたところ、伯爵後藤一藏氏から左の如き謝電があつた

亡父四回忌に當り御鄭重なる御法要行はれ感謝に堪へず御參列の皆樣に厚く御申上ぐ

相馬有島兩氏
警視廳に召喚
恐喝事件に關聯か

【東京十四日發電通】[illegible]相馬[illegible]有島[illegible]氏は十四日午前十一時警視廳に召喚日下取調べ中[illegible]

愛知縣人歡迎會

臺北愛知縣人會では十三日午後七時より鐵道ホテルに於て來臺中の愛知縣會議員一行の歡迎會を開いた、來會者二十餘名、服部氏の歡迎の挨拶に續いて[illegible]の答辭あり、和氣藹々裡に同九時散會した、因みに一行は同夜十時半の列車にて[illegible]に向け出發した

石崎元判官が
公證役場新設

高等法院、民事部に多年在職した石崎元判官は此程退官し今回臺北地方法院所屬公證人となり、市內大正町二丁目五十九番地に公證役場を新設し、近日中公證事務を取扱ふ事となつた

花卉陳列會

臺北園藝同好會主催の一般花卉陳列會は十五日から三日間に亙り毎日午前九時より午後六時まで乃木町陸軍偕行社樓下會場に於て一般公開されるが季節物草花類蘭類その他會員秘藏の珍品二百餘點に上るべく[illegible]會期中蘭苗と關係種子とを廉價分讓する由

大場前文教局長に
記念品贈呈

前文教局長大場鑑次郎氏の功績を記念する爲め[illegible]文教局內[illegible]關係者の[illegible]記念品を贈呈することになつた、[illegible]

[illegible]の手傳ひで買つたのだと云つて[illegible]るるか不審の點あり、二十日同地警察署に取調中である

第三高女の旅行隊
十五日に歸臺

[illegible]を訪ねて三月二十五日臺北を出發した第三高女の內地修學旅行隊は各地の史蹟文化施設を見學し、豫定の見學を終へて十二日正午神戸出帆の吉野丸に乘り、十五日午後基隆着歸校の筈である

天氣概況（十四日）

臺灣は東海岸沖の低氣壓の影響で殆んど降雨して居ります、[illegible]昨朝から本朝にかけて島內各地の降雨量は相當に多量で就中[illegible]

▲天氣豫報（十五日）

第一區　北乃至東の風弱く曇り

第二區　北乃至東の風弱く曇り但し雨模樣あり

第三區　北乃至東の風弱く曇り

臺北地方　風弱く曇り但し雨模樣あり

降雨量は九十五粍、臺北七十二粍、其他の各地も二、三十粍程度の降雨がありました

各地氣溫（十三日）

	最高	最低
恒春	二六・八	二〇・〇
臺東	二三・〇	[illegible]
高雄	二四・七	[illegible]
臺南	二三・二	[illegible]
澎湖	二〇・七	[illegible]
花蓮港	二一・七	[illegible]
臺中	一九・九	[illegible]
基隆	一八・九	[illegible]
那覇	[illegible]	[illegible]
長崎	一八・一	[illegible]
臺北	一八・四	一六・〇

商況

米況　十四日

正米市場（公定相場）

[illegible]

正米市況（前場）

期米新安值鳥米[illegible]

[illegible]

前日後場期米崩落の氣先今朝は鉄式安に売れ賑の投物輻湊し朝鮮筋の保合廻りもあつて寄付三十三下放れ後勢二三四八七錢と新安値に打止む富市場は蓬萊九樽共に賣物多く一段安を告げ九樽は内地へ沖の七四九五錢にて西内山米在庫漸減少し二萬三千餘袋となる、期米旣入れまでは此冬まだ低迷か出來高蓬萊當限一車、中限九車、中限一車九樽當限一車、中限九車、先限八車

大阪期米

節	當	中	先
一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京期米

▲前場

	當	中	先
寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
止	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安	[illegible]	[illegible]	[illegible]

神戸期米

▲前場

	當	中	先
寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
止	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安	[illegible]	[illegible]	[illegible]

花井陳列會

▲萬華方面は[illegible]防止に無關心で困る（老松町人）▲二十年位昔臺南州巡查をしてゐた[illegible]一郎といふ方の消息お知らせ下さい（[illegible]生）▲臺北旅館向上[illegible]の夜間ニウス[illegible]の方にお願ひします（ケイ子）▲拾ひ物をして屆け一年たつたらどうしたら宜いのですか（迷ひ子）▲新竹[illegible]運お聽申します（ルンペン）▲谷[illegible]式七樣上合[illegible]ヒナ子樣[illegible]彼[illegible]預りかつてあります（作所知り度し）（臺北高[illegible]）▲千歲町市場[illegible]風呂敷包フランス作文集を紛失お拾ひの方は（總督府[illegible]五七）▲宜蘭[illegible]よ[illegible]川校長の鋼作を[illegible]てやらないか（[illegible]生）▲內地旅館が入つて來た（[illegible]）▲[illegible]みやげ[illegible]會を開いたら如何（[illegible]）

●食道樂　一鶴本店　電話二三二一番

臺日案內
書籍
藥種商
婦人藥王惠乃王
醫院
藤井齒科醫院
治療所
平川鍼灸院
內地土産
三共舍
菓子商
羊羹なか
自轉車
自轉車は竹內へ
洋服
服地[illegible]坊屋
料理屋
ビックリぜんざい
染物洗張
[illegible]鶴田染工場
雜貨
ガリバー
債券買入
麻雀[illegible]拾圓　文藝堂
質
博信社
玄米堂本舖
肺病ろくまくとカワウソの膽
滋強飲料
キユーピーマヨネーズ
春のピクニックにも　毎日の御食膳にも

コロムビア

時局レコードの精粹
思ひ出の軍歌集　戸山學校軍樂隊　26869-71
肉彈三勇士の歌　江文也　コロムビア合唱團　26830
滿洲の歌／我が滿洲　江文也　26829
古賀聯隊長　東家樂燕　26831-26835
起てよ若人／我等の滿洲　內田榮一　26778
[illegible]の唄　26823
春の香り高き藝術品
大印度の歌　ベルトラメリ能子　35267
からたちの花／[illegible]なります　宮川美子　35274
流行の中心はここに生る
歎きの夜曲／赤い爵　淡谷のり子　26699
サラリーマンの唄／スピード娘　藤山一郎／淡谷のり子　26689
影を慕ひて／日本橋から　藤山一郎　26740
男の口笛を吹く女／風を吹きよ　井上[illegible]／丸山和歌子　26819
[illegible]人／[illegible]めたる戀　淡谷のり子　26826
あけみの唄／佳人よ何處へ　淡谷のり子　26828
朗らかなる笑ひの中心
アルコール行進曲　バートン・クレーン　26703
金語樓の後備兵　柳家金語樓　26704
浪曲界の新人レコード
本能寺　酒井雲　26642-26643

殘月譜 (155)

志乃田廸司作

清水三重三畫

見えぬ絲（二一）

「その代り――と云ひたいだらうが、さうは問屋で卸しませぬぞ、おふざけちやないよ」

政枝は啖呵を取つて、一氣に斯う喇つた。

「お前なんかに身を任せたのは、あの時、まだ世間知らずの娘で、ただ、ここは一方、父親の爲めにと[illegible]、あたしは神に掛けた女房なんだよ、散々人を[illegible]めて脅やかつて、あげ句の果てに、こんな所へのこのこと、いい男がさ、どんな面下げてやつて來たんだい！」

「やい！」

鯉六が、刀を引き寄せた。

勘三は、政枝を背に、かばふやうにした。

「おい！　今、お聞きの通りだ」

勘三は、平然と斯う云つた。

「俺あ、本人の意見次第と思つて默つて我慢をして居たのだが、[illegible]、俺の家へ、平氣で、のこのこ來られる身ぢやあるめえ、それに、來た序手を買つてやつて、[illegible]出したのだ、まあ、今夜の所は久しぶりだ、存分飲んで明日は歸れ、いいか、此の勘三さまは、な、御得か一人で來たのに附け込んで、隅田川の仕返しをするやうな、そんな人間ぢやねえんだ、[illegible]から明日の朝は、[illegible]、小判位は呉れてやるから……」

「馬鹿な、ごたくを吐きやがるない！」

鯉六、ぶるん、と頭を振つて。

「女が俺に惚れてるからつて、下手に強がりやがると、へん、二の舞だぞ」

「お氣の毒だが、どうせのことに江戸も食ひつめて引き下がつた馬道の鯉六だらう、はははは、此處は我樣子だぜ、てめえなんかの威嚇は、蚊の鳴くやうにも響きはせんのだ、いいか、大きな聲を出さずに默つて、久しぶりで、政枝の前でも、有り難く頂戴しろ」

「いやなこつた！」

吐き云ひ放つた。

「平常で勝手に飲んだらいいわ、あたしはね、[illegible]とした丸[illegible]の内儀なんだから――」

「へ、へ、金があると、女は、べたつくものだなあ、へへへへ」

咬肉に口を歪めて笑つて。

「それも、しばらくの間だ、[illegible]して置いてやらうよ、うむ、手前で深山々々、あはははは」

馬道の鯉六、さう云つて。

「おい！　勘公、てめえ、どうしてこんな金持ちになつた？」

「どうしてとは――」

「何で儲けたと云ふんだい？」

「けはけは」

勘三は笑つた。

「大福帳を見せたつて、やくざものには判りやしめえ」

「何だと？」

「まさか、賭博に溺りもしやしねえさ」

勘三、突つ先きで嘲笑つた。

「馬道の鯉六も、卑しくなつたな！」

「な、何を吐かしやがる、でい」

ぐいと膝を進めて、鯉六。

「おい！　勘三、しつかり返答しろ、てめえ、一體、こんな商人になる資本を、どこから拾つて來やがつたんだい？」

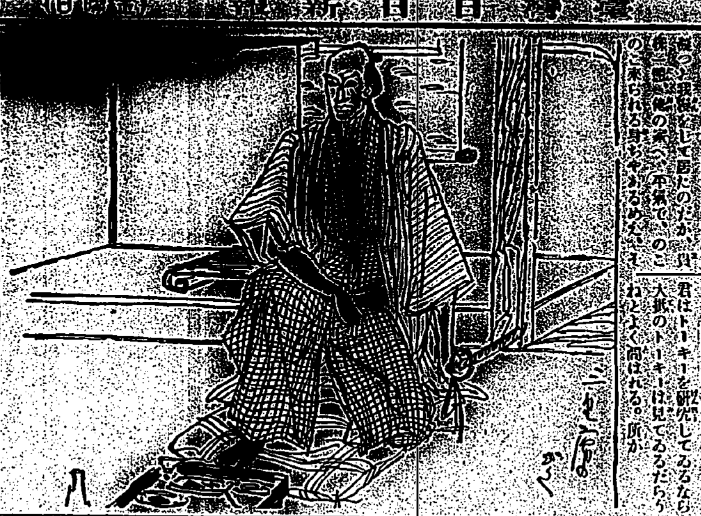
鯉六は刀を引き寄せた。

勘三、う、と詰まつた。

政枝が、心配氣に、勘三の顔を見た。

「それ聞いて、どう仕樣と云ふんだい？」

僅かに平靜を取り戻して、勘三は、盃を口に持つて行つた。



一漫談一

トーキー。「芝居・レコード」。

田中卯三郎

君はトーキーを研究してゐるなら大抵のトーキーは見てゐるだらうねとよく問はれる。所が

研究と觀賞

とは別とみえてお多分にもれず餘り見てゐない。しかし稀有名なものになると割合に見てゐるのでかへつて、自分で驚くといつた調子である。でも本當にいへば自分は芝居の方がすきなので、芝居でも出語のある古い歌舞伎が一番好きなのである。芝居の見方をトーキーに關係のある方面から見ると二種に別けられる一つは高い視線を據つて本花道の下のほこりを浴びながら女形のすねまで見すかさうといふのと他ははるか高い四階あたりから豆人形の樣な舞臺だけ見てゐて時々隣の人からメガネを借りてクローズアップを試みるといふ贅澤な見方とである。トーキーはかかる分類に從へば後者にいれられるけれどもこれは恐く見過ぎた見方であつて自分はトーキーに他の映畫の出來ない適切な場面は實に數人の合唱のクローズアップの場面のやうに思ふ。「ワオツタ」の中へ出て來た軍人の合唱の場面などは一人一人の顔の表情まで伺はれてあたかも自分もその合唱隊の一員になつたかの樣に感じた。これは

トーキーが

あつて始めて現はれた藝術である。芝居で四等席でみるのと同じ形式の場面をトーキーでは最前の感じを持たしめたのである。次にトーキーは編輯をやり得ることを利用して芝居に對して反對のことをやつてゐるのが解る。即ち芝居の藝術的なるためには舞臺の上で役者がやり損なふことを許されないのであるが、トーキーではやり損なつたらやり直しが利くから役者の巡業に大きな差が出來てくる。芝居では有名な人物を役者が扮裝してやるのにトーキーでは役者として素人の有名な人物を主役として平氣でフイルムをつくれる、だから三勇士の劇などはフイルムより芝居の方が面白く、東郷元帥のではフイルムの方が貴品として興味と永久性のあるものになる。觀客はそんなことは考へないであらうが自然自然興味のある方をとる樣になる。所が

觀客は興味

があつたものはその一部を自分のものとして時時思ひだしては樂みたい慾望を起すのである。そこでこの慾望が蓄音器レコードや寫眞繪はがきの形をとつて現はれる。この寫眞とトーキー、レコードとトーキーを比較すると極めて妙なことに氣づく即ちトーキーで東郷元帥が戰死者に對して[illegible]されるとしても觀客はそれを許すが泣いてゐる東郷元帥の繪はがきをつくつたらこれはいかめしい大將の像より賣が惡いだらうと思ふそこに一寒の寫眞の代表性が現はれてくる。レコードでもその通りで、トーキーの「モロッコ」の中では音のない場面の靜けさにもつともいい氣分を見出すとしても

レコードで

はそんな音のない部分のあるレコードは誰も買はないものであつて賑やかな[illegible]兵の大鼓のところでも買ふであらう。しかもトーキーその者にあつても蓄音再生の技術の良否で藝術的なるべき箇所が變つて來ることがある。トーキーの始めの頃、小山内薫氏がつくつた「黎明」といふのは節から云へば「モロッコ」のやうな總ての部分を含んでゐると思ふのであるが、技術がまづくて雜音があつたためモロッコで部分でよかつたはずのものが黎明では雜音の中から所々セリフが聞えて全く失敗に終つてしまつた。しかし小山内さんがトーキーの藝術感を人より先に持つてゐなかつたといふことは言へないと思ふ。（終）

小山内さん

が早く死んだといふことが惜まれるのである。その樣にトーキーでは非常に雜音が聞き難りであるがレコードではトーキー程でない。自分のレコードを何べんも聞いてゐる内に雜音以外のよい音の部分のみが記憶してしまつて、[illegible]で雜音をフィルターして聽くことが出來る。これが一寸面白い現象であるトーキーでは機械の方でフィルターするから音の再生に蓄音器よりずつとよい機械を要するのである。現在のト[illegible]

レコードの時代色（下）

一時局の反映爆彈三勇士一

[illegible]

× ×

それにしても、[illegible]

日活映畫「壯烈爆彈三勇士」中の三勇士

曙の歌（全十五卷）

……近日芳乃館上映……

◇新興キネ現代劇部創立大特作名篇　◇原作……加藤武雄　◇監督……田中弘

配役

大川四三……津村博

美登利……高津慶子

[illegible]

梗概

[illegible]

名家敗退將棋（六八）

（小泉氏三回勝四人目）

平手 △六段 小泉兼吉

先 ▲六段 平野信助

[illegible]

新刊紹介

▲働く婦人（四月號）[illegible]

▲ツーリスト（四月號）[illegible]

新刊紹介

[illegible]

果然、轟々たる賞讃の叫び

感激狂喜の全快者續出

淋病根本征服

ブラオン銀　ケンゴールの發見

前東京吉原遊廓吉原病院長佐藤榮先生の努力

恐るべき淋疾

[illegible]

九州帝大旭博士發表

[illegible]

安全なる局所療法

[illegible]

赫々たる好評

[illegible]

この反響に聽け！

豫想以上の成績

醫學博士 山田壽一

[illegible]

人類幸福のために

醫學博士 北井茂八

[illegible]

悉く快癒

醫學博士 山崎和雄

[illegible]

ブラオン銀の驚異的發見

[illegible]

感謝の聲

◆薄紙を剝ぐが如く

[illegible]

◆酒にも運動にも再發せず

[illegible]

◆根本的に全治し同僚も全快の喜び

[illegible]

◆病症が十日で全治

[illegible]

◆同病者の友にも

[illegible]

◆愉快に活動

[illegible]

東京 日東藥化學研究所

臺灣總代理店 臺北市新起町 ヒラノ藥局

代理店

（取扱所）

[illegible]

漢文臺灣日日新報

車油發火兵器爆裂
燒死十四名其他重輕傷多
列車顛覆慘事避難鮮人亦在其中

十三日哈爾濱電。昨脫線顛覆之川列車。俄人機關手所談。該列車馳至哈爾濱東方十五基羅地點橋梁之時。鐵軌枕木拔去。忽然脫線顛覆。車油發火。爆彈小銃彈炸裂。五車輛方日焰出。爲烈火包圍。十四名燒死。其他貨車十九輛。亦粉碎如微塵。重輕傷者多數。列車中。多乘避難鮮人。又北滿鐵道（東鐵）特組救援列車。幹部齊出。善後措置。長谷部◎團長。亦急馳往現場。飛行機◎機。亦空該地而發云。

列車顛覆犯人容疑者
逮捕華人一名究問

十三日哈爾濱電。我軍川列車脫線顛覆犯人容疑者中國人。逮捕一名究問。此回犯本犯人。傳有赤色恐嚇主義團之說。或言俄人機關手。車掌中。一無死者。或與通氣脈云。

顛覆我軍用列車者
傳爲赤色祕密結社員
警察當局目下大活動

十三日哈爾濱電。表謂爆破松花江大鐵橋不成。轉而顛覆我軍川列車之犯人。疑有係赤色恐嚇主義者所爲之言。其祕密結社八千七百名決死隊果八。設於哈爾濱及北滿鐵道（東鐵）南部線方面。警察特高課。齊出檢舉。大見活動云。

臺中州農村
米呈活氣
乘合車增收

臺中州下農村。自三月上旬以降。米價稍昂。往都會購物亦多。景氣漸好。而該州下乘合自動車營業者。自去年秋以來。乘客頓減。近亦漸多。比客年極不況時。增加一二成。殊如某自動車業者。月增收三百至五百圓之譜。異常喜歡云。

馬公驅逐艦
水雷發射演習

十三日馬公特電。要港部所屬驅逐艦隊。去十二日下午。發馬公。赴對岸警備。而第二十五驅逐隊竹、梨。去十二早。爲演習水雷發射。向高雄方面。演習後。歸還對岸。又新任金子二十五驅逐隊司令。去十日抵任云。

軍司令官
視察臺東

阿部軍司令官。去十二日午後抵臺東廳界。受江口廳長代理佐々木警視諸氏迎接。沿路聽取說明。下午四時五十分。抵臺東驛。驛內有重要官民及鄉軍。各學校兒童出迎。抵旅館。翌十三日發同館。參拜臺東神社。紀念植樹後。檢閱分屯中隊。午餐後。下午一時頃抵臺東廳。在公室受重要官民伺候。聽取兒下廳長。說明管內情況後。視察臺東開導所。聽取井木所長報告。同二時。驅自動車。一巡卑南。馬蘭兩社。及視飛行場。三時歸旅館小憩。同五十分蒞臨公會堂。開招待官民茶話會。翌十四日午前七時發臺東驛。赴花蓮港。兒玉總長及佐々木警視。送至廳界。又豫定十七日。發花蓮港。經蘇澳抵礁溪驛。宿于樂園。十八日午前七時五十三分。抵宜蘭驛。檢閱分屯中隊。正午在杉崎旅館午餐。下午一時。參拜宜蘭神社。孔子廟。然後視察羅東郡二結パルプ工業試驗所。歸宜蘭。下午三時。假專賣局出張所樓上。招待蘭陽三郡下官民二十餘名。開茶話會。下午五時十六分。發宜蘭驛歸北云。

南總督一行抵高雄
驛頭各官民團體出迎
參拜神社後入州廳

南總督一行。東臺灣初巡視完畢。十二日。在高雄州下恆春郡四重溪過夜。翌十三日。經潮州。屏東。於午後三時四十四分。抵高雄驛。々頭有各官衙長。督府評議員。官民有志。婦人團體等出迎。驛構外有中學校。女學校。小公學校。兒童。在鄉軍人會員等堵列候迎。總督降車後。偕野口知事。乘自動車。一行亦分乘自動車。參拜臺灣神社後。在社頭眺望市街。後到高雄州廳。在玄關前。受職員出迎。入貴賓室。引見課長以上。受民間有力者訪問。四時四十分。辭出州廳。入山館。六時半。招集安部警務局長。能澤祕書官。野口知事。在田警務部長。今井市尹等。在同館。共晚餐。又一行。各分宿在港口、吉安、壽旅館。

總督視察
飛行聯隊

南總督。十三日午前七時十三分。發潮州驛。在車內。引見山屏東來迎之郡守、街長。平山臺糖重役。高川氏其他。既而抵屏東驛。構內有前飛行聯隊長後藤大佐。外將校主要官民。婦人團體幹部其他出迎。構外兩側。有各學校團體堵列候迎。總督乘自動車徐行。在車上答禮。參拜阿緱神社。在社前。記念植樹。然後發向所。抵臺灣製糖。在玄關。受其他幹部。社員出迎。由平山重役前導。入貴賓室。午後。聽平山重役報告同社概況。午餐後。總督右胸懸勳二等外。更於左胸懸勳一等勳章。終與同社瑞竹。貴庫。山平山重役詳細說明。攝影紀念。視察工場後。再入貴賓室。在芳名錄。執筆書。々萬古榮。弘謹書等字。受發同地。往飛行聯隊。後藤大佐其他候迎。入貴賓室。聽報告隊之狀況。在第一格納庫。山野村少佐。說明其機能。斯時。飛行場。有機首相並戰鬪機一機。於轉瞬間離陸。高度保持四百米內外。左右橫轉。山松木軍曹操縱。演出妙技。總督甚容眺望。臺內大尉。就其操作。一々說明。大森原特務曹長操縱之八八式偵察機。亦舉爆音離陸。總督於二機翩舞未下陸之前。發同地。搭午後二時五十五分屏東發列車。向高雄。

在四重溪
引見蕃人
然後向潮州

南總督。在四重溪溫泉過夜。十三日午前九時。在旅館前。引見屏東斯番以下附近八番社蕃人。訓示後。惠與土產物。同九時半出發。途中。在南勢湖少憩後。再乘自動車。沿道木麻黃並木之鵝鑾鼻街道向潮州。山村寮沿道各庄民。歡迎於正午。安抵潮州驛云。

行啓記念日
臺南市行事

來十六日。係今上陛下儲皇儲時。臺灣行啓紀念日。臺南市街。定是朝十時。將於市會議室。舉行御沙汰書奉讀式。當日令各戶揭旗表敬。

羅東街方委
不久實現

羅東郡下多年懸案之羅東街方面委員制度。者番臺北州當局准許。決定自昭和七年度施行。據該方面委員設置計畫。即羅東街戶數有二千八百餘戶。人口萬五千餘人。乃蘭陽三郡下中心都市。及米出產地。又營林所羅東出張所。開始伐木事業。及設置羅東貯木場以來。農商工業。日趨殷盛。而從太平山伐木事業之勞働者有千餘名。並合計羅東街製材工場。精米所。昭和製糖工場。製紙工場職工。乡至二千餘名。故臺北。宜蘭及蘇澳各方面。赴羅東求職者。亦屬不少。又羅東街內。細民戶數七十餘戶。人口七百餘名。宜設羅東街方面委員。爲之照料一切。補助事資。防北火苿。及無料醫治等。現由臺北州知事。命羅東郡役所。調查方面委員數及區域。而東街民。則於兒童誕日即五月五日。開始方面委員事務云。

軍縮一般委員會意代表提案
唱廢武器贊成美國案
美國案尚有數國贊成但不及法國案

十三日壽府電。軍縮會議一般委員會。十三日午前十時十分開會。繼續前審議軍縮條約草案第一條。本日最先演說者。爲意國外相。即先贊成美國提案。而後攻擊法國提議國際軍創設案。提案如左。

一、重砲分三階級。大口徑即時廢棄。比較的小口徑。漸次廢棄。

二、戰車照此原則。

三、每年至十二月三十一日。各國將其海軍至噸數。照規定率。撤去武裝而毀棄之。

四、爆擊機。每年定額毀棄。而後廢止。

五、一切科學的瓦斯供給。即時廢棄。

究竟意國提案。意在盡廢武器。土國提議。在希望此等武器。悉之聯盟之手。武拉西爾。土耳其兩代表。亦皆贊成美國提案。其他代表。亦有演說。午後一時休憩。三時半再開云。

九月十八日事件當時
東北軍責任者榮王兩人
會聯盟調查團

十三日北平電。聯盟調查團。至十三日午前午後。接見榮臻。王以哲等。九月十八日事件當時東北軍責任者。詳聽當時事情。特就東北軍。何故於短時間內。放棄奉天城。美國委員。法國委員。各有專門的質問。十四日。合會東北避難民代表云。

督府七年度豫算
實行額九千四百萬
追加百七十五萬圓

總督府七年度實行豫算及追加豫算案。經大藏省議決定。十三日發表。擬上程于十五日之閣議。其實行豫算額九千四百六十萬二千九百八十三圓。追加豫算額百七十五萬七千四百二圓。計九千六百三十六萬三百八十五圓。比前年度當初豫算額。激減一千九百萬九千七百三十五圓。蓋因該年度行政整理及踏襲一般節約之不得已者。然總督府豫算破一億圓。乃大正十三年以來所未有也。

主要新事業及增額

實行及追加豫算之新規事業。並視前年度豫算之增額災害復舊等之分。計十于追加豫算。其他概計十于實行豫算。其各項所要經費列左。

一、高山觀測所事業開辦　五四、五〇九

一、共婚法施行　一、五〇〇

一、蕃地監察官制度設置　一二、六二二

一、蕃地集團及蕃地道路維持　五九、九九八

一、無申告異動地調查　四二、三一九

一、阿片其他密輸入取締　六、九三九（地方廳一、〇五五稅關五、八八四圓）

一、臺南地方法院高雄支部及臺南刑務所高雄支所設置　二三、七一三

一、醫院內容充實其他　九二、八八八

一、天然瓦斯研究　一六、五九四

一、糖業試驗場及大南庄蔗苗養成所完成　九一、四〇二

一、森林施業案事業區造林　三三、八四七

一、研伐跡地及特殊造林皆顧面積增加　一〇、一三四

一、眞空式製鹽試驗　一一三八

一、蘇澳花蓮港路維持　三六、四一六

一、電信電話工事保守費增加　二六、九四四

一、電氣計器檢定　六、五八一

一、簡易生命保險事業增進　二三、六三〇

一、加入電話增設　二八、九一五

一、臺東線揮發油機動車運轉　三一、五七〇

一、鐵道貨物代金引換制度實施　六三八、三三九

一、諸學校生徒身體檢查　四、五二〇

一、諸學校學年進行所關學級增加其他　二三九、六八一

一、屏東高等女學校新設　一四、四八二

一、公債利息及諸費增加　一、一二五、六七四

一、恩給負擔金增加　八二一、九三三

一、二水驛擴張工事　一五〇、〇〇〇

一、卑南大溪橋架設費　一六五、四八一（總額三九四、〇四六圓二箇年繼續）

一、桃園埤圳補修工事　九八、一五一（總額六〇〇、〇〇〇圓三年繼續）

一、彼拉老番地道路開鑿　四七、一九〇

一、電信電話建設及改良　六一〇、三五一

一、飛行場設置　二一九、〇〇〇

一、馬公水道調查　一〇、〇〇〇

一、地方自治制實施準備　一七、六七九

一、保健調查　七、二六七

一、海岸林造成事業進行　二二、〇四〇

一、基隆市區改正工事費補助　二八、五〇〇（補助工事費三分二）

一、臺南市區改正工事費補助（同上）　四六、九二〇

一、嘉義市區改正工事費補助（同上）　二一、七〇〇

一、臺北市區改正工事費補助（同上）　四六、九〇〇

一、臺南市水道沈澱池增設工事費補助（同上）　一六、三五〇

一、國語講習所補助增加　四、〇八〇

一、新莊街水道工事費補助　二三、七七五（補助二箇年工事費三分二）

一、淡水河川工事費補助　二二四、二九九（補助二箇年總額六三、九五七）

一、二層橋架設　一七八

一、刑事補償法施行　一四、八四二

一、航海獎勵補助　一五〇八（基隆花蓮港間航路新設　七〇六二）

一、思想取締　五三、五八二

一、北港漁民住宅建設費補助　二三、二三四

安達老復黨問題
於民政黨及新黨
政局前途有關

十三日東京電。中野正剛氏等。組織新黨而行。則料參加現代議士。風見章。山谷兩氏勿論。中立鈴木正吾。民政黨落選與四二。高橋壽太郎諸氏外。尚有二、三名。結局令者十名內外可數。惟於其時。安達謙藏氏。出何態度。新黨勿論。民政黨前途。亦有大關係。安達氏似不即如中野氏希望。直接參加新黨。即氏之復民政黨氣運。黨內漸次濃厚。立於復黨運動者。中野一派之間。進退兩難。然至五月特別議會前後。復黨或難實現。決意如中野氏希望。向新黨樹立一路而進。亦未可知。斯時民政黨。有大起動搖。最小二十名內外脫黨者。政局前途。有大影響。世人頗爲留意云。

北港溪橋工事完竣
籌備開通式祝賀會
迎媽祖神輿當先

既報北港郡北港。與嘉義郡東石郡々界之北港溪架橋。工事費十五萬圓。二年間繼續工事。今已告竣。前記三郡交通。甚稱便利。街民咸喜悅。于月十一日午後一時起。當民約三十餘名。集於街役場樓上。議舉落成祝。決定欲開祝賀會。並開通式。特定月二十四日。當日恰值舊曆三月十九日。當地迎媽祖恒例。欲以聖母神輿當先行初渡式也。

禁山東苦力入滿洲
爲防便衣隊變裝者

十三日奉天電。奉天省政府。奉民政部命令。禁止山東苦力入國。十三日轉飭山海關。其他國境各警備官署。其辭如左。異國人入滿洲。固所不拒。惟近來多數便衣隊。變裝苦力。陸續入國。其意在擾亂。此其檢束頗難。爾後山東方面入國之苦力。非帶有確實保障者。其絕對阻止。

第二次異動後
人事問題於是告完
長官在出張所談

十三日東京特電。平塚長官。本日在督府出張所語左。此次晉京要務。爲豫算關係竝人事。然豫算似已決定。殆無從措手。至于人事之所謂第二次異動。擬爲相當廣範圍。而以是全部告畢。應于三四日中決定。吾等原以公平立場。而置重于中堅之四等級。注意拔擢後進者。殊費苦心。同地滯在約十日間。訂來二十二日發東京。二十九日天長節。在臺參加式典。

臺北州農會對州外豚
徵收屠殺稅二十錢
豚仲買人憤其無理

臺北州農會。從來對州下飼養豚屠殺之時。每頭徵收屠殺稅二十錢。然自去十日起。對州外搬到之豚。亦視作飼養豚。徵收同額屠殺稅。是故臺北豚仲買人間。皆憤其無理。計畫不買同盟。並將此事情。訴於中村市勸業課長。以爲迷惑消費者。請中止之。該課長。首對不任出調停。因州富田勸業課長。梶原。大飼兩技師等出張不在。欲俟諸氏歸時後交涉。一面仲買人一邊對市役所。欲正式提出陳情書。或喚願書。猛烈運動云。

竊取驛員腕表

嘉義市西門町大原與吉之雇人高橋滿光。年十一。去十一日午後六時。在嘉義郡氏雄驛。竊取同驛員祭原梁之腕表一個。逃去。十二日午後五時頃在嘉義驛徘徊中。被同驛取締巡查發見。捕入嘉義署司法室留置取調中云。

大稻埕永樂會
開發會式

既報大稻埕永樂町住民所組織之永樂會。籌備內容略已就緒。定于十六日午後二時。假江山樓旗亭。舉發會式。是日關係官廳及各界人士。多數臨席。同會創立委員[illegible]成通。郭烏隆。魏清保外諸氏。現正準備[illegible]

豐原四人組
强盜案
判決言渡

既報臺中州豐原郡下四人組强盜案。在臺中地方法院。刑事合議部公判。大甸裁判長係。小田川。橋爪。兩判官陪席。吉田檢察官立會。去十三日。對各被告。宣告判決言渡如左。

懲役十個年　劉慶發

同　上　張錫鉎

同八個年　曾徐笑泉

同五個年　葉壽春

懲役六個月　廖興泉（各扣未決拘留日數百日）

懲役六個月　劉森（但二年間執行猶豫）

罰金百圓　丁興海（扣未決拘留日數六十日）

罰金七十圓　楊正業

農事講話日程

[illegible]十四日[illegible]農事講話。[illegible]

嘉市冰價
難免暗中競爭

嘉義市內冰仲賣者。前至夏季販賣額。有受會社割當。因數年來。該割當廢止。實利頭五錢。除實用每價。竊益無幾。二年前向外。中賣增至十二處。比前倍[illegible]

野鴛鴦送檢

新竹州新竹郡六家庄三崁店字水坑口人。葉某之妻葉鍾氏六妹。年十七。與同庄汴頭埔字嚴園人劉堯熙。年二十二有私。兩情甚洽。後堯熙到嘉義郡中埔庄觸口嘉義市第二水源地作業。六妹不堪寂寞。去三月十一日。奔就堯熙。此回被本夫提出姦通告訴。一對野鴛鴦。遂拘入嘉義郡警察課司法室。訊問結果。十三日連人帶案。解送臺南地方法院嘉義支部檢察局處理云。

密輸團數十名
一萬餘圓枋寮起水
分配利益紛爭密告當局

高雄署。十一日以降。俄然緊張。由高原司法主任指揮總刑事。出動于市內及屏東潮州各郡下。並臺南州下。檢舉本島人七八名。留置嚴究中。風聞爲一大密輸團。首魁市內旋後町某甲。共犯者有數十名。本年二月初。分乘首魁某甲。所有發動機船二隻。駛往汕頭方面。滿載阿片入石油罐八十四罐。其他絹布。煙草。洋酒類等。約一萬數千圓密輸品。欲在安平起水。而臺南署最近警戒同方面極嚴。故變更起水于潮州郡下枋寮。密賣于高雄。臺南各地。其發覺原因。係分配利益爭執。一部密告于當局。又首魁者二名。早聞風遠逃。現搜索中云。

竹東張巡查
色情被告訴

新竹州竹東郡警察課巡查張連木。被竹東庄人劉氏如女[illegible]告訴[illegible]

是非々

[illegible]沿道路。約五町。概不配置電燈。此路乃香客必經之途。行人往來。晝夜不絕。茲告街庄長。努力使之化爲光明道路如何。（衛光之聲）臺中某組合。[illegible]清明已前後。王爺之人不少。夜慣近村男女。三五成群。少者數十人。多者數百人。往乞龜粿而食。此種惡風。甚有關礙于臺灣人體面。且於衛生上亦不佳。吾谷處役場保甲。同風會青少男女團等。極力宣傳使之廢止也。（路有感）彰化街經南郭。往南壁。[illegible]

鳳山賭徒七名
罰金結案

高雄州鳳山郡鳳山街火房口三十六番地。李平玉。年三十。鳳山郡大樹庄九曲堂四十九番地。吳萬發。年二十八。同庄大樹九十九番地。張從。年二十一。同庄樣仔腳五百十五番地。吳良盛。年十八。同所五百十三番地。林天賀。年四十七。同所五百五番地。陳貯。年三十八。同所百九十一番地。李日。年二十三等七名。於三月二十一日午後十二時頃。在大樹市場內。賭四色牌。被大樹派出所洪良東巡查探知。一網打盡。月十二日前十時頃。由森山部取調結果。李平玉罰金二十圓。吳萬發罰金三十圓。吳良盛罰金二十圓。張從罰金二十圓。林天賀罰金二十圓。陳貯。李日各罰金二十圓結案云。

蘇澳
新任披露

甲木蘇澳郡守。去十四日午後六時。假公會堂。開新任披露宴。招待官民百餘名。酒數巡。主人致禮。來賓代表答詞。[illegible]

臺南
三廟慶成

臺南文昌公祠。自昨年重修以來。至去月中。經全部竣工。而奎樓書院。及洪公祠二所。亦已竣畢。茲由許管理人等。訂來十七日午前十時。一齊舉落成式。

高懸文虎

臺南市高砂町陳延綿。鄭大聰兩氏。乘來十七日。文昌祠。奎樓書院落成之機。擬于同夜八時。假奎樓前高懸燈謎。而西川吟社。亦於同時。竝開擊鉢吟會云。

競技消息

專賣局臺南支局管內各煙酒小賣人組合。並仲賣人主催之賣上增進競技會。既於客月杪告終。成績優劣。現審查中。據專賣局意見。將俟本月煙酒發表時期。臺南各組。嫌小賣人組合總會時。始行發表。順果表彰式。而郡組合。或先期舉行云。

受賞寄附

蘇澳驛長山本富一氏。去十一日金刀比羅神社祭典。氏變裝生番。受賞一等金十圓。去十二日。再由私費取出五圓。計十五圓。翌十二日。持獻于西本願寺十住。寄附於一如會。誠美舉也。

人事

▲蓬萊閣管理人兼支配人林梁光氏。四月六日。以老病去世。享壽六十有八。訂來二十一日午後一時。在其下奎府町一丁目一八二自宅。舉告別式後。出殯于大直山麓。氏自改隸以前。渡臺營香港郊。北後改營酒樓兼業。前後凡二十餘年。爲人誠實可親。交遊極廣。子三。長早逝。次男林三祝三。孫一。長子所出云。▲基隆市旭町。簡傳丹兩洪二氏。各於日昨同日死亡。

會事

▲新竹郡茶業改良促進會。十五日在新埔公會堂。十六日開於湖口庄北窩。茶業組合。▲嘉義市。及同郡乘合自動車業者。自昨年計畫合併會社。今回得當道認可。合併爲嘉義自動車株式會社。資本金四十萬圓。取締役中。推舉林抱氏爲社長。訂十六日午後六時。在嘉義市公會堂。開成立披露宴。招待地方重要人士。及有關係者等云。▲苑裡庄苑裡坑有志。近爲婦人國語普及趣見。募集村婦。講習生四十餘名。講習期間。豫定四個月。教師聘公學校訓導。訂來十九日。舉發會。▲高雄市鹽埕町。馬公親會。去十二日午後七時頃。在澎湖公會館。開役員會議。時刻一到。會長呂座氏。說明議案。而前當日。未成立本會之時。泛而無統。今以馬公。二川在住僑民。組織此親會。公益事業之積立金。必要者寄基金。爲本役員一致贊成。通過議案。即時起稿。通知各會員。▲十六街泉豐商行。麥酒販賣部。在公園內。建設一水月麥酒出納涼所。去十一日午後六時起。招待地方官紳商百餘名。舉開業披露宴。▲臺南市圍棋會。今回由[illegible]

不孝慈等罪孽深重不自殞滅禍延
先慈林母莊太夫人痛於昭和六
年陽曆九月二十八日壽終
寢享壽七十有七齡不孝等親
含殮遵制成服停柩在堂已
于昭和七年四月廿一日舊
三月十六日午前九時在臺
市補町自宅舉行殯禮十二時
發引安葬於車籠埔七星山之
麓哀此訃
聞

男　烈堂　泣血稽顙
孫　垂拱　垂珠　垂芳　垂凱　垂明　垂立　垂訓　泣淚稽首
在[illegible]獻堂　階堂　[illegible]拔淚頓首

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
發行所 臺灣日日新報社

帝國生命

最良の保險　帝國生命　最善の奉仕

新種養老保險
昭和二年度契約に對し本年度第一期 五分配當
昭和二年度契約に對し本年度第二期 一割配當

◇ 本年度我社成績は相變らず順調なる伸展を示し、創業以來の最高記録を留めたる昨年度同期成績に比し更に優秀なる數字を擧げて居りま（す）

◇ 萬人に痛感される生命保險の必要と世間に定評ある我社の信用の前には聊も不景氣の影響がありませぬ

◇ 否、不景氣なればこそ却つて保險への信頼を倍加する道理であります、貯蓄・信託・投資を兼ねる新使命が廣く理解された結果と信じます

◇ 滿洲、上海兩事變に出動された各位よりは、何等割增保險料を申受けず無條件で負託に酬いて居ります

◇ 生命保險は殆ど一生涯の長期に亘る利害關係が伴ふ契約です、その選擇を誤つて悔を後日に殘されざるやう特に御留意を希望しておきます

健康增進施設
巡回相談
無料奉仕

帝國生命

（B—4）

日本一のやさしい英語雜誌

一年英語

五月號 改卷第一號

新一年生諸君

中學へ入ると新學科英語が始まる。此の英語は特に第一歩が大切で今確りと基礎を築いて置かねと將來上級の學校へ進む時に難儀します。それには是非入學早々『一英』の誌友になつて下さい。リーダの講義は勿論、會話、作文の他、愉快な西洋物語、童話等を美麗な色刷繪や寫眞滿載で容易しく面白く、英語の實力をみつちり附けて屹度優等生にして上げます。何獨學者にも無二の家庭教師です。第一號から御買洩しなく

定價金三十錢（郵送料金一錢）六ヶ年前金三圓五十錢

東京麹町區富士見町 研究社 振替東京二八六〇二

●五月號改卷第一號發賣！

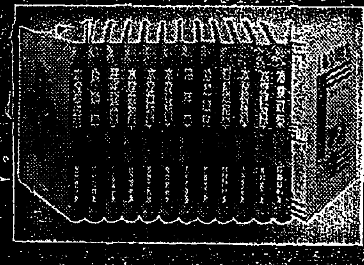
中學二年程度 [illegible]
新二年生諸君の新學年からの必讀雜誌はこれ！教科書の英語は勿論全部容易しく面白く復習して上げその他愉快な西洋物語、童話等滿載です。第一號から是非！
・定價三十錢（送料一錢）六ヶ年前金三圓五〇・

中學三年程度 [illegible]
新三年生諸君は三英で念に難しくなる英語を巧みに平易化して談笑の間にめきめき實力を附けて上げる爽やかな雜誌です。改卷第一號發賣、お早く！
・定價三十錢（送料一錢）六ヶ年前金三圓五〇・

四五年及受驗 [illegible]
新四五年生諸君の無二の英語參謀！新學年からの勉強法を出發點とし學校の復習と併せて順次受驗準備を果させるもの、教科書と共に毎月缺かさず讀み給へ！
・定價卅五錢（送料一錢）六ヶ年前金四圓五〇・

高等學校程度 英語研究
我が「英研」は茲に第廿五卷第二號發賣。常に內外英學大家執筆の清新該博なる新英文學の研究に古典の鑑賞に或は批評紹介に既に定評あるもの。滴讀を乞ふ。
・定價五十錢・送料二錢（六ヶ年前金五・五〇）・

水產學全集



會員募集 全十二卷

監修
理學博士 藤田經信
理學博士 田中茂穗
前水產局長 長瀨貞一
理學博士 岡村金太郎
理學博士 雨宮育作

堂々たる偉容・充實せる內容・最高權威總動員・學理と應用の寶庫!!

◆內容及び執筆者
1 水產學通論 藤田經信
2 魚類學 田中茂穗
3 浮游生物分類學 小久保清治
4 水產動物學 岡田彌一郎
5 水產植物學 殖田三郎
6 水產蕃殖學 藤田經信
7 海洋學 丸川久俊
8 漁船研究 野島休五
9 最新漁撈學 [illegible]
10 水產製造學 木村金太郎
11 水產經濟學 蜷川虎三
12 漁業政策 [illegible]

推奨 [illegible]

申込規定 [illegible]

申込〆切 五月五日

內容見本無料送呈

申込所 全國各地書店又は直接發行所へ

發行所 厚生閣 東京・麹町・下六番町 電話九段 振替東京五九六〇〇

こばた賣藥店

大懸賞（五月九日締切）御愛煙家の好評を今直ぐ御利用あれ

愛煙家の健康を保障する

仁丹香錠

キセルの一ぷく
香錠の二三粒
それで四五とに
身も入らう

天晴れの進出振り！
何處を描いても氣品の發見へ……
萬年筆用 パイロットインキ キンイ

バランス型

パイロット高級萬年筆

バランス型 ¥2.50より
普通型 ¥2.00より

2オンス入 20セン

（附）國旗入市街圖 長春・奉天・吉林◆

[illegible]滿洲國全圖

東京神田 青年教育普及會 振替東京二七七

定價三十錢

弱い子供に

チョコレート入の強壯劑

ポリタミン錠

小瓶 一圓二〇
大瓶 二圓

御菓子代りになり食慾をすゝめ、血色をよくし、寢汗を防ぎ、眠りをよくし、腦を丈夫にする。殊に滋養物を食べても胃腸の弱いために肥れない子にも、少しの無駄もなく吸收されて體重を增し、全身を強くする。

著名小兒科醫及各學校の報告書贈呈

發賣元 大阪市道修町 株式會社武田長兵衞商店
關東代理店 東京市本町 株式會社小西新兵衞商店
製造元 大阪市 大五製藥株式會社

32—433（O）

伊豆椿チック
百％インテリの美髮料

腎臟疾患[illegible]如何程の慢性でも[illegible]御困りの方はすぐ御申込みあれ詳細なる説明書を進呈す

兵庫縣明石市樽屋町 柴田天鶴堂

ラキサトール

無味・無臭副作用なき緩下劑

殊に常習便秘に

本劑は今や……全國多數の病院醫院に於て優秀國產緩下劑として盛んに愛用されつゝあり

本劑の排便作用は通常六乃至十時間後に來り便通は極めて自然的にして何ら副作用なし

連用するも習慣性なく無味無臭にして服用し易く奏效常に顯著なり。

（全國藥店にあり）

大阪 塩野義商店 道修町

[illegible]人林榮光氏四月六日死去仕候間生前厚知各位に謹告仕候
追而告別式ハ四月廿一日（舊三月十六日）午後二時[illegible]自宅ニ於テ執行可仕候
昭和七年四月[illegible]日
臺灣[illegible]
蓬萊[illegible]

毒の病 [illegible]

●法人登記公告 [illegible]

公債の增發と通貨膨脹
現實悲觀も近く轉換しやう

一

金再禁後金上り物への[illegible]作用は內地の銀行預金を減少せしめ昨年末現在全國普通銀行の預金總額は五十億五百萬圓で同年上半期末に比し三億三千四百萬圓の減少を示し、內五大銀行の預金のみにて一億四千萬圓の減少を示してゐるのが昨今銀行の手許が可なり窮屈となり勢ひ貸出を手控へなければならぬやうになつた。去三月十二日日銀が二厘方利下げを行ふたにも拘はらず市場金利が一向之に追隨せず依然手堅く保合うてゐるのも故なきに非ずである。地方金融の梗塞は殊外に甚だしく相當知名の銀行でその機能を失ひ或は休業中のものも尠くない。之に對し大藏省では成るべく地方銀行を合併せしむる方針をとつてゐるが、最近各務鎌吉氏は米國に倣つて資本金十億圓の復興金融會社をつくり此內半額五億圓を政府出資となし地方銀行の不動產抵當貸付を引受け[illegible]に地方金融の[illegible]を救濟するといふ新案を提唱し有力銀行の間にも五日會も之に贊同してゐるから或は遠からず實現するのでないかと思はれる。若し之が實現すると必然的に通貨膨脹を將來するわけで事實上インフレーション政策の一端として認めらるべきものであらう。

二

又政友內閣の積極政策と日支事件とは我が財政を膨脹せしめ七年度實行豫算に追加豫算に於ける新規公債發行豫定額は二億五千四百八十三萬圓で四、五兩月の滿洲事件費を合せて實に三億千四百七十萬三千圓に達するわけで之に[illegible]繼續費まで加へると[illegible]四億五千[illegible]萬圓の巨額に上るであらう。高橋藏相は本年度公債發行の豫定より增加することは甚だ遺憾であると云つてゐるが、公債の增發は金融の狀勢に鑑み民間市場に求めずして預金部及日銀に引受けさせる意向のやうでありその結果は通貨の膨脹となるのであるから最近の日銀發行高十億六千七百萬圓、內正貨準備四億二千九百萬圓、保證發行五億三千七百萬圓からみて[illegible]の發行制限[illegible]の擴張は最早機運の時期でなく前述追加豫算に於ける新規公債發行と共に來るべき特別議會に提出せらるる段取である。

三

斯くて通貨の膨脹は必然の勢と[illegible]することが出來ない。即ち不健全通貨の增加は通貨の價値低下を意味し之と逆比的に物價の騰貴を招致し、固定資本の評價が高まると共に今迄殆んど死藏してゐた固定資本も蘇生し茲に產業資本家の活動となり失業者は減少して勞銀の支拂額は增加し稍々長期的に購買力が增加する。云ひかへると固定資本が浮び上り財界がフランス化することになるのであつて而もそれは生產の擴大でなく事業家の損失減、寧ろ利潤の擴大となるのである。

四

金再禁後の現實景氣人氣が二月より三月にかけて何時しか現實景氣人氣に變り株式を始め期米、綿絲其他の重要商品は四月に入り一段の安値を演出した。一般に人氣は沈滯し或は先望に傾いてゐるが、之は現實悲觀が餘りにも現實を裏切つたからである。併し公債の增發、即ち通貨膨脹の形勢と云ひ、殊に公債の增發即ち通貨膨脹の形勢と云ひ所謂インフレーションは漸次實現せんとしてゐるから、此の現實悲觀も殺風景を[illegible]いたのではないかと思はれる、現も亦不健全通貨の增大は避け難き形勢により從つて物價の大勢は上向きと見て明瞭となるべく、一面政府の積極政策が從來表面に現はれた日銀利下げ其他の外に、產業の[illegible]引上げに、其他に如何なる形、如何なる程度に現はれるかは來るべき特別議會を前に大に注目を要するところである。復興なるインフレーション政策は禍根を將來に殘すことにもなるから政府としても[illegible]を決してかからねばならぬが、政府今後の政策には多少期待することが出來ると考へる。

十九國委員會の停戰問題關與に反對
我外務首腦部會議で對策を協議
けふ我代表部に訓電

【東京十四日發電通】上海停戰會議に關する支那側の要求に依つて來る十六日の十九國委員會の開催は既に避け難いものとなつた旨十四日我代表部より外務省に入電あつた右に依ると十九國委員會は十六日午前中に日支雙方を除いた秘密會議を行ひ午後上海停戰問題を議題として公開會議を開くことに內定してゐる、この報告に接した芳澤外相は十四日午後外務首腦部會議を開き協議の結果我對策を左の如く決定するに至つたので十五日芳澤外相より聯盟の諒解を求めた上ゼネバの代表部にその旨訓電を發することとなつた

上海停戰會議に關し日支兩國の主張に關し詳細なる報告書を聯盟事務局に提出し十九國委員其他の誤解を一掃する樣努力されたし、それと同時に帝國政府としては十九國委員會等が飽くまで地方的に處理さるべき上海停戰問題に關與し何等かの效果的措置に出でんとすることには絕對反對せざるを得ざるに依り萬一十六日開催の同委員會に於て本問題に關し公開討議をなさんとするに於ては帝國政府は右討議に參加することを欲せず從つて我代表部は事前に於て聯盟側に帝國政府の決意を說明し同委員會開催の無益なる所以を指摘し置かれたし

停戰小委員會當分休會か
十四日の會議では何等の進捗を見ず

【上海十四日發電通】停戰小委員會は本日午前十時より開會されたが本會議が長期的膠着狀態にあるため結果は期待されず、この會議を最後として小委員會も當分休會となる形勢である

◇

【上海十四日發聯合】小委員會は午前十一時四十五分散會後期日に反し何等の進捗を見なかつた

◇

【上海十四日發聯合】軍司令部發表＝小委員會は十四日午前十時より支那兵の駐屯地に關する討議を開けたが、日支代表は問題の成點に關して意見の一致を見るに至らず、首席代表と夫々協議をなす爲め同十一時四十分散會した

◇

【上海十四日發聯合】本日の小委員會は昨日支那委員と四國委員で作成せる支那側聲明案を持出し討議したが、日本側の承認し得るものでなく、且つ本會議は[illegible]のまゝ何等決定せず散會したが、小委員會も當分休會の模樣である

日本の說明書
注目の焦點

【ゼネバ十三日發電通】日佛兩國が安全保障の二大國として英、米、獨、伊と對立抗戰者となつた折柄、我代表部が議長へ提出した軍縮案說明書第二項は右に關する日本の態度を明瞭にしたものとして各方面注意の焦點となるに至つた、就中露支兩國の之に對する態度は頗る注目されてゐる

最大の誠意を以て平和獲得に協力
◇…佐藤代表の演說

【ゼネバ十三日發電通】國際聯盟軍縮會議一般委員會は十三日午後三時四十分開催、スペイン代表マダリアガ氏の演說後、我が佐藤代表はギブソン氏の主張たる攻擊的武器の廢棄に依り防禦力を[illegible]以上の優勢を與へ安全保障の感じを強くするとの說に對し、戰時の安全保障には他の重要要素たる交戰國家の地理的狀態や航空機の使用に就ても完全なる檢討を行はねばならぬと意見を述べたる後余の意見では攻擊的武器の存在に加ふるに隣國の實在的大武力又は隣國の安定なき形勢の存在に依り他の一國の安全が脅威さるること、即ち有力なる攻擊的力の存在が一國を脅かすことは更に大である、故に防禦の效力とその安全を保障する爲め各國の比較的勢力を是正する必要がある、余は各國の安全平和の獲得に對し日本が最大の誠意を以て各國と協力せんとするものなることを斷約す、而して軍縮の第一步を完成する爲め必ずしも急速に實行可能なる方法を採用するの[illegible]なきことを信ずとの演說を試み、委員會は午後六時十分散會した

タルヂュ案は否決されさう
幹部會の投票に於て

【ゼネバ十三日發電通】軍縮に對する六大國の主張は悉く提出され就中安全保障を主眼とし國際軍隊の組織を主張するフランス案と斷片的ながら之を攻擊する英、米の主張とは二大主張の對立で、之に對し本日の日本代表佐藤代表の演說はフランス案を支持するものとせられ、斯くて大國の主張は並にそのラインアップを終はつた、而して米、佛何れが勝つかは豫斷出來ないが、十五日の幹部會でギブソン案に先立ちタルヂュ案を審議するに決すべく、アメリカとしては會議の進行を妨ぐるを恐れて強く押さぬ形勢なるが幹部會の[illegible]

いよいよ日本の入滿を斡旋
吉田大使回訓を明示

【北平十四日發電通】吉田大使は今回リットン卿に對し、日本は一行の入滿の安全を保障し、且つ圓滿なる同意を希望す、目下新京で滿洲國政府に斡旋中との政府回訓を明示した、從つて一行は十六日陸路入滿する筈なるが、滿洲國が果してこの斡旋を受けるかどうか疑問とされてゐる

滿洲國より調査團出迎へ

【新京十四日發電通】調査團出迎のため政府は代表として國務院秘書及び奉天市長閻傳紱氏が十六日出發する

ゼネバから回訓が到著
リットン卿一行に對し

【北平十四日發聯合】支那調査委員リットン卿の請訓に對し、ゼネバより調査委員が滿洲に於てその使命を完全に遂行し得る爲め北平公使館に在滿各館領事を通じ在滿洲の日本官憲を通じ滿洲國政府に對し交渉する樣決定した旨回訓して來た

三月中の對支貿易

【東京十四日發電通】大藏省發表三月中の對支(關東州香港を除く)貿易左の如し(單位千圓)

輸出	二三、七六七
輸入	二〇、四一三
出超	三、三五四

前年は入超百二十六萬六千圓

何をするのか
主な新規事業の解說

總督府七年度實行豫算及び追加豫算は十五日の定例閣議に上程決定を見る筈であるが、新規事業中主なるものについて簡單に解說すると

◇資地監察官制度設置……現行政の指導監督のため全島を南、北に二分し總督府に奏任一人、以下給事等を任命して監督の充實を期するもの

◇無申告業種地調査……內地のそれと比べ現在發動してゐる土地が非常に多いので、之れを發見するための調査費で、稅收增加に資せらるるもの

◇天然瓦斯研究費……錦水及び牛肉崎の瓦斯に刺戟され從來中研內部の實驗室調査から深出し現地に於て中間研究をやらうといふ案

◇鐵道貨物代金引換制度……既に內地で實施され好成績を上げてゐる代金引換制度を臺灣鐵道部でもやらうといふので、商取引を振起し非常な便宜にならう

◇臺東線ガソリンカー運轉……花蓮港臺東間にガソリンカーを配し旅客運輸を實施する

◇電話增設……架設申込が現在二千四百から停滯してゐるので之れを一掃する方針でまづ七年度に一六〇〇口を架設の方針で六十萬圓を支出し水路其他の補修に充てるもの

◇花蓮港埋築の補修……三ケ年繼續で

◇飛行場の設置費……臺北州に約十萬坪の飛行場を開設のため(現臺北飛行場擴張とは別物)用地の購入費で所要として十八萬坪二十七萬圓を要求したが大藏省で削られたもの

◇地方自治制實施準備費……名は注目をひくが、內地は從前の地方制執行の調査資料を收むるのに[illegible]したまでで[illegible]

◇城內航路補助……百五十萬八千圓實行豫算計上費目としては一番大きなものであるが內臺定期其他の命令航路補助の更改の結果で、この內には香港線の航路廢止と基隆那覇線の新設が含まれてゐる

◇思想取締……櫻田門不敬事件等の刺戟で政府の思想取締を徹底的に確立することとなり中央政府、州郡、關東州、臺灣と一齊に取締方法に新設、地方設備の經費を計上したもので臺灣として新方針の下に現在機關を擴張する段階で屬官三名、警部補五名、巡查二十名の增員を要求してゐるもの[illegible]

屏東に於ける南總督（臺糖の端竹前で寫す）

我保護と信賴し調査團入滿
支那側隨員も連行

【北平十四日發電通】調査團は日本側の保護を絕對信賴し支那側隨員約四十名を連行する筈、然し入滿後滿洲國政府及人民代表との會見はリットン卿五委員との間に直接交涉し第三者の介在を許さぬ方針である、又張學良顧問米人ドーナルド氏も入滿するので慎重對策を攻究中である

調査員顧維鈞に危害を加へんと計畫
滿洲國に責任轉嫁のため
學良、廣東派で便衣隊派遣

【天津十四日發電通】支那側より的確な情報に依れば張學良は新國家否認の上申を滿洲各地で調査團に直面せしめん爲め既に多數の便衣隊を派遣した、更にこの便衣隊は一行に危害を加へ滿洲國を陷れんとする計畫あるとも言はれてゐる、又一方廣東派は學良に對する反感から顧維鈞に危害を加へその罪を滿洲國に轉嫁する爲め奇計とし暴發の非常手段で顧に危害を加へ[illegible]の效果を納めんと決死隊を派遣せりとも傳へられてゐる

滿洲國で新設
國境監視警察隊
警備員の訓練開始

【新京十四日發電通】滿洲國政府は時局の重大性に鑑み國境警備を嚴にする爲め琿春、綏芬河、山海關の各地に國境監視警察隊（約二百）を新設するに決し十五日より警備員の訓練を開始することとなつた

能澤祕書課長歸北

[illegible]視察に加はり東部地方を巡視した能澤祕書課長は十四日高雄より一行に別れて同日午後三時五十五分發北部線の列車で歸北したが、それより直ちに千歲町の官舍（中村副土木課長のゐた所）に入り間もなく沼崎人事主任の訪問を受け留守中の報告を聽いた、それより夕食の後午後七時半より內務局長官邸に小濱長官代理を訪問して、上京中の太田長官が中央政府と打合せつゝある人事異動その他の後の情勢につき打合せ懇談をなした

主力を注いで二問題を調査
聯盟調査團が北平で

【北平十四日發電通】聯盟調査團と張學良東北官憲との接見は本日午後三時の會見を以つて打切となし、明日は材料整理に當る豫定であるが、調査團は東北鐵道問題の遠因近因につき周到なる調査を重ね、之が解決に日支紛爭の一因たりし鐵道並行線問題に付て滿鐵協約議定書、諒解事項及び支那鐵道敷設計畫に關し徹底的に亙つて四問題調査を進めつゝあり、調査團は右並行線問題と九一八事件當日の狀況眞相に主力を注いでゐる事が明瞭である

滿洲國政府で豫算編成替へ
增收見込みから

【新京十四日發電通】政府の今年度歲入は一時編成難だつたが三月中の收入狀況は意外の成績を舉げ關稅の如き營口のみで小洋三十萬圓の增收となり、其他海關收入も約一割の增收を示し、鹽稅收入も遂に好成績であるため政府は最初の極端なる緊縮方針を稍緩和することとし豫算編成替を行ふこととなつた、右に付き財政部當局は語る

學良政權當時に比し取引激減せるに拘らず增收を見たが如何に當時の官憲が私利私慾を貪り不正所得をしたかが判る

法務課長の共婚法案說明
次の上京に延期

【東京支局特電十四日發】總督府八年以來の懸案たる內臺人共婚法案は去る三月頃より既に拓務省に提出してあるも人事異動其他督府の變化に煩されて未だ何等說明を爲すに至らずその儘となつてゐるので今度上京の法務課長の上京を機とし拓務省と打合せするところがあつたが[illegible]具體的說明は次の上京に延期することとなつた、而して該案の主なる點は夫々婚姻の場合は互ひに其の戶籍に復し得るなどは其の主なる點で[illegible]之が手續を規定してあると

銀行も臨時休業か

【東京十三日發電通】東京手形交換所では靖國神社臨時祭日に各銀行臨時休業の件を附議する筈

喜多代議士から感謝の電報

十四日大和丸にて歸京の途についた喜多代議士より同日本社宛にて次の電報が屆いた

在臺數日に亙る先輩友人各位の賜りたる御懇情と御優遇は誠に感謝の外なし船中より遙かに各位の御健康を祝すると共に深甚の敬意と謝意とを表す右貴紙により各位に宜しくお傳へを願ふ

中瀨知事けふ海山郡巡視

中瀨臺北州知事は天候も漸く晴れ模樣となつたので事務の都合により十五日早朝から海山郡の初巡視をなすこととなつた、隨行者は西村警務課長、宮田勸業課長、三上文書課長らである

新莊郡產組監事講習會

新莊郡では來る十八日から二十日まで三日間同郡下產業組合監事講習會を新莊街公會堂において開催することとなつた講習員は監事十六名で科目は左の通りである

一、產業組合概論（新莊郡守）
一、監査要項（小池產業主事）
一、監事の職責（法規）（本田州屬）
一、諸帳簿の見方（同上）（產業主記）

新竹の水稻豐凶試驗

新竹州農事試驗場に於ける第一回（自一月十七日至四月三日）水稻豐凶試驗の成績を聞くに在來種花蓮、紅腳[illegible]、內地種伊勢[illegible]、[illegible]三號、同四號の各品種は二月十日其他の內地種中村、佐賀高作、旭の各品種は三月四日に播種したが播種期から移植期までの天候を見れば在來種及び內地種共に平年に比べて氣溫は稍低かつたが日照時數、晴天日數多かつた爲植付時は强剛なる良苗を得た、附近農家では播種期、植付期共約十五日位早くなり作柄は[illegible]

國文談話會例會

國文談話會は來る十八日（月）午後七時から本社樓上會議室に於て例會を開き帝大敎授植松安氏の「[illegible]名の物語辭卷について」の講演ある筈

督府辭令

督府地方技師 前田[illegible]（各通）
東京、京都及鹿兒島の各府縣へ出張を命ず

人事

▲串田治三郎氏（南洋より來臺中の所十四日發の船にて內地へ）
▲小林光政氏（今回[illegible]東京市日本橋[illegible]町三の一に事務所を設けた）
▲永野榮太郎氏（新竹州會社長）十三日來北（鐵道ホテル）
▲重松本社記者 十四日東部より歸北
▲前田臺北州土木課長 十四日上京
▲渡部專賣局監務課長 十五日歸來の豫定であつたが都合により延期

◇シナチク◇

滿洲國が調査團一員の參與たる顧維鈞の入國をポンと撥ね付けたことは、調査員の入滿を前にして急に持ち上つた事なので全支ばかりでなく世界を少からず驚ろかせた米國仕込みの顧維鈞ことウエリントン・クウ君も鳩が豆鐵砲を喰つた以上にびつくりしてゐるだらう▲この問題がどう落ち付くかは極めて興味のある所だが、日本が仲に入つてマアマアと言ふ事で何等か緩和できればよしソレが出來ないとなると政府が頑張つたり調査團が捩れて見たところで顧維鈞の入滿は出來ないだらう、ト言ふのは滿洲國からすると山海關で彼の入國を喰ひとめるし、萬一押し切つて入國するとしても顧維鈞の生命に關する危險を滿洲國は保障しないからトテもあぶなくて結局顧維鈞君みづから逃げ出してしまふ外ない▲もし又海路から大連へ行き滿鐵沿線だけ見るといふなら日本の吉田大使も一行と一緒に支那を巡つてゐた事でもあるし、ソレが日本の保護範圍である限り日本は顧君の身邊警備に任ぜねばならぬが、一歩それ以外に出ると顧參與の生命上の保障はなくなつて了ふ、何れにしても厄介な薄氣味わるい話で大金持ちの顧維鈞君としては先づ逃げをうつだらう▲他國の外交官その他の個人に對しアグレマンを與へぬといふ例は歐米各國とも屢々ある。英國は[illegible]大使を拒否した事もある。日本の駐支公使として小幡酉吉君を推さうとしてアグレマンを求めたところ支那から拒否され遂に佐分利君の赴任となつたのは[illegible]のことであつてコレをかれこれ言ふなどは[illegible]同時に顧維鈞として[illegible]入りを始めからやらずに濟むので內心では喜んでゐるかも知れ[illegible]

新案內藤式[illegible]風呂 特許 [illegible]立つたまゝで焚ける[illegible]
總發賣元 臺北市本町三丁目 三井千福商會 電話二四七六番 振替臺北三三〇〇番

ダンダシは風の妙藥
總發賣元 臺北 信生堂藥房
[illegible] 大木合名會社
大阪 [illegible]
各地ニ取次店アリ

●雨衣特賣
完全防水通學用マント
合羽ゴム入レンコート
洋服ズボン各種
臺北市本町 電話三一〇〇番
中川衣服店

謹告
私儀臺北地方法院管內臺北市太平町二ノ五九ニ於テ公證人役場ヲ開設シ[illegible]執務致候間何卒御引立ノ程御願申上候 敬具
公證人 石崎哲市郎
役場 臺北市太平町二ノ五九 電話七五七番

公證人役場開設
民事商事ニ關スル諸契約ニ一切
公正證書作成ノ依囑ニ應ズ
役場 臺北市太平町三丁目五九番地
公證人 石崎哲市郎 電話七五七番
筆生 祭 火慶

◆四月十五日より
武者人形大賣出し
夏物全部荷揃
麥稈帽子、子供、婦人帽子賣出し
子供服 パラソル、日傘賣出し
臺北市本町 電話二〇七◆三二五番
國盛進商行

メダル カップ 徽章
臺灣唯一ノ專門店
臺北市京町四丁目三番地
マスダ徽章商會臺灣支店
本社 東京[illegible]坂下 電四一二〇番 振替東京三八六六番

理想的箱入高級酒
高級酒 黑松 白鹿
●お酒の御注意 [illegible]
辰馬本家酒造株式會社釀

雲居に咲く光榮の胡蝶蘭

閑院宮様お手づからの御丹精を忝うして……

屏東[illegible]氏の許へ東京市[illegible]二八十四[illegible]と云ふ人から胡蝶蘭の寫眞に添へ左の書翰が着いた

前年[illegible]祭の御拜受の胡蝶蘭は閑院宮殿下に献上致候處殿下の御丹精に依り[illegible]に成育[illegible]殊に見事に開花[illegible]御居間に[illegible]せられ[illegible]一方[illegible]られ[illegible]御沙汰を賜き且又寫眞を御撮影の上一葉御下賜相成候內一葉は台命に依り貴下へ御交付[illegible]上の光榮に浴し得たるは一に貴下の御芳志によるものと更めて御禮申上候[illegible]御下賜寫眞に對し御禮[illegible]上の思召も有之候らへば左記へ

東京市麹町永田町閑院宮邸御附武官（騎兵大佐）和田[illegible]宛……（下略）

この思ひがけぬ有りがたき手紙を受けて[illegible]氏は身に餘る光榮に感激の面持で語る

全く有難い事で屏東の名物胡蝶蘭は內地は素より臺北へ出ても仲々花を持たすのに難かしいと言はれて居るそれが東京で而も高貴の方の御手づからの御寵愛を受けて咲き誇つて居ると言ふ事は私自身の光榮といふよりこれで何だか急に屏東の胡蝶蘭が光るやうな名譽を感じます、手紙の[illegible]原氏と言ふのは[illegible]少將の方で、曾つて飛行聯隊へ機材の調査か何かに來られた時餘りに所望されるので私の宅の僅か許りのものを差上げたものですが私は其後[illegible]失念致して居ました所へ今回の御書面で全く思ひがけぬ光榮といふものです云々（寫眞は閑院宮御寵愛の胡蝶蘭）

嘉南大圳の今期通水方針

前年の實績に鑑みて愼重の對策を取る

[illegible]せられた嘉南大圳組合の昨年中最初の通水問[illegible]以來土地改良等の成績は[illegible]して[illegible]組合員の[illegible]今日全く[illegible]となつた形である、[illegible]して[illegible]分線の內[illegible]も近く竣功を見る事となり本年期通水に關する準備も着々進捗中であるが昨年中北港溪以南地區に於ける通水總面積二萬六千餘甲に對する六月以降の通水成績は何分にも最初の事であり通水路不完全の爲め[illegible]水その他の支障に依り五〇％の[illegible]放水も[illegible]に於て[illegible]以上に達した狀態を示した、同組合では[illegible]それ等の狀態に見、特に[illegible]なる[illegible]を行ひ本年度の給水總面積二萬六千七百五十四甲の內七〇％以上の給水を行ふべく本部[illegible]とも夫れ〳〵計畫中であると共に一般組合員の希望に應じその[illegible]時期等の必要より[illegible]本年の水[illegible]は十九億立方尺を[illegible]するに過ぎないが今後更に[illegible]を[illegible]めて來る六月十日頃迄には[illegible]濁水池としての[illegible]億立方尺に達せしむる筈で同組合の[illegible]としては[illegible]後の[illegible]に關するものである[illegible]とされて居る

島民の防空思想がまだ〳〵幼稚

臺灣を惜まれて去る……後藤前聯隊長語る

[illegible]飛行學校[illegible]兵大佐と言ふと如何にも[illegible]しいが記者が訪れた其の日の[illegible]官舍の[illegible]に現はれたのはシヤツズボン下[illegible]までそれが[illegible]其[illegible]のにも後藤さんらしさを思はせるばかりでない……公には[illegible]として君、家庭人となり[illegible]から[illegible]せねば、それだけ多くの兵士を[illegible]つたのでは相濟まぬからネ……と言ふ公を[illegible]部下を[illegible]

「ヤア色々厄介になりました[illegible]は實に愉快に過ごしたそして[illegible]や[illegible]の方々にも何かと厚情を寄せられた事を感謝する」

「[illegible]と言ふのを[illegible]ひ度いのです、從來の經驗から見まして[illegible]はどなたでも良[illegible]」

「自分は朝鮮北[illegible]地方を經て來た武弁なので其の頭腦と耳目で[illegible]るせいか本島は平和郷である[illegible]防空の事など未だ〳〵である、然しそれだけ[illegible]の部隊では[illegible]の[illegible]で居る、それと下[illegible]水溝の[illegible]であるが[illegible]一を[illegible]に[illegible]地方では[illegible]の方面[illegible]で[illegible]何處へでもとなると田や畑を荒す事になる、夫には[illegible]の適地であるのにあれだけの大きな下淡水溪畔に不時着をしやうとしても何處に[illegible]があるのか[illegible]で見えない、[illegible]された形で[illegible]した方面には役立たない、[illegible]分は[illegible]の手で[illegible]しやうとも思つて計畫もしたが何しろ五六千圓を要するので手が出せなかつた、これは單に[illegible]ではない……[illegible]の心要を感じて居る」

噂を信じて數人で闇打ち

【臺南電話】去る八日夜十二時頃臺南州[illegible]郡[illegible]（こ）が[illegible]同郡[illegible]にさしかかつた際[illegible]から躍り出た四名の[illegible]ほれ[illegible]刀或は[illegible]を以て[illegible]及び兩手指を切斷された[illegible]同郡警察課では[illegible]によつて[illegible]

[illegible]つけた事を自白した、[illegible]名は引續き搜査中である

故今田大尉の哀しき葬儀

盛大に擧行さる

【屏東電話】今田航空兵大尉の[illegible]は十四日午前零時三十分飛行八聯隊[illegible]に設けられた大天幕の下で[illegible]行された、正面には故大尉の[illegible]を[illegible]より贈られた花環[illegible]前日來の雨も式前には小歇みを見せ州下各地[illegible]に地元官民[illegible]等數百名に上り、二中隊兵士も[illegible]一同起立裡に吹奏せる[illegible]の[illegible]みのラツパの音も[illegible]、[illegible]次で前聯隊長後藤大佐の[illegible]其末尾は自ら[illegible]をのむの[illegible]て、[illegible]內各所に[illegible]理や武田[illegible]代表等の[illegible]があつて河村大尉は[illegible]航空本部長外八十八通の[illegible]を[illegible]し兵士の手によつて[illegible]たる、かくて[illegible]後の息々[illegible]する姿には會[illegible]をそそつた、[illegible]者に對し故人の生前より[illegible]志を感謝する旨の挨拶があつて[illegible]一同それ〳〵[illegible]の上[illegible]式を終へた

臺中州の警務部異動

【臺中電話】臺中州警務部では十四日付左の異動を行つた

[illegible]

臺南署に乘り込み沿々と社會政策を一くさり

署員を煙に卷いた男

【臺南電話】十三日午後五時頃「司法の先生に口頭で訴へたい事がある」と一本島人男が臺南署に現れた[illegible]時で[illegible]した[illegible]に[illegible]に亘つて面談したが「社會の不[illegible]は[illegible]の方法を研究されたい」[illegible]に「我々勞働者をして[illegible]か[illegible]或は[illegible]立て「[illegible]は[illegible]の要求ではなく、大衆の要求である」[illegible]

布引樓の藝妓家出

情夫に唆かされ

【臺南電話】臺南市[illegible]町遊廓布引樓の[illegible]（[illegible]）は本月はじめ[illegible]を[illegible]日高雄州[illegible]行方不明となつてゐたが十三日[illegible]られた、同女は[illegible]れ[illegible]所不定の[illegible]（[illegible]）とともに同所で愛の巣を作つてゐたもので[illegible]が同女をそそのかして[illegible]したものであると

壯丁美譚

身は貧しくともその心掛けは尊い

友情に病床で感泣

【臺中電話】[illegible]町[illegible]荷火（[illegible]）は臺中[illegible]町[illegible]であるが、本春來[illegible]を病み入院中の所、去る五日[illegible]の際、規定の時間內に[illegible]病氣で入院してゐるのだから[illegible]は缺勤しても[illegible]が彼を[illegible]

[illegible]を訪つた、彼はその日稼ぎの車夫であり[illegible]で家は[illegible]如く、[illegible]を受けた[illegible]ヤツの如きは[illegible]は是非[illegible]つひにそれを[illegible]た位であり、しかも病氣で入院中にも拘らず[illegible]よしとせずかけつけたとの[illegible]物が壯丁間に[illegible]り彼の[illegible]中出で既に四十餘圓に[illegible]し、この

臺中州自動車共榮會社滿株

【臺中電話】臺中の自動車共榮株式會社の株式[illegible]は[illegible]となつたにつき十四日午後一時から臺中[illegible]において[illegible]創立總會[illegible]

竹下知事の初巡視日程

【臺中電話】竹下臺中州知事は[illegible]一通り終了をつげたにより直に地方巡視に出かけるのであるが、來る十七日には南總督初巡視のため在中するにつき同總督を送迎した後來る十九日から各郡の巡視を開始する事に決定した、その日割左の如し

十九日豐原郡、二十日東勢郡、二十二日大甲郡、二十三日彰化郡、二十五日員林郡、二十六日北斗郡、二十八日南投郡、三十日竹山郡、五月二日新高郡、五月四、五、六日能高郡

總督と臺中の日程

【臺中電話】南總督の臺中における巡視日程は左の如くである

十七日午後零時十四分臺中驛着直に臺中神社參拜、零時五分臺中州廳着、一時五分臺中州會議室の[illegible]、一時二十五分[illegible]一般の新聞記者會見後一時三十分から[illegible]市役所[illegible]各官衙の[illegible]地方法院、臺中[illegible]、[illegible]等巡視の後四時臺中公會堂において州下官民招待の茶話會を開き午後五時[illegible]八日午前八時五十二分[illegible]新竹に向ふ

基隆夜話

▲基隆郷軍分會長[illegible]大佐が辭めるさうな[illegible]これは臺北郷軍[illegible]分會聯合會長で基隆分會長をかねることは[illegible]

[illegible]

中壢街茶業改良會總會

新竹州中壢街では來る十六日午前九時より中壢公會堂に於て茶業改良會第一回總會を開催するが[illegible]

珍賭具

【臺中電話】臺中署では[illegible]

臺南の今井畫伯作品陳列

高雄芭蕉出荷

【高雄電話】高雄青果組合[illegible]

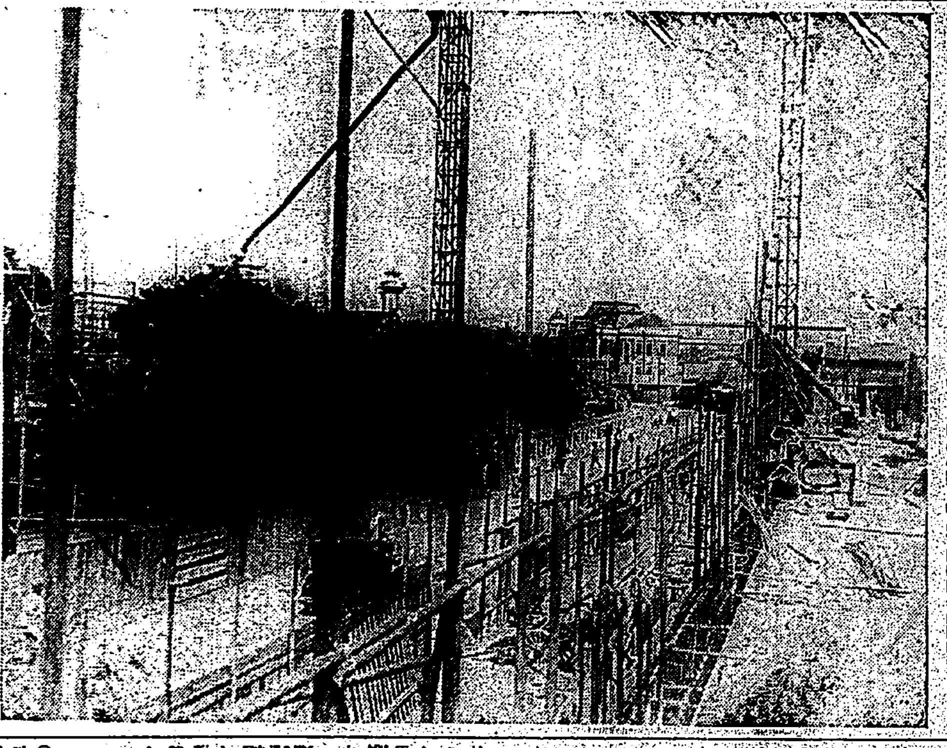
△東京[illegible]△大阪[illegible]△京都[illegible]△下關[illegible]

盗んだ鷄を賣る

【嘉義電話】十三日午前八時頃[illegible]

宜蘭

▲中[illegible]



建設の響き……

工事着々進行中の臺南市末廣町の新店舖街

臺南州の行啓記念日

總督も臨場

來る十六日は皇太子殿下行啓記念日に當るので臺南州では[illegible]初度巡視中である南總督の[illegible]を[illegible]ひ同日午前八時半から州廳[illegible]に於て[illegible]記念式[illegible]の事となつた

恐ろしい產婆の過失

【高雄電話】高雄州岡山郡[illegible]の[illegible]は先頃同郡[illegible]の[illegible]市が[illegible]で苦しんでゐるのを見て

記念並木の現地品評會

臺南州御大典記念道路並木は各市郡とも昨今漸く[illegible]

臺南州西港庄方面委員創設會

臺南州北門郡西港庄では[illegible]

豪壯の絕景滿喫の田村博士一行

タピトへ引返す

【花蓮港電話】太魯閣視察中の田村博士一行は、十四日午前七時パタガン駐在所出發[illegible]名な[illegible]を[illegible]九時半[illegible]駐在所着、海拔三千七百尺の[illegible]所で前方に合歡山、左に塔山を[illegible]、[illegible]を望む[illegible]時半[illegible]所を出發[illegible]後一時半タピト[illegible]時タピトへ引返した（十四日タピトにて佐々生）

毒蛇に嚙まる

【臺中電話】大屯郡北屯庄[illegible]は數日前のこと知人の[illegible]に行き[illegible]その際[illegible]方に[illegible]が出たと云ふので行つて見ると[illegible]入り[illegible]を出してゐるので引張り出した[illegible]に嚙みつかれ近所の[illegible]からアンモニアを[illegible]つてその應[illegible]したが[illegible]

京山圓孃來南

中壢放送

▲新制施行以來[illegible]

新竹

▲仲田視學の引越し[illegible]

桃園

▲州主催の[illegible]

日本債券月報社

ツバメ印

山下方松商店

滿洲巡查募集

アンチピリン

大谷藥商店

アイスクリーム

富田鐵工所

フイン

岩國醫藥研究所

[illegible]

眼科藥の革命的大發見

新大學目藥

醫學博士 河本重次郎氏
醫學博士 小玉龍藏氏
醫學博士 松岡與之助氏
醫學博士 吉田秀治氏
醫學博士 山中崔之氏
推奬

病眼者でも　健眼者でも
一人一瓶片時離せぬ　大學目藥

三十錢で　蓄音器が當る
空前の大懸賞

問題　「大學目藥」の三作用とは何々ですか？

答の仕方　「大學目藥」の空函を切り開き內面の白い所へ一枚毎に左圖の雛形の如く答案を記載し住所氏名を明瞭に並記する事（空函は二十錢、三十錢、五十錢、或ひは小兒用二十錢のもの何れにてもよし）

（答案及び住所氏名を別の紙に記載せられた時は、受附證明として一答案毎に空函一個を添付する事）

答案
（一）○○作用
（二）○○作用
（三）○○○○○作用
（住所）
（氏名）

答案送先　「大學目藥」を御買ひになつた藥店又は御近所の藥店へ御持參下さい（藥店で取纏めて本社へ取次されます）直接御送り下さるのであれば答案を封筒に入れ開き封にして二錢切手（[illegible]）を貼り「大阪市東區北濱一丁目參天堂株式會社大學目藥懸賞係」宛御送り下さい

締切　昭和七年六月三十日 本社着を以て締切

抽籤方法　正解答案に就て昭和七年七月中旬參天堂株式會社に於て所轄警察署警官、及び大阪朝日新聞、大阪每日新聞兩社員の立會を求めて嚴正に抽籤を行ひ一等より三等までの當籤者を定めます

當籤發表　全國有力新聞紙上へ一等、二等の當籤者を發表し、併せて當籤者へ御通知致します。三等當籤者は賞品の到着に依つて當籤を御承知下さい

賞品

一等　高級ポータブル蓄音器　一台宛　貳拾名
蓄音器が御不要なれば
- 仕立上り銘仙夜具一流（掛布團・敷布團各一枚）
- 男持又ハ女持十八金新型腕時計　一個
- 特製天九大姿見鏡台　一台

三品の内にて御希望の一品

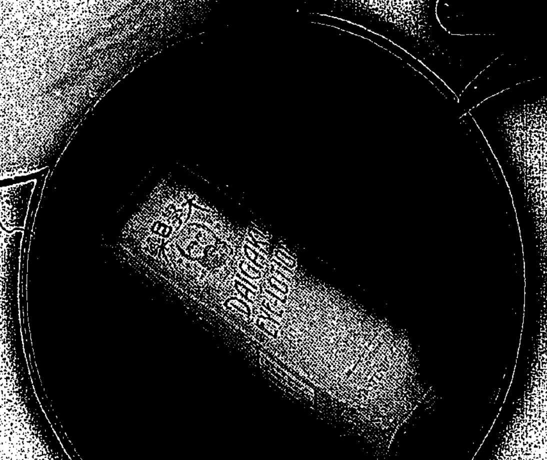
二等　絹張綸日傘　一本宛　壹百名
日傘が御不要なれば
- 卓上電燈スタンド　一基
- ライター付シガレットケース　一組
- 組合文房具　一揃

三品の内にて御希望の一品

三等　大學目藥（二十錢）一個宛　壹萬名

藥店優待法　大懸賞に就き藥店優待法あり（[illegible]）

携帶便利でスマートな遮光性點眼容器



一瓶毎にサニテープ包裝の大學洗眼藥添付

價格は在來品と同一

藥質、容器、包裝、すべてに根本的改革を加へ、洗眼藥には本邦唯一衞生無比のサニテープ包裝を採用し、なほ藥液量も壹割強の增量を斷行しましたが、極度の生產合理化に依り値上げは行はず

價格は從來通り

小瓶	二十錢
大瓶	三十錢
德用	五十錢
（小兒用）	二十錢

全國各藥店にあり

▼德用五十錢分は、「大瓶貳本入」でありますから、常用家には特に御有利であります

參天堂株式會社
大阪市東區北濱二丁目

一劑にて三作用を兼ねる
驚くべき藥効の進步
—痛まず、シマズ、心地良くキク—

1 治病作用

第一に……眼病を治す藥効に於て、學問上最高標準の卓越せる効果があります。而も「氣持よく早く治す」といふ事が、他に比類なき「大學目藥」の特色であります。

本劑を目に點せば、獨特の清涼なる快感があつて、目の中がスーツと涼しくなつて非常によい氣持であります。シムとかイタムとかカユイとかいふ感じは少しもなく、目に見へてズン〱眼病を治して行きます。（一瓶毎に「大學洗眼藥」といふ目を洗ふ錠劑が添へてありますから、合理的治療が一層早く完全に行屆きます）

適應症
○トラホーム　○結膜炎　○角膜炎　○やに目　○はじ目
○光線による眼炎　○[illegible]り目　○疲れ目　○突き目　○血目
○たゞれ目　○はやり目　○のぼせ目　○かすみ目　○打ち目
○なみだ目　○はれ目　○[illegible]　○くもり目　○[illegible]

2 美眼作用

第二に……目を美しくパッチリさせる働きがあります。どんよりと濁つた目や細い醜い目も「大學目藥」を一滴點せば忽ち涼しく冴わていき〱となります。その上、目の中が爽快を感じ、目性がよくなり、目が疲れない樣になります。試驗勉強などで疲れた目は一晩で回復させます。

3 紫外線防止作用

第三に……光線中の紫外線を防止して目を保護する力があります。強烈な光線の直射や反射によつて目を痛めるのは、光線の中の紫外線の爲めであります。光を見て眩しいと感じる時は既に紫外線の害を受けてゐるのであります。キネマ撮影の際の人工ライトの爲めにスターの明眸が傷つけられるのも、鐵工場等の從業員が目に炎症を起し易いのも、野球、庭球等のスポーツで競技者も觀衆も目を痛める事が多いのも、皆光線中の紫外線によつて目が害されるからであります。「大學目藥」を點眼すれば、紫外線を防止して目を保護しますから、丁度色眼鏡を掛けて光線を遮るのと同じ効果があつて、而も色眼鏡を掛けた時の樣に鬱陶しい暗い感じは少しもありません。

右の三作用が一つになつて働く

右の治病、美眼、紫外線防止の三作用は、別々に働くのではなく、互に相伴ひ相助けて强大なる複合的藥理作用を營み、病眼者にも、健眼者にも、申分なき効果を現はします。この獨特の働きこそ、「大學目藥」を眼科藥の最高權威として自他ともに許し、眼科學の泰斗たる五大博士が口を揃へて推奬せらるゝ所以であります。

實業會から交通局總長へ
島內鐵道運賃引下の陳情
島產奬勵と內地品の壓迫
來るべき工業臺灣への必須條件

臺北實業會にては先に臺南に於ける實業大會に提出した鐵道運賃引下げ問題に就て平塚長官に對し小松總長より島內運賃の現狀とその影響に關し陳情する所あつたが十四日同會部總會の終了後午後一時から直ちに中村會長は堀田交通局總長を鐵道部に訪問し大要次の如き陳情を爲し堀田總長より大に考慮する旨の回答を得て二時辭去した

鐵道運賃に關しては各關係業者は縷々陳情し居るが今日迄何等の改正を見ざるは遺憾とする、然るに

鐵道運賃の如きは二割の値下げを實行してゐる外國品に就て之を見るに容積等に對しても相[illegible]一元七十錢を七十錢に割引しても[illegible]加ふるに內地及五割の運賃引下になつてゐる、然るに臺灣[illegible]は從來少しも値下げせず商人の受くる影響は少からず多く何れも困難してゐる現狀にある、本問題に對しては

歷代の長官 總長に屢々陳情し居るも今日迄の事情に於て見るに鐵道收益減の折柄實行不可能であると云ふやうな回答を得てゐる事を遺憾とするも右の見解は甚だ已むを得ないのみならず少しく間違つてゐるやうに思はれる、即ち鐵道運賃が高い爲めに鐵道によらず船を利用する等の場合も多いので益々收入減を來してゐるものと思ふ、例へば臺南

ビールの如き 臺北に於ける製品を臺南に送らんとするに鐵道運賃の爲めに臺北から淡水に出し淡水から海路船によつて安平に陸揚げして然る後臺南に送るわけで實に不合理極まる手段を採らなければならず之が爲め運賃より安いと云ふに至つては如何に鐵道運賃の高いかを證明するものである、右は獨り高砂ビールのみならず東光石鹼の如きも又

基隆の肥料 にしても又臺北にしても其他の內地品は何れも斯る事情にあるので結局鐵道收入減を來す因を爲すものである、之を思ひ切つて鐵道運賃を安くする事になれば又それだけ利用もせず且品痛みも出來ず最も便利なる鐵道を利用する事になる、之が島內製品同志の競爭なれば兎も角內地製品と外國品の場合內地より入る船運賃が安くなつてゐる關係なども相當考慮を要するものがある、故に本島產業の發達を阻止するにあり、斯る不便な事情を除いて本島產業の發達を期する事となつても不便極まる事は看過出來ないと思ふ、更に

工場を設置 するにしても北部から中部南部から南部と云ふ事となつてその不便は[illegible]原工場完成し動力化に對し內地資本を必要とする場合斯る不便極まるやうな事では安心して內地資本家も投資出來ないと云ふやうな事情にも陥ると思ふ、斯くては折角大資金を投じて

十萬キロの 發電を實行しても甚だ心細い事となる內地の資本家を呼ぶには相當考慮を要する問題である、島內產業開發のためには一に交通機關の安い運賃が必要なる關係を有してゐる以上島內產業保護の意味にかても少くとも島內產物の爲めにも極力鐵道運賃の低減を痛切に要するものである

南洋倉庫の本社移轉と本島
創立の目的使命は沒却され實に遺憾千萬

南洋倉庫會社は去る九日の株主總會にかて臺北本社を神戶市に移轉する事に決議し遠からず臺灣の本店は神戶に移される事となつた、——と云ふだけで見ると何も南倉が

神戶に 移轉したとしても天下の大問題ではないが本島としては少くとも臺灣關係の深いものであると云ひ得るのである、何となれば南洋倉庫會社なるものは臺灣と南洋を結びつける[illegible]であつて、それが臺灣開發の第一步であり又それが先づ第一の目的であつた又之が爲に臺灣銀行も特に力瘤を入れて且つ資本問題として臺灣銀行から資金は勿論優秀なる行員を派して同社の經營に當らしめてゐたものであつた、然るに今回の如く

內地を 本店とし南洋に進出すると云ふ事になると臺灣と云ふものは之と何等關係のないものとなり過去十三年間臺北に於て開かれた株主總會なども今回が最後となるわけである、詰り南倉から見た臺灣の地位は見放された感がある、その結果として臺灣產業などと云ふ事は顧みられず石原財閥の爲めに遂に名實共に臺灣から取去られたと云ふ結論となつた、南倉に對する臺灣銀行の地位も今は無力の形で

石原氏 の爲すがままに引摺られた形である、南倉自體の仕事は南洋を中心とするは勿論であるが臺東の支店なども五月末日をもつて閉鎖する事となつてゐるので南支に對しても今後絕緣される事となつた之によつて見ると表面こそ臺灣株主關係と石原汽船の基隆寄港の爲めに基隆又は臺北に出張所位は置くだらうが有名無實となり同社の總理林熊徵氏の如きも名稱のみの總[illegible]現となつた譯である

斯くて 十有三年間臺灣を本據とした南洋倉庫會社は今や臺灣の土地から消ゆる事となつた事を臺灣產業界の爲め遺憾とする所である、思ふにその茲に至つた事情內容に就ては同社の事業不振が先づ第一に原因するが臺灣銀行として今日迄同社の爲めに拂つた犧牲と努力は水泡に歸したと云ひ得るのである、詰り同社の臺銀に對する借款は石原氏に肩替りの形となつた結果

臺銀は 何等同社に對し口出しの出來ない立場になつたので石原氏としては自分の手元に引つけ臺灣關係は石原汽船の進出によつて片づけると云ふ寸法である、然し石原汽船の進出と南倉の立場とは全然別個の問題である、何分今日となつては南倉一萬六千株に對し石原廣一郎氏のみでは八千五百五十四株と云ふ

過半數 を占めその他石原同族及關係方面を合すると絕對過半數を占めてゐるのだから石原氏の意思通りに動くので茲に臺灣關係を打切つて內地本位と一尊心南洋に進出せんとするものと見られるが本島として又南倉創設當時の目的使命から見て甚だ遺憾に堪へないものがあると共に本島

產業界 の爲めに遺憾に堪へないものがあると云はれてゐる

岡山農業試驗所長 ―最初の臺南入り―

撫順炭の
中支輸出
奧地ストック減

【大阪十四日發本社特電】內地炭の上海送りは同社外船を利用するまでに需要喚起を見ないが上海及び奧地のストックは相當減退の見込で滿炭引合ひ活潑を見越されてゐる又漢口方面へは時局關係と長江減水で久しく輸送杜絕してゐたが大連汽船の天山丸（四一五五噸）は二十日頃營口より撫順炭を滿載して漢口へ向ふこととなり上海向奧地の配給可能を現出してゐる

住友三井の擴張から
硫安三十萬噸の過剩
早晚統制減產の必要起らん

【大阪十四日發本社特電】住友の新潟工場、三井の三池工場の硫安製造能力は現在

年產額 三萬噸であるが兩社では最近その增產を計畫し住友は十萬噸に擴張することに決定機械据付準備中であり、三池は十萬乃至十五萬噸に擴張する豫定で目下調査中であるが現在の國內硫安供給限定數量は六年十二月より七年七月まで約

百萬噸 と推定され之に對する消費は七十萬噸とみられてゐるから約卅萬噸は供給過剩となるわけである、三井、住友の增產計畫が實現すれば此の過剩の傾向は益々大となり、早晚硫安界も何等かの統制によつて減產を實行せざるを得ないものと見られてゐる

製腦總會
三十日開催、配當は六分五厘据置

臺灣製腦會社の第二十五回定時株主總會は四月三十日臺北市京町同社會議室にて開催する事に決定、今期の配當は前期通り年六分五厘を据置くことに重役會にて內定した

酒造用
在來白米入札
廿八萬キロ

專賣局では十六日午前十一時酒造用在來種白米二十八萬キロ（二十八萬四、六二〇袋）購買入札を行ふ由、右の內十八萬キロは樹林工場十萬キロは臺北工場所用のもので指定入札者は三井、三菱、加藤、杉原の四店である

蓪草事業は
全く不振

新竹州下の特殊產業たる蓪草事業は世界的不況と日支關係に依り全て不振の狀態に在り將人投資獎勵上當局も困憊してゐるが昭和二年以來の生產高左の如く昨年に至つては非常な行詰りを來し各工場ともストックに動きがとれぬ狀態であると

	生產數量	價格
二年	三五、六八斤	三七、五五圓
三年	[illegible]	[illegible]
四年	二五、四〇〇	[illegible]
五年	[illegible]	[illegible]
六年	[illegible]	[illegible]

三菱商事の
新舊支店長
事務引繼後南部へ

三菱商事の新任臺北支店長田中勘次氏は去十日前任地爪哇スラバヤより高雄入港十一日着任した、目下市岡前支店長より事務引繼を受けてゐるが、新舊支店長は十八日高雄出張所に赴き[illegible]で事務引繼を受け各製糖會社その他主なる關係方面へ挨拶廻りをする筈で市岡正雄氏の東京赴任は本月末若くは五月初めの豫定である

臺北
實業會
會長理事及評議員は重任

臺北實業會は十四日午前十時より本町會事務所に評議員會を開き過般總會の際評議員の改選は大體重任の事に內定してあつたので之を報告して諒解を求め尙缺員の補缺は各町內で銓衡の上選任することとし理事及會長は從前通り重任の事に決定し次で臺南に於ける實業大會の經過報告をなし十一時四十分散會した、尙同會有志の發起で臺銀配當問題の爲め努力した赤司初太郎木村泰治兩氏を同夜六時梅屋敷に招待し慰勞宴を開いた

銑鐵業者の
印度銑驅逐要望
製鋼側が同意するか疑問

【大阪十四日發本社特電】銑鐵界の低落に加へて關稅引上げの[illegible]もあり製鋼業者は原料高製品安に悩みつつあるのでその

對策 として銑鐵業者と再び銑鋼比率の協定を行ふべく製鋼原料共同購買會から銑鐵共同組合に交涉を開始した、而して製鋼側の提案は比率を前回通り鋼一、銑二、二とすること比率の標準は關東鋼材共販組合の

建値 とすること等であるが銑鐵側としても需要不振に對し減產擴張の不可能なる一方印度銑の輸入は金再禁止前後における思惑買付について相當數量に上ることと豫定され內地市況もこれがため一向冴えず、從つて印度銑

防遏 の必要に迫られてゐるので製鋼側の提案には趣意として贊成してゐるが右印度銑驅逐のために製鋼側に比率の協定と共に印度銑を使用せざるを要求してゐる協定が破棄されるに至つたのは製鋼側がこの協定に反し

限定 した數量以上に印度銑を使用したことが原因となつてゐるので製鋼側として銑鐵側の條件に應じ得るか否か成行注目されてゐる

小火に終りさうな
臺南の氷紛爭
但し割込販賣丈け

昨年から持越された來た臺南の氷協定は既報の如く大日本製氷及臺南製氷共同販賣所で[illegible]一貫七錢、一般用に十一錢と表示されて大體の結末を見たが唯昨年中此の協定外に新設製氷は什里製氷と合同で割込み一波瀾を起した、本年も又需水期に入つて當然此割込に伴ふ多少の混亂を豫期されて居る折柄右新設製氷は臺南市に於ける販賣區域の協定が出來て同市に手力を引く事となつた結果極めて僅少の餘力を臺南に送る外なくなつた、此の結果として臺南にかける仲買業者は從來一貫匁一錢五厘の卸值に依り同七錢の小賣を行つて來たものを卸值は[illegible]に值上せられ小賣は從來の儘となつた結果會社對仲買の間は氷を中にして火のやうな睨み合ひを續けてゐる、斯うした氷紛爭丈けに市民に取つて何等の利益も齎らすものではないが共同販賣所丈けは高見の見物氣取である

木材關稅引上問題
南洋材の引上には
拓務省が反對

【大阪十四日發本社特電】特別議會に提出の關稅大改正に當り農林省では木材に對しても相當高率な引上げを行ふもののやうであるが拓務省では右の木材新引上げ中の南洋材に對する關稅引上げに絕對反對の意見を表明してゐる、その理由は左の如くである

一、南洋材は米材、北洋材等と異なりその用途上內地材を脅迫することは全然なく單に關稅引上げは收入關稅以外に意味はない

一、南洋材に關稅を重課するに於ては政府の拓南計畫に大きな支障を起す

一、南洋材輸入國により南洋航路に對する政府補助の如き矛盾に陷る

神戶取引の
正米部合併

【大阪十四日發本社特電】神戶取引所の神戶正米部合併問題は改正正米市場法の實施期が來る十六日に迫つてゐるため商工當局で[illegible]て好意的に[illegible]十三日重ねて當事者を招致し合併問題につき懇談することとなつた合併要點は買收值段金の一點に集注され兩者の主張に相當距離を存してゐるが雙方それぞれ讓歩決定の域に至つたので歩み寄りにより遠からず解決點に達する見込である

臺中米價（十四日） 蓬萊米二期八、〇〇錢、一期新七、九〇錢[illegible]八、七〇錢、在來米一一、九〇錢見當（米中區比）

東部の產業（三）
蘇花道路の經濟的價値

蘇澳花蓮港間三十一里の道路、所謂臨海道路は漸く前年度四月を以て

改修工事も 全部竣成したことになり本年よりは殆ど何等の懸念なく自動車道路として東西兩臺灣を結ぶ唯一の重大なる交通機關となつた、思へば大正五年本道路の開鑿に着手し[illegible]いて昭和二年に自動車路としての改修を始めて以來十有六年此の間前後を通じて費したる工費は實に五百餘萬圓五十八名の尊き犧牲者さへを出したのである、此の一事を以てしても如何に本道路工事が難工事であり經費以上至難の工事であつたかを窺ひ知ることが出來る然らば此の

自動車道路 の開通により如何なる利益が齎されたかと言へば言ふ迄もなく時間的に東西兩臺灣が非常に短縮されたことである卽ち從來花蓮港より蘇澳臺北に出るには少くも最少限度二日を要したのであるが今日では僅かに九時間內外で樂に交通が出來る、然も船の場合に於けるが如き乘降の不便が省けその上非常に快適である殊に自動車通行以前に於ては三、四日を要したので新道路を通る者は僅かに[illegible]の

探勝者或は 特殊の用務を帶ぶる者が交通するに過ぎない有樣で折角巨費を投じた道路も甚だその效用が少かつたのであるが自動車の開通により往復するものは素晴らしい增加の傾向を辿つてゐる、加之本道の風景は[illegible]和田三造畫伯、[illegible]氏等も[illegible]世界に冠たる風景[illegible]大非絕の地であると言つたが[illegible]に之が景色は實際通行者のみの味得し得る所であつて其の壯觀[illegible]はよく筆舌の盡し得る所ではない

太平洋の波 濤は足下數百尺の斷崖を嚙み山腹は高く白雲の往來頻なる所謂[illegible]タッキリ峽の上流には千仭の絕谷萬丈の斷崖を以て臺灣八景中の第一たる太魯閣峽あり自動車の開通により探勝者の食指をそそらずにおかないものがある、花蓮港に於ては今や東部[illegible]協會なるものを設け廳長自ら會長となり梶野清太氏、花蓮港街長[illegible]氏が副會長となつて官民一致之が實現に努めて

國立公園へ の誘致を期してゐるのも蓋ち一笑に附する譯には行かない、此のことたるや獨り花蓮港の飛躍發展とのみ考へずに本島としても大いに之が[illegible]して決して難かしくはない問題である、翻つて產業方面から見るならば[illegible]地としてグークッ、カナガン、清水、[illegible]等あるもそれ等は殆ど手付かずのものであるがそれよりも[illegible]各所にある大理石は今後益々その產額を增加すべく更に

大濁水溪沿 岸の新生地タッキリ以南の荒蕪地も今後急速に開發せらるる運命におかれる事となつた、要するに蘇花道路は現在の經濟的價値を以て評することは餘りにも早計であつて、之を以て東部開發の楔とならん從來餘り惠まれなかつた東部在住民に一つの明るかな氣分を與へたとすればそれだけでも蘇花道路の價値は充分だと云ひ得やう

商況
十四日

□東西南北□

來るべき特別議會には政友內閣の積極政策の現はれともいふべき可なり[illegible]に亘る關稅引上げや產業の保護獎勵案が提出せらるる模樣である▲若かつての財政政策も政府として[illegible]出來ぬか公債の增發による通貨の膨脹と前途各種の積極政策とは目下現物市場の株に[illegible]株式商品界を好轉せしめなければ止まぬであらう▲但し四月はまだ[illegible]時代で[illegible]大したことはなく[illegible]特別議會の開かれる五月でないかと思はれる▲茲は正に重大時機株界に米界に其他の市場に[illegible]を決せんとするものの[illegible]一番、肝要品があるさうである砂糖は何うやらその一つらしいと言はれてゐる▲玖馬糖が百封度[illegible]仙[illegible]諸掛を加へて百斤沖渡三圓で上海へダンピングされる、我が國へも沖渡三圓七、八十錢なら這入つて來る▲爪哇糖は中双五斤[illegible]百斤[illegible]三圓[illegible]、沖渡に諸掛を加へて沖渡四圓に過ぎぬ、今日は臺灣がも漸く行くつくが若し和蘭が金の輸出禁止を行ひ爲替相場が八十若くは平價の百三十五錢位になつたらそれこそ事である、過剩糖の推積に悩む我が臺灣糖業は一たまりもなく押しつぶされてしまふであらう關稅問題は此の世界的砂糖市場と我國[illegible]に爪哇の金本位制の將來をも篤と考慮の上慎重に決定しなければなるまいと考へる

米況

臺米相場（基隆・前日對比）

	[illegible]	前日對比
北部二期蓬萊米	七、八八	一七安
中部二期蓬萊米	七、九四	二二安
北部二期丸糯米	八、六三	一五安
中部二期丸糯米	八、七〇	一〇安
南部長糯米	八、六〇	同

基隆在庫米（十四日現在）

一期蓬萊米	一〇二袋
二期蓬萊米	一五四
二期同白米	一四三
二期丸糯米	八八
同長糯白米	二二一
一二期在來白米	一二九
その他	[illegible]
合計	四〇、九八〇
到着米	一車（一四〇袋）

高雄在庫米（十四日現在）

二期蓬萊米	一、六五
同在來米	三、七七
同長糯米	五、五九
九糯米	なし

正米市況（後場）

	中限	先限
▲一期蓬萊 當限	八、三〇	不申
▲二期丸糯 當限	[illegible]	[illegible]

▲二期蓬萊米 前場崩落の氣先押場期米の保合、外材料荷であるか押目買に小戾し當限八、〇七錢買九錢ヤリを唱へたが見送られて出來不申中限は八、二〇錢と八十錢一本に十車、先限は相變らず出來不申

▲二期丸糯米 前場收淡の氣先押目買に反撥當限八、六八錢、七六錢と五十錢高に市り八一錢と上放れ七三錢と小動く見せ八二錢と止め七中先限は八、九〇錢と七十八錢と止め四車他は出來不申に後場を終る

大阪期米

節	前場寄	中	先
一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京期米

	[illegible]
寄	[illegible]
止	[illegible]
高	[illegible]
安	[illegible]

神戶期米

	[illegible]
寄	[illegible]
止	[illegible]
高	[illegible]
安	[illegible]

各地正米

大阪、神戶[illegible]、東京[illegible]

大阪期米前場先限兩建控除

[illegible]

大阪期米兩建控除

[illegible]

堂島米況後場

【大阪十四日發電通】後場は[illegible]と利喰の混戰で期近は[illegible]先限は[illegible]各地[illegible]引けた

◇後場中限二十三圓[illegible]にて[illegible]の間に初めて成立した◇

堂島米況前場

【大阪十四日發電通】今朝は產地安と[illegible]に人氣は悪く[illegible]

各地期米跡氣配

大阪九七、七九錢　東京八六、八錢　神戶〇八錢[illegible]

株況

東京短期　[illegible]

東京長期　[illegible]

大阪短期　[illegible]

東京國債　[illegible]

東京銀行貨株　[illegible]

東京株況後場

【東京十四日發電通】後場は明糖社長の召喚に依つて期間に於ける明糖株は崩落したので一般氣配を軟化せしめ短期株の前場引際に至り[illegible]一段と下押を示したが引際に待ちニューヨーク準備銀行の利下期待と共に買人氣を取戻され押つて引高の商狀となつた[illegible]紡績株では鐘紡五十錢安新四十錢高の外小甘く砂糖株では日糖七十錢方低落し明糖は會社筋と見られる防戰買に七十錢安に喰止め雜株では淺野[illegible]五十錢安商船同新一圓方低落し東株は新七十錢高新東は短期の引返しを入れて一圓高となつた

糖況

玖馬　[illegible]

爪哇　[illegible]

大阪現物　[illegible]

大阪定期

[illegible]

穀肥

シカゴ小麥　[illegible]

神戶豆粕　[illegible]

神戶市中相場　[illegible]

大連取引所　[illegible]

銀塊

[illegible]

米日爲替　[illegible]

米英クロス　[illegible]

神戶爲替（日米爲替）[illegible]

絲況

大阪綿絲　[illegible]

大阪棉花　[illegible]

橫濱生絲　[illegible]

神經衰弱疾患治療劑
「チバ」フイチン
The natural phosphorus reserve of the green plants: the active phosphorus principle extracted from vegetable seeds.
PHYTIN BRAND "CIBA"
總て神經系疾患に根元的治療作用を發し又身體虛弱・精力減退・病後恢復期等に適用
短日時の服用によりて顯著なる效果を自覺し得らる（錠劑・粉末）

月經催進劑
「チバ」アゴメンジン
―副作用なき安全な錠劑及注射液―
月經不順・無月經・月經困難
生殖器發育不全・生殖機能
障碍等の合理的治療劑
月經過多・月經痛＝スメトシン
月經閉止期の障碍に＝[illegible]

ラヂオ欄

今日の番組

JFAK　四月十五日（金）

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ（臺北のみ）臺北測候所發表
【八・〇〇】全國氣象通報（東京）
【九・三〇】家庭百科問答△白足袋、紺足袋の洗濯法
【一〇・〇〇】今日の料理獻立△ハヤシ・ライス
【一一・〇〇】日用品小賣値段（臺北）臺北市公設西門市場發表（臺南）臺南市西市場發表
【一一・五九】正午の時報△氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表

午後の部

【〇・一〇】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】晝間娯樂時間（レコード演奏）主題歌一、春の唄關種子二、さくらの唄都小路頌子三、ラッキー・セブンの唄柳井はるみ四、春の使東京セレネーダス合唱團五、彌太郎笠の唄内田榮一、植村俊子六、尺八を吹く女の唄井上靜雄
【五・〇〇】子供の時間（東京）（臺北のみ）齊唱「曲目未定」JOAK唱歌隊
【五・三〇】通俗天文學講座（臺北のみ）第三講天文と氣象とは別日本天文同好會幹事見元了
【六・〇〇】子供の時間童話「水なし車」藤川貞雄
【六・三〇】講演（福岡）「體育に關する諸問題」九州帝國大學教授醫學博士板垣政參

夜間の部

【七・〇〇】掛合噺（東京）「未定」
【七・三〇】[illegible]（東京）「[illegible]」
【八・〇〇】連續講談（東京）「正直清兵衞」寳井琴凌
【八・三〇】[illegible]
【八・四〇】マンドリン獨奏「西班牙風舞曲」（カラーチェ作曲）二、今日の喜び（武井守成作曲）三、タンゴアドラシオン（ビテルリ作曲）四、結婚行進曲「カターナ」（バルベラ作曲）クワルテット・ステルラ・ド・オーロ第一マンドリン箕輪重胤、第二マンドリン渡邊憲、マンドラ露木格、ギター岡田董勝、ピアノ下斗米みどり
【九・一〇】時報、氣象通報、臺北測候所發表△臺北ニュース（臺北のみ）△放送局編輯ニュース（臺南のみ）△公示事項△明日のプログラム發表

マンドリン合奏

【午後八時四十分】

クワルテット・ステルラ・ド・オーロ

第一マンドリン	箕輪重胤
第二マンドリン	渡邊憲
マンドラ	露木格
ギター	岡田董勝
ピアノ	下斗米みどり

臺北にあるプレクトラム樂器の團體の一つでムニエル・ソサエティ、クワルテ・マンドリン・オーケストラなどと共に、常に活躍をなしてゐる四重奏團で、名稱の意味は「金の星四重奏團」といふのである。二年前に組織されたもので、露木氏は嘗て東京で武井守成氏のオーケストラ・シムフオニカ・タケイの一員として活躍されてゐた。殊に此の四重奏團に下斗米みどりさんが加はされてピアノを受持たれて一層特彩を加へた。下斗米さんは松島彝子女史の愛弟である。

一、西班牙風舞曲　（カラーチェ作曲）

最初の此の曲はマンドリンの獨奏である。現代マンドリン界の權威伊太利のラフアエレ・カラーチエの第一〇五番の作品で、獨奏曲として書かれたもの、西班牙に適はしい南歐の情趣に溢ちた舞曲。マンドリン特有のピチカートの美はしさを縦横に驅驅して、如何にも輕快洒剌な感を與へる。獨奏は露木格氏、ピアノの伴奏は下斗米女史である。

二、今日の喜び　（武井守成作曲）

武井氏の作品九番に當る。武井氏は現宮内省雅樂部長であり又オーケストラ・シムフオニカ・タケイの會長である。此曲は同氏が東伏見宮妃殿下の御婚儀前後の御祝日に捧げ奉つた曲であつて大正十四年には殿下の御前で演奏した光榮ある曲。同氏の理想的な旋律の發奏に次いで、急テムポとなり輕妙なるスタッカートの動きが美しい區切れのよい效果をあげてゐる。終結のマエストーソは繁々力強い歡喜の想ひに溢ちて此の曲を結る。原曲はギター獨奏曲であるが、今夜はマンドリン五部を以つて演奏する。

三、タンゴアドラシオン　（ビテルリ作曲）

イニヤチオ・ビテルリ作曲のタンゴ舞曲で、四分の二拍子のスペイン舞曲。此の曲は先づ八小節の少さい前奏部があつて既に甘い南歐情調を想ひ浮かばしめつつ次のタンゴの主旋律に入る形式をとつてゐる。このタンゴには「アドラシオン」即ち「崇敬」と謂ふ表題が付せられてゐる。

四、結婚行進曲「カターナ」　（バルベラ作曲）

伊太利の「イル・プレツトロ」誌の懸賞作曲會に一等推賞の名譽をかち得たレテリオ・バルベラの作曲である。同名に添へて「カリタの天使ビトリア・デイ・プラツオ公爵夫人に捧ぐ」と書かれてある結婚式の行進曲である。

マンドリン合奏　クワルテット・ステルラ・ド・オーロ（團員名）
【十五日午後八時四十分】（左より）露木　箕輪　下斗米　岡田　渡邊の順

講演

【午後六時三十分】（福岡より）

體育に關する諸問題

九州帝國大學教授醫學博士　板垣政參

近來スポーツ熱の盛んなことは喜ぶべき問題であると共に、これがスポーツの爲めのスポーツにあらず體育の爲めのスポーツとして各方面にても此の部門の研究が頻り大成されて、特に體育醫學と云ふ言葉まで云はれる樣になつたかこの體育といふ形に就ての種々の問題を醫學的立場から述べられる、なほ板垣博士は體育の醫學的方面からの研究家として既に大きな業績を殘されてゐる方であるが極めて該博なる識見の所有者である。

晝間娯樂時間

【午後零時二十分】

お晝のレコード演奏は今流行のレヴュウや映畫の主題歌です

一、春の歌

松竹レヴュウの主題歌で、コーラス團附を關種子さんの獨唱、第一[illegible]田一夫氏の作詞、鹽尻精八氏の作曲である

少女ごころに　陽炎が
もつれもつれて　戀の春
プランタン　プランタン
はるがくる〳〵　風に
めぐり踊つて　春が來る（以下略）

二、さくらの歌

これも同じく松竹レヴュウの主題歌で、作曲は松木四良氏、歌ふは新進の都小路頌子さん

つぼみの櫻に　呼びつけて
お前もわたしも　春なのね
白いさくらは　乙女のしるし
うすい桃色　わがこころ
櫻よ櫻よ　櫻のやうに
心は一重　花は八重（以下略）

三、ラッキー・セブンの唄

第一と同じ作詞者作曲者によるもの、歌手は新進のいと朗かな柳井はるみさんである

こがれこがれた　ラッキーセブン
戀のチャンスを　つかみませう
あなたもラッキー　あたしもラッキー
ラッキー　ラッキー〳〵
二人揃うて　ラララッキー
ラ……戀のバットに音かする（以下略）

四、春の使

同じく松竹レヴュウの主題歌で江川幸一氏作詞、松本四良氏作曲。これは東京セレネーダス合唱團の總合唱

初燕は春の風に乘り
あの丘越えて里に來ぬ
浮れ浮れて花に醉ひ
春の胡蝶は舞ふ（以下略）

五、彌太郎笠の唄

日活の千惠藏映畫『彌太郎笠』の主題歌で、この映畫の監督稻垣浩氏の作詞に據り佐々紅華氏の作曲、第一面は有數のバリトン内田榮一氏の獨唱である

のびた月代　一本刀
肩に振分　深三度
江戸で旗本　若殿育ち
娘やで　姐やで
やくざの　旅がらす

コドモの時間

童話　水なし車

【午後六時】

正直な吉さんは水なし車でどうしたか？

錦成小學校　藤川貞雄先生

藤川先生は錦成小學校の先生で、今までも度々歴史のお話や童話を御放送下さいました。今日のお話は「水なし車」――或る村に鷄屋で吉さんといふ大變正直でやさしい人がありました。吉さんは鷄屋はしてゐますが、自分の飼つた鷄は決して殺しませんでした。貧乏でしたので立派な鷄小屋も持つてゐませんでしたので何度もいたちや野良猫にやられてゐました。然し殺された鷄の死體は喰べたり捨てたりはしませんで、必ずお墓を造つて花を手向けてとむらひました。

或る晩またいたちに大切な鷄を二三羽取られたので、我慢が出來なくなつて町に鷄を買ひに出かけました。所が途中で村長さんに出會ひました。村長は先月吉さんから無理に鷄を十四五羽も買つてゐますので、鷄を聞いて氣の毒に思つて鷄を吉さんにやると申しました。吉さんも大變喜んで村長の家までついて行きましたが、途中の所まで來ますと村長さんは急に思ひ出した樣に「吉さん、今日は家の孫が七つになつた誕生日のお祝で親戚が集まるのだが手が足りないから少し手傳つてくれまいか」と云ひましたので、吉さんも困つたとは思ひましたが鷄をくれると云はれてゐますので、斷り兼ねて夕方までお手傳ひをいたしました。

おそくなつてさて歸る時に貰つたのは鷄ではなくて古臭くなつた水車でした。吉さんは當がはずれてがつかりして家に歸つて見ますと驚いた事には大切な鷄が一羽も居りません、みんないたちか猫に殺されたのでせう。吉さんは悲しくなつて涙が止めどなく流れました。さて吉さんはこれからどうするのでせうか、ゆつくりお話を聞いて下さい

中繼子供の時間

【午後五時】

齊唱　JOAK唱歌隊

東京中央放送局專屬の唱歌隊でその昭和四年一月に創立されたもので指揮者はピアニストとして有名な吉原規先生です、隊員は女學校三四年生の方々で、主に唱歌や外國民謠やラヂオ・ドラマ等に出演してゐられます

（尺八を吹く女の唄）

女ごころ
散りゆくは　春は來れど
あゝ……歸らぬむかし（以下略）

〽これも同じく「彌太郎笠の唄」で、この方は作詞は佐伯惣之助氏で唄は福むらの貫奕子さん

旅は岩笠　一夜の別れ
いとし戀しの　春の雁
呼んで見せたや　彌太郎笠（以下略）

六、尺八を吹く女の唄

日活の現代劇、夏川靜江の主演する吉屋信子原作の映畫の主題歌で作詞は佐藤惣之助氏、作曲は古賀政男氏、唄は井上靜雄氏で明治大學マンドリンクラブの伴奏である

水の面に　花描きて

連續講談

東京よりの中繼放送【午後八時】

正直清兵衞（第一席）

寳井琴凌師

今日から始まる連續講談は十九日まで連續五席の長講である、斯界の資深な讀みつぷりの中に人情味たつぷりの寳井琴凌師は、久し振りの放送で今講談の仲間では押しも押されもしない中堅の雄である

家庭百科問答

【午前九時三十分】

▼白足袋、紺足袋の洗濯法

足袋の汚れたのを履いてゐる程見つともないものはありません。不斷の始終注意しなければならない仕事の一つである足袋の洗濯法について白足袋、紺足袋の別でその洗濯に就いてお答へいたします

通俗天文學講座

【午後五時三十分】

第三講「天文と氣象とは別」

日本天文同好會幹事　見元了

料理獻立

【午前十時】

▼ハヤシ・ライス

【材料】牛肉五十匁、玉葱大一箇、青豆少々、松茸五個、メリケン粉大匙一杯、バター、トマトソース

新刊紹介

△キング（五月號）新興日本大行進曲、上海事變壯烈實記、花形名選手感激談、短篇小說大傑作選などの特輯ものの外に百姓の小倅から世界の商業王となつたアメリカのウルウオース傳、最新兵器の新[illegible]外交交渉の秘訣二十ヶ條[illegible]科學を語る[illegible]之を知ると知らぬとでは大變な違ひ（特輯）出世を望む青年に與ふ（小林一三）その他（定價五十錢東京市本郷區駒込坂下町大日本雄辯會講談社發行）

△富士（五月號）當代の上海通として知られてゐる池田桃川氏の上海の大ギャングを始めとして[illegible]四日、伊賀水魂（白井喬二）[illegible]米正雄）大陸非常線（山中峯太郎）東京哀歌（加藤武雄）さざらぎん平（村上浪六）支那兵評株式會社（花[illegible]

新刊月次（前記の分）

△文藝倶樂部（五月號）△探偵小說（五月號）△キング（五月號）△ツーリスト（四月號）△大日（四月號）△婦選（四月號）△アマチュア（四月號）△働く婦人（四月號）△朝鮮（四月號）△九州（四月號）△肥料研究界（四月號）△わしが國さ（三月號）△國勢グラフ（四月號）△家庭乃泉（四月號）△販賣科學（四月號）△米之友（四月號）△新臺灣世界（四月號）△街道（四月號）△新民論時代（四月號）△國際公論（三月號）△[illegible]（四月號）△瑞垣（三月號）

[illegible]

求職二件一回　壹圓貳拾錢
其他一回　壹圓七拾錢
匿名　倍額

齒科醫被雇度　臺北市濟町末廣商方　三好榮次郎

齒科　至急[illegible]　嘉義市　林齒科醫院

ラヂオ外勤　内地人男子廿二三歳[illegible]大東電氣[illegible]電話三三四

旅館女中入用　旅館三年以上働きたる者　臺北木町　電話一八四　太陽館

店員募集　至急來談　内地人二十歳前後に限る　木[illegible]町二ノ一　寺澤[illegible]物店

嫁のいる人婿のいる人本會を御存じですか　臺北榮座前通　公認[illegible]會

貸家　[illegible]町四二番地八六[illegible]電話二七六三　佐多

貸家　文化村北二條通り　電話二八二八　小林信託商會

貸家　京成町二ノ二[illegible]一七圓　電話二三[illegible]　村井商行

電話高價買入　大和町　電六二九　大成證券

電話高價買入　臺北市京町[illegible]電二二六九

恩給　[illegible]

建築[illegible]　代理店　臺北市表町　三井物產株式會社臺北支店機械掛

湯上りに　シッカロール　和光堂

愛用者優待　レートクレーム　當選發表

昨年九月發表のレートクレーム「奥様のお手際當て」大懸賞募集は御愛用家の熱烈なる御後援に依り應募者總數五十二萬九千〇五十六名、内正解者五十二萬五千八百三十七名の多數に達しましたことを厚く御禮申上げます。之を所轄警察官御臨席の上嚴正抽籤の結果五萬六千名の當籤者を決定、それ〴〵賞品發送中であります。

―正解　三十歲―

一等　プラチナ閨秀人持腕時計　拾名

北海道上磯町字本町一三新関貞子〇宮城縣桃生郡[illegible]村尾形孝三〇福島縣相馬郡中村町新町引田恒子〇小樽市若松町三丁目加藤さだ子〇東京市本所區太平町二丁目岸田きよ子〇東京府下野方町上高ノ宮九九阿部金子〇横濱市中區千代崎町東福内前田きわの〇大阪市南區九條通三丁目竹山芳子〇京都市御前通下立賣上ル仲ノ町宮内多榮子〇朝鮮清津府敷島町竹内君子（敬稱略乞御宥恕）

二等　勸業債券（拾圓券）　廿名

滋賀縣蒲生郡西大路村北畑井戸光子〇札幌市北十三條西四丁目永倉千鶴〇弘前市富田町三五鹿介さき〇岩手縣黒澤尻町新穀町鈴木トモ〇秋田縣雄勝郡[illegible]村森稲木米子〇栃木縣那須郡大田原町大手三五七田村松枝〇長野縣西筑摩郡福島町字山平小林すゞ〇東京市本郷區駒込千駄木町一二五三杉本千代〇東京府下杉並町高圓寺三六四中野菊子〇靜岡縣賀茂郡宇久須村山地とく〇名古屋市中區米野町平池二六伊藤昇一方大谷ふみ子〇大阪市北區小橋町八八野々村すみ〇奈良縣櫻井町仁王堂友田よし子〇[illegible]

三等　[illegible]人持金指輪　五拾名

[illegible]

四等　別誂羽二重片側帯地　百名

[illegible]

五等レート進物函三百廿名、六等別誂錦紗半襟五百名、七等レート石鹸（大形）五千名、八等レート粉白粉（旅行用）五萬名の氏名は紙面の都合上省略いたしました。

東京市日本橋區馬喰町一丁目
レート化粧料本舗　株式會社　平尾賛平商店

最上の美肌料
冬はアレ止メ
夏は日ヤケ止メ

CREME LAIT
レートクレーム

專賣特許
胃腸強壯榮養劑
エビオス

人體の活動はヴィタミンと酵素に依つて營まれる。エビオスはこれらの要素を多量に供給するものであるから無力なる胃腸にさへ營々たる消化吸收作用を復活せしめる。宜なるかな結核治療に於ては必須の藥劑とさへ云はる。虚弱者衰弱者の健康増進劑として推奨さる、所以である。

低温乾燥に據る
唯一の完全酵母劑

酵母劑の價値はヴィタミンと酵素にある。從て低温乾燥で製造しないと之等の要素が破壞し減少してしまふのである。エビオスの推奨さるゝのは、唯一の低温乾燥酵母劑だからである。

治癒力の驚くべき増加
抵抗力、体力の増加
精力、氣力の旺盛

胃腸疾患
脚氣
肺、肋膜
發育不全
母乳不足
虚弱、衰弱
等の諸症に最上の藥劑である

製造元　アサヒ、エビス、サッポロビール醸造元　大日本麥酒株式會社
發賣元　大阪市東區道修町　田邊五兵衞商店
東京市日本橋區本町　田邊元三郎商店

三十三日量
粉末一〇〇瓦　一圓七十錢
錠劑一〇〇〇個　一圓三十錢
[illegible]
藥店に在り
EB 183

お名を祕され御微行で
連日の如く病傷兵御慰問
北白川宮竹田宮兩大妃殿下
十四日初めて病院長から御名前を發表

【東京十四日發本社特電】十四日陸軍衞戍病院に行啓の畏き[illegible]陛下に[illegible]し奉り小泉病院長から傷病將士の上に[illegible]を申上げると共に御微行で連日の如く親しく傷病兵を病床に御慰問遊ばされてゐる皇族殿下御二方の御事を申上げ[illegible]將士が感激にむせんでゐる[illegible]に滿ちた[illegible]で奏上した、今日迄御身分を明かされず病床の間を縫ふが如く一々御いたはりの御言葉を投げかけてゆかれる高貴な御方あり、やさしき御言葉を拜した[illegible]の御下賜品に浴する兵士達はただ高貴な御方とのみで感激の涙の中に[illegible]兵士達の謎であつたが、この御方こそ[illegible]北白川宮房子内親王、竹田宮昌子内親王兩殿下でいらせられたのである「皇族の見舞等と口外してはならぬ」と嚴重な御沙汰に病院當局は祕かに附してゐたが、皇后陛下に[illegible]上げると共に各將兵にも御話した

重大計畫發覺し
關係者二十餘名檢擧
十四日鈴木警務部長急行
新竹州大湖郡下で

【新竹電話】新竹州大湖郡下にては本月十日から州高等課杉山警部、三浦州巡査部長、同法主任、松本高等課巡査部長を派し其他多數刑事の應援を得十三日迄に同地の農民組合員三十八名を檢擧し[illegible]取調べを行つてゐるが、探聞する所によれば四月中に由々しき大事を惹起せんとしたもので、[illegible]に之等に加はりたる同類の檢擧につとめると同時に危險[illegible]を留置人を各郡に分けて留置してゐるが[illegible]にもあるものと見られ鈴木警務部長は十四日大湖に乘込んだ

天長節奉祝の
大演藝會取止め
廣東在留邦人の催し
支那要人の往來頻繁を極む

【廣東特電】上海における日支の紛爭や、滿洲新國家の設立など今日支間の關係緊張を[illegible]ないものがあるが、[illegible]方面の[illegible]も從つて[illegible]に向つてゐたので、廣東在留邦人は來る二十九日天長節の佳辰をトし一方に[illegible]せんとする邦人の士氣を鼓舞し他面英、米、佛、支各國の要人等を招待し我等日本人が眞に大國民たる態度を示すべく盛大な演藝會を催さんとしたが、去る六日ある事情のため遂に取止めと決定した

一方支那側に於ては陳濟棠及び省政府の巨頭の往來頻繁をきはめ、廣西政府の特使として李濟深が當地に急行し來つたのをはじめ、つぎに反蔣派の巨頭胡漢民氏が香港より來廣、又廣西の實力派[illegible]が[illegible]を[illegible]

口實に [illegible]要人と大官の往來頻繁となつた[illegible]にも何等か[illegible]するものと[illegible]

面白い ことは陳濟棠の[illegible]目下[illegible]である、前段の通り[illegible]、その裏面の事情は更に[illegible]ここ數年來[illegible]しつつあつたが[illegible]的大陸軍が展開されんとする形勢にある、[illegible]の金は[illegible]

見參記……（八）
殖田殖產局長
皮肉を封ずる
几帳面さと正直さ
砂糖やお茶に關する
質問にも縷々と說明

「殖産の爲に帶込されずに歩き切る祕訣を授りたいです」

「ウーム」

殖田さんは眼玉をグルグルと一回轉すると、目を大きく見開いて、默々を止めちやつたのです。ボクも面喰つちまいました。恐れにはボクは皮肉の[illegible]を突破切る[illegible]の者は、立上ると同時に鉤く入れたボクの口を吹きにたヒラリとかはす手練者か、でなければ一寸、皮肉につつぱなすしたたか者と考へてゐたのです。ところが殖田さんはボクの「お突き」を眞元に受けて「ウーム」と默を止めちやつたのです。ボクはこんな正直な人を入れる部門を分類してゐなかつたので、ボクもすつかり面喰つちやつたのです、で、ボクも眼玉をグルッと一回轉して、目を大きく見開いて、ボンヤリしてしまつたのです

◇

殖田さんもボクも此の姿勢のまましばらくお互ひに眺めつこしてゐましたが、そのうちに殖田さんが大きく呼吸をして言つたのです

「私にはそんな腕はありません何時の間にか額の外に取殘されただけなのです」

だが、ボクは今日はウンと皮肉を用意して來てゐたのでしたから、ニヤリと笑つて、そしてだまつてゐました。すると殖田さんは少々イライラしながら、縷々と說明を始めたのです。殖田さんの此の几帳面さには、たうとうボクの皮肉が根負けしちやいました。几帳面さや正直で受けられると、皮肉つてやつカラ意氣地ないつたらないのです

◇

「糖業試驗所つてナニするところです」

暢氣な兆ですが、殖田さんの性格のアウト・ラインを知つたボクの言葉にはどうも皮肉な口調がうすれるのです。此處で殖田さんは臺灣の製糖業の發達と現在及將來試驗所生みの苦しみを說いて、臺灣の製糖業に[illegible]を齎す[illegible]ジヤワが一ケ年百二十萬ギルダーの經費をつかつて如何に糖業の改善に努めてゐるか、此の點に際して本島がなぜ關心を持たねばならぬかを縷々說るのです。そして「現在本島に植ゑられてゐる甘蔗は……エート……」と記憶をたどつてたのですが、思ひ出せないのか部下を呼んで一葉の表を取りよせるのです。今日のボクにとつて[illegible]に滿つてる甘蔗の品種など全く意味ない問題なのですが

「ジヤワ種の二七二五番が七六パーセントを占め同種二八七八番が一八パーセントなのです」

と云ふところを說明しないと、殖田さんの几帳面が承知しないらしいのです。それに殖田さんの親切はまだ續くのです

「ジヤワではトラストで糖業試驗所を經營してゐますが、こちらでは官業にして經費の一部を製糖會社で負擔するのです」

これぢやー ボクは完全に糖業生です

◇

「それ程迄に必要な糖業試驗所であれば、儲かる時にはチャンチャン儲ける會社側に高壓的に强要していいんぢやーないでせうか、赤字に苦しむ政府がそれ程の負擔をして資本家を擁護する必要があるですか」

「結果は資本家擁護になりますが、目的は我が國[illegible]業の改善發達にあるのです。これを會社側に强要すると會社がやらなければ仕方がないでせう。資本家は利益にならない事はやらないものです。利益にならないとなれば製糖業其の物すら放擲するかわかりません。而し國家は製糖業を放擲するわけには行きません。私は臺灣は日本の糖業地として定められた分野だと考へて居ります」

ボクは殖田さんの道理の前に頭を下げました。けれどもボクは寂しい氣がするのでした。殖田さんの道理を認めねばならぬ事が淋しいのです。殖田さんの言葉に道理づける社會狀態がさみしいのです。ボクは良心と義務を好む人が好きなのです。資本家が良心と義務を忘れなかつたならば、世の中の人人はモ少し幸福になるのではないかと考へたのです

◇

ボクは皮肉や殖田さんの存在すらも忘れて、テーブルに眼を落したのです、と其處に褐色の液體を盛つた白色の[illegible]の容器に「ウーロン茶」の文字を讀んだのです。それでボクは氣持ちと戰鬪の向きをかへたのです

「製茶方面にトラストを作る必要はないでせうか」

「非常に必要だと思ひます。が本島の製茶は先づ、茶の樹をつけ製茶から改良してかからなければなりません」

◇

糖業生は少々疲れちやつたのです、で、アクビまじりに

「何か儲かる事はないですか」

と、とんでもない事を聞いちやいました

「まだ々々澤山ありますネ」

話題がかういふ方面に向くと、訥弁な殖田さんは反對に雄弁に言葉を[illegible]するのです

「お役目柄利殖屋つてのがワンサワンサと押しかけるでせう」

「利殖屋はモ少し直接なところに行きます」

殖田さんの几帳面と正直に皮肉を封じられたボクはこれ以上對座の意義を失つてしまひました……

（金永孝一）

相馬、有島兩氏に
背任橫領の疑ひ
明糖の帳簿に四十五萬圓の
不當支出あること發見さる

【東京十四日發本社特電】明糖に關する脫稅事件は三年前より[illegible]られた所で、その內容は神奈川縣六鄕川畔にある明治製糖工場に脫稅[illegible]と結託して[illegible]砂糖を脫稅[illegible]したと言ふにあり、本事件は[illegible]したかと思ふと再燃し[illegible]したかと思ふと又[illegible]して今日に及んだものであるが、過日この事件を材料として同社を恐喝したものあり、その事が發覺して[illegible]が取調べを開始したものである、[illegible]相馬、有島兩氏の召喚は檢事局の命によるもので相馬社長は芝伊皿子の私邸より、有島專務は四谷信濃町の私邸より夫々[illegible]に同行を求められ、[illegible]部長主任となつて目下兩氏を取調べてゐるが、遂に同社の

帳簿に 四十五萬圓の不當支出あるを發見、この不當支出の費途を明かにするため取調べをつづけてゐるが、背任橫領の嫌疑[illegible]となりつつある

[illegible]になつて全く一滴の水を[illegible]なくなつた、古來傳へられるところによると祖先の墓所の池が涸れるのはその一家が滅する兆であるとの支那人間に一種の迷信があり、無論これは[illegible]の心から生じた[illegible]な

迷信で はあらうが、陳濟棠も亦その迷信を信じ[illegible]ために故鄕に歸つたものと云はれてゐる（廣東本社通信員　石城生）

巨額の金は
民政黨へ出したか
檢察當局で取調中

【東京十四日發本社特電】相馬明糖社長有島專務の取調べは本日午後も引續き[illegible]地下室で續けられてゐるが、取調への核心は[illegible]事件の[illegible]ではなく同事件を[illegible]として取調べへ、斯くして探した巨額の金（四十五萬圓と云はれ百五十萬圓とも云はる）の行方に就いて糾明しつつあるので檢察當局はこの金は民政黨方面に對して出されたものとして取調べてゐる、或は政治的大疑獄が展開されんとする形勢にある、[illegible]の金は[illegible]に[illegible]むものでないかとも疑はれて居り又民政黨で落選した[illegible]及び目下民政黨と[illegible]の形となつてゐる[illegible]の手を通じ[illegible]に[illegible]されたものと[illegible]へられてゐる、結局同氏等の取調べ[illegible]は背任橫領にある

明糖の脫稅は
信じられぬ
大藏當局で語る

【東京十四日發電通】明糖脫稅問題に關し大藏當局は語る

明糖の脫稅は信じない、脫稅の形跡があれば二年も三年も過ぎて[illegible]く譯にゆかぬ從つて同社に關する脫稅云々は玆に否認する

相馬有島兩氏
遂に留置さる

【東京十四日發電通】明治製糖相馬社長、有島專務は午後八時過ぎまで取調べ遂に[illegible]に留置した

東京太刀洗間
民間夜間飛行
九月二十日頃

【東京十四日發電通】日本空[illegible]社では定期航空の時間短縮のため夜間飛行を實施すべく遞信當局と[illegible]研究を重ねてゐたが大體九月頃から實現の目鼻が付いたので二十日頃滿月の夜を利用して東京太刀洗間九百二十五キロの我國民間最初の長距離夜間飛行を行ふこととなつた、[illegible]飛行に成功せば更に五月[illegible]頃[illegible]夜飛行を行ふ[illegible]

また上海で
邦人瀕死の重傷
居留民は激昂軍部も緊張

【上海十四日發電通】吳淞路居住邦人[illegible]は今朝九時半共同租界新[illegible]を通行中支那群衆のため瀕死の重傷を受けた[illegible]なる邦人[illegible]事件に居留民の[illegible]その極に達し軍部も緊張してゐる

○○○學校で
復讐を誓ふ
朝妻、井上兩將校を
列車爆破で失つて

【東京十四日發電通】滿洲事件に依り二戰友をなくした世田ケ谷陸軍○○○學校では十四日午前十時校庭に全隊を集め、[illegible]少將より一場の訓示を行ひ、英靈に對し復讐を誓つたが、式後[illegible]少將は[illegible]として

朝妻大尉、井上中尉は[illegible]の現役將として昨年十一月末[illegible]したもので、[illegible]子だつたが[illegible]な事をしたと語つた、[illegible]

第二次異動劇に
登場する顏觸
遲くも十九日迄に
決定發表を見ん

總督府の第二次人事異動は早ければ來る十六日、おそくも十九日までには決定發表されるものとみられるが、目下豫想されてゐる顏觸れは大體次の如くである

總督府

先づ府內の課長級について見るに[illegible]學務課長、[illegible]社會課長、森田衞生課長、石川理蕃課長、佐治營林所庶務課長はそれぞれ留任し又[illegible]稅務課長は[illegible]任の會計課長が本務となるらしく右の外[illegible]、松岡一衞、[illegible]三郎、石井龍猪、名和仁一、須田一二三、今田[illegible]、安[illegible]、劉[illegible]、[illegible]谷致員、木多保太郎、內地移入若干名の府內入りが豫想されてゐる右の外[illegible]木中書氏（臺中州勸業課長）が

事務官 として府內へ入ることは確定的らしく、外局の交通局遞信部では戶水[illegible]、須田遞信[illegible]課長が[illegible]の意味に於て動くかも知れぬ以外は大した動きはないらしい、但し須田[illegible]課長は本人が留任を希望してゐるとも傳へらるるから、或は現任のままになるかも知れぬ、遞信部に於ては[illegible]課長、[illegible]監理課長とも問題視されてゐるが、この際新竹市尹[illegible]れつつあるが、[illegible]各方面に於て

難色あ る模樣である、遞信部[illegible]の人事は共に相當困難を感ずるらしく、如何なる陣容が出來上るか見ものとされてゐる、[illegible]局では佐々[illegible]課長は留任と見られてゐるが、河野[illegible]課長

地方廳

[illegible]は[illegible]方面へ轉出するらしく、高雄州勸業課長細井英夫、臺中州大屯郡守[illegible]兩氏の[illegible]方面轉出も傳へられてゐる、[illegible]は[illegible]佐竹、安達兩[illegible]官と更迭するらしく高雄州[illegible]官のことは[illegible]を許さぬ

各州の內務警務兩部長は殆ど全部の更迭を見るべく、內務部長となるべき顏觸れは次の如くである

候補者 として數へらるる所は左の如くである

戶水昇、奧田達郎、松岡一衞、木原圓次（現任三輪幸助、中田[illegible]次郎）、[illegible]

又警務部長[illegible]

川崎龍雄、佐々木金太郎、藤村寬太、鈴木秀夫（現任）[illegible]一郎[illegible]

[illegible]長に於ては[illegible]東は留任らしく[illegible]廳長の後任として[illegible]氏が[illegible]せられてゐる、次に市尹に於ては臺北市尹は問題外として[illegible]南市尹は留任するらしくその他の市尹候補者としては古澤勝之（臺中州彰化郡守）今井昌治（現任高雄市尹）佐藤房吉（臺北州[illegible]課長）などの名が出てゐる、右の外新に地方理事官又は

警視に 任ぜられるもの相當數に上るが有資格者の分は古參順に從つて決するらしく、[illegible]の異動が豫想され內地移入も數名に上る見込であるらしい

總督が揮毫
腕まくりして
書道に付て語りつつ

【高雄電話】十四日午前中壽山館に於ける總督は東部より西南部への[illegible]行中後の初めてノビノビと[illegible]發し各方面から[illegible]が如き揮毫の依賴に旅の疲れも見せず腕まくりをして筆を走らせた、その折記者が闖入し「習はお得古なさいましたか」と云へば「稽古なんかしない」調されるままに書くだけさとアッサリ答へる「でも大變

お上手 ではありませんか」と反問すると「いやそれは天賦だよアハハヽ」と高く止る「[illegible]習字も實は甘いですネ」と書の話の緒きをさすべく水を向けると、「[illegible]君は書道をよく研究し學者でもあり、人格も高潔な人だから自分も出いて貰つて額にしてゐる日下部鳴鶴のやうな所謂書家でしかも書以外に何もない人の書は嫌いだ」と書論一席あつて机に向つて揮毫を勸める「[illegible]ですか」と[illegible]から

邪魔を 入れる「いや人の詩だ、詩を書いて紙をかき詩を書いて紙をかけ[illegible]の上張りだからネ、書をかくのに自分の詩をかくのは非常に窮る」と例によつて一人で喋べり續ける、かく云ふ總督にも

[illegible]山[illegible]とて左の詩句あり

[illegible]水[illegible]、[illegible]十年[illegible]。[illegible]

[illegible]記者との對話中人事

異動の 問題につき「[illegible]は[illegible]あり次第行はれやう」

拔刀の兇漢
巡査を斬殺
兇漢も遂に自殺（佐世保で）

【佐世保十四日發電通】十四日午前[illegible]時頃佐世保市[illegible]町石[illegible]方に拔刀の兇漢が闖來せりとの報に同町交番巡査下平[illegible]衞氏（[illegible]）が驅付け取押へんとせるに、兇漢は同巡査に[illegible]させにげ出したので巡査は[illegible]手に[illegible]せず追跡した所二丁餘の所で[illegible]した末巡査は[illegible]ケ所の重傷を負ひ遂に死亡した、兇漢は志波方に引返し[illegible]て自殺した兇漢は佐賀縣生れで[illegible]に[illegible]の[illegible]をしてゐたが[illegible]されたのは志波氏の仕業と誤解し同氏を殺害せんため同家に押しかけ來り斯かる兇行を演ずるに至つたものである

島都のチフス
盛り返へす
三月中に十二名

昭和五年度に六百十一名の患者發生して島都臺北人士を驚かせたチフスの猖獗も衞生當局の懸命な防遏により昭和六年度は二百八十七名といふ半數以下に減少したが本年度になり更に盛返して來てゐる即ち昭和六年二月の發生數八名に對して本年二月は十三名、昭和六年度三月の發生數十名に對して本年度三月は十二名計七名の增加を算してゐる事とて本年度は又も如何なる猖獗を來たすやも知れず、

[illegible]期に入る前に一般市民は[illegible]天然[illegible]に對する[illegible]な細心さを以て[illegible]生に留意して欲しいと

壽山ドライブは
雨のため中止
南總督高雄での
二日目の日程を終る

【高雄電話】十三日夕刻高雄壽山館に東部巡視の旅塵を洗ひ、雨の一夜を過ごした南總督は十四日午前中は雨に潤ふ窓外の新綠を眺めつつ靜養して長途の旅の疲れを癒し、午後の日程はその一部を變更し[illegible]雨天のため、壽山のドライブを

見合は せ、かくて午後一時五十分壽山館の日本間にて野口知事より州治概況を受けた後、二時二十五分壽山館を出たが、その頃雨は[illegible]となり港口官舍前にてランチに移乘し山下交通局出張所長の說明を聞きつつ港內視察、それより再び自動車をつらねて三時半高雄女學校着、職員の

出迎へ を受け本田校長の校務概況報告ありて高雄醫院を視察の上、更に高雄中學校に到り西任校長より校務概況報告を聽取し、セメント會社を視察して五時近き頃公會堂における官民招待の茶話會に臨みて、二日目の日程を終へ夕刻壽山館に入つた、因みに總督の午內崎視察は中止された

高雄における
茶話會
南總督が挨拶

【高雄電話】高雄における南總督は十四日午後四時五十分公會堂に官民有力者約百三十名を招待し茶話會を開催した、總督は左の如き挨拶を述べ野口知事はこれに對し[illegible]の辭を述べ五時三十分終了した

私は高州に參りまして凡ての感じが甚だ溫く、新興の氣の一般に橫溢せるを覺えて頗る愉快に存じてゐる、殊に高州は本島の二大港灣の一たる高雄の良港を控へて本島南門の要樞を扼する等その發達は蓋し期して待つべきものである、[illegible]する又文化の方面に於ても教育はよく普及して民度一般に進み社會的施設も大に整備しつつあるを見る、思ふに本島今後の發達は實にその特殊產業の振興と南支南洋貿易の振興に待つべきこと大なる事情にあるのであつて、この點に於て高州は眞に惠まれてゐる地位を占めてゐる、よつて州下官民各位に於かれてはよく協力一致してその天惠の利用を全うし益々州勢の伸長に努力せられる責任あるを信ずる

獨逸婦人が
初飛降り
五百米の上空から

【東京十四日發本社特電】女鳥人獨逸婦人セウメンマリ[illegible]は既に飛行學校へ入學契約を締けてゐた[illegible]を目指して昨年八月立川の日本飛行時間五十時間を突破して近く航空局から一等飛行士の免狀を受けるところまで漕ぎつけたが、既に落下傘降下も一度體驗して置く必要あると云ふので來る十五日午後三時船橋海岸で第一航空學校木下飛行士操縱のアブロ機に搭乘、ガーデンアンエンゼル式落下傘を用ゐ五百米から飛び降りを試みることとなつた、陛下に[illegible]

[illegible]とした[illegible]した[illegible]をフ[illegible]ルムに收め研究資料に備へる計畫を樹てゐる

今津氏けふ來臺

大阪の今井化學研究所所長今津明氏（[illegible]博士）は[illegible]の講演を試みたが今回[illegible]の[illegible]之を[illegible]すことになり、十五日の吉野丸にて來臺し、十六日臺北第一女學校、十七日臺北第二、第三の各高等女學校にて夫々講演し、十八日は新竹高等女學校にて講演の豫

基隆市役所の
引越し

【基隆電話】記念館ではなしく名殘をとげた基隆市新舍は十四日の大安日を卜して廳舍全部新舍から引越し[illegible]よろしく明かにをさまつてゐるが十五日の內祝として舊廳の移轉餐室で吉田市尹から總勢百二十三名に對し[illegible]がある筈

臺北市で御沙汰書奉讀式

臺北市役所では十六日皇太子殿下行啓記念日に付午前十時から市小學校講堂において御沙汰の奉讀式を擧行することとなつた

臺灣醫師協理事會

臺灣醫師會では十五日午後三時より總督府[illegible]において[illegible]昭和七年度收支豫算に關する件を審議することとなつた

三菱電機長崎製作所の整理

【長崎十四日發電通】三菱電機長崎製作所では十四日午前職工四百四十名中[illegible]名の整理解雇を申渡した、退職金總額十五萬圓、一人當り[illegible]七千圓である

吉野丸より（來航）

快晴午前[illegible]、門司以來二名の[illegible]者なし、主なる[illegible]官吏、日本水產會社長武、[illegible]、[illegible]田村[illegible]三、臺北商工[illegible]、米穀市女、パック社の各宣行員、臺北第三高等女學校生徒四十名外多數、十五日午前十一時基隆着（基隆無電十四日受信）

（特別廣告）

新聞取次店新設

士林庄　潘光楷

今回舊例の通りに士林街の取次店を新設し北部の[illegible]御引立を[illegible]御願致候

臺灣日日新報社

明十六日より大公開！

新興キネマ[illegible]

主演　[illegible]

曙の歌　芳の館

[redacted]

高速度尖端娘

新世界館

漢文
臺灣日日新報

上海出動兩月陸戰隊
萬歲聲裡凱旋佐世保

十四日佐世保電。自出動以來。閱二箇月。建下許多戰績之海軍陸戰隊一松。杉兩少佐麾下〇〇隊〇〇〇名。分乘特務艦野島。鳴戶兩艦。今朝九時。凱旋母港佐世保。是日海軍港務部。爲迎光榮將士。將數隻汽艇。與鎮守府所屬軍樂隊。載出征將士家族。至港口出迎。于朝霧中現出兩艦船影時。以嚠喨奏樂及熱烈萬歲聲裡。迎接凱旋部隊。由是兩艦船首徐進。于在港各艦登舷禮裡投錨。本日受檢疫後始登故國。

軍縮日本說明書
各方面注目焦點

十三日壽府電。日法兩國。爲以全保障派之二大國。與英米大過急。對立傾向顯著。而我代表部。以提出議長之軍縮案說明書第三項。右闡明日本態度。爲各方面注意焦點。就中對俄華兩國之態度。最爲注目。

東鐵並九一八事件
調査團傾力調査

十四日北平電。聯盟調査團。與張學良等舊東北官憲之接見。以本日午後三時之會見截止。豫定明日整理材料。調查團就東北問題之遠因。近因。周到調查。殊如就日華紛爭之因之滿鐵並行線問題。關於條約議定書。諒解事項及中國一處既設線並豫定線等。所謂東北鐵道網計畫。互微細質問調查。至調査團對並行線問題及九一八事件當日之狀況眞相。已判明爲傾注全力者。

皇后陛下行啓
陸軍第一衛戍病院
親自慰問傷病兵

十四日東京電。皇后陛下。十四日午前九時半出宮城。行啓牛込戶山町陸軍第一衛戍病院。對滿洲上海兩事件爲犧牲之二百三十七名傷病將士。親自御慰問。陛下于午前九時四十五分。先于台覽室。御覽爲滿洲事變失左足飛行七聯隊關次曹長以下四名。附御下賜義手足。更觀有附日本所發明精巧義眼之步兵第二十九聯隊鈴木松夫一等兵以下七名。特賜御慰問詞。次巡各病室約二時間。御晝食後。聽取奉天賣納豆鈴木律子（十四）夫佐（一〇）兩姊妹之盡心。並上海戰家措戰鬪武勳步兵七聯隊軍曹南谷信二氏之功績。至是前後亙五時間。御慰問巡視告畢。同三時還啓。

臺南州農會
五年繼續
改善普及養鷄

臺南州農會。爰對州下各地。創立畜產組合。及養鷄組合。漸次普徧。自昨年來。爲五箇年繼續。實施在來鷄之雜種化計畫。本年度多少變更從前方法。更使畜產組合活動。計養鷄發展。實施方法如左

▲農種畜場。飼養適合州下各地優良種鷄。更對中央研究所農業部。受取種卵及種鷄。孵化育雛。使當業者參觀。以資飼養管理法及育雛技術向上。又將雛賣與畜產組合及一般希望者。豫定三千三百二十隻。對於家禽疾。依家畜傳染病豫防法所定。由各支會。準備血淸。努力防遏。且速爲診療。

▲指導飼養管理法。該事業盛衰。實關于育雛技術如何。故欲時々派技術員實地巡回指導。及開講話會。圖飼養者智識向上云。

副總裁罷免
陸相答辯

十四日東京電。民政黨江口副總裁解職詰問委員。添田以下四氏。訪問秦拓相。續于十三日午後。會見犬養首相詰問後。既訪芳澤外相、荒木陸相。有所詰問。而陸相答以江口副總裁。不應能免。然主務大臣。既與總理接洽後之罷免。已屬不得已。又內田總裁無直接慰留之事。然其留任。對外的亦極必要。唯間接的使爲留任。因而內田總裁。應爲留任。後任不須懸念。然由犬養首相之答辯。此點有齟齬。民政黨將講適當對策。

前月檢査茶
全部合格

臺灣茶檢查所。去三月中製茶檢査狀況。烏龍茶受檢查二十七箱。自一月累計五百八十七箱。比前年同期之二百三十箱。增加三百五十七箱。又包種茶受檢查數量。一萬一千七百四十四箱。此亦全部合格。自一月累計三萬七千七百六十三箱。比前年同期之四萬三千八十八箱。減五千三百二十五箱云。

曾文郡街庄
技術員會議

曾文郡各街庄技術員。去十一日午前九時。假郡公會堂。開昭和七年第二回會議。參與者並有郡關係職員。會議事項。一、昭和六年度。勸業獎勵施設成績。改善之件。二、昭和七年度。勸業事中。並計畫所關之件。三、蓬萊米栽培。並共同苗代獎勵設置之件。四、集團土地改善及模範輪作經營地選定之件。五、小作契約變更之件。六、改善農具之件。七、農事觀察之件。

中國國難會議閉會
發電激勵顏代表

十四日洛陽電。國難會議。十三日發電。激勵壽府中國代表顏惠慶。糾彈日本侵略行爲。終始力爭。後舉閉會式。汪兆銘有會議通過決議案。國民政府全部採用。行政委員長。所宜努力實行。國民黨今後當合農工商。及學生各階級。以爲國家中心勢力政策之言。以爲閉會辭云。

張學良及廣東派各肆陰謀
遣便衣隊入滿洲國
加害調査員及顧維鈞

十四日天津電。據中國確報。張學良。謀將新國家否認上申書。直訴諸調査團。既派多數便衣隊。更有言便衣隊。將加害一行。陷滿洲國於不測之地者。又傳廣東派。爲對張學良之反感。以顧維鈞爲奇貨。或出非常手段。加害顧氏。以累滿洲國。已遣決死隊者。

財務局長
二十二日來臺

岡田財務局長。新任後。駐在東京。辦理豫算折衝之事。大體完畢。乃訂十九日。搭神戶解纜蓬萊丸。於二十二日來任。又小島主計課長。亦同船云。

新高登山路
測量困難
須延長一個月

新高山登山自動車道路實地測量隊。[illegible]臺中州[illegible]川技手引率。以八通關爲根據。在較部下面。從事測量。該處標高一萬尺。日來積雪。寒風裂膚。氣溫降至五十度以下。又連日降雨。測量非常困難。初豫定三月間。可以畢事。觀昨今天候。想要再遲延一箇月云。

督府奏任大異動
長官求拓相諒解
擬于兩三日中發表

十四日東京電。晉京中平塚長官。十四日午前十時。訪問秦拓相。就臺灣總督府奏任級廣範圍人事異動。懇談求諒解。該異動擬在兩三日中。

和尚洲同仁
醫院周年總會

新莊郡下鷺洲庄。李貴選氏一族。自去年鼓舞庄中有志人士。合同創設同仁醫院。以救濟無告細民。去年四月十二日開業。至本年三月末。其所診治之患者。其延人員。有七千七百三十八人。而施療者則有六百九十八人之數。本年四月十二日。適創立滿一週年。乃於同日午後六時許。假同庄和尚洲。湧蓮寺構內。開第一回總會。其出席者百餘名。席定。先由李燦元氏。述開會之詞。繼李炳南氏。報告經過。後由代表者李貴選氏。提議推薦松川公學校長。並林淸波。陳土九三氏。爲同院顧問。得一同贊成。監事則選定。李境徽。李瑞生。鄭當樞。李應謙。柯位交。吳君龍。呂煙諸氏。後有臺北州中村社會事業主事。起陳祝辭。

討伐蜂蜜溝匪賊
二道溝百草溝方面
匪賊皆大損害

十三日局子街電。[illegible]蜂蜜溝方面爲大股匪賊出所是處。我〇〇討伐隊。今朝出動。我於十二日。攻擊百草溝。及二道溝方面匪賊。賊大損害。將追入森林中云。

美滿國際公衆無電
自十五日通信開始

十三日奉天電。滿洲與美國之間。國際公衆無電通信。自十五日開始。此係爲東北事宜。與美政府間懸案。最近滿洲國交通部。與美國當局。協定成立。於是奉天城東北無電臺。經桑港無電局。對外通信云。

第三高女
旅行團歸臺

第三高女內地修學旅行團。去三月二十五日。由臺北出發。見學該地。各地史蹟文化施設。及鑑賞寶塚少女歌劇。照豫定完了。乘去十二日正午神戶出帆吉野丸。於本十五日午後可抵基隆歸校。

調査國立公園
候補太魯閣名勝
田村博士一行入山

國立公園候補地調查員田村博士一行。去十二日午後抵花蓮港。十三日午前九時。一行十二名。分乘自動車。冒雨視察米崙築港山球場。後赴太魯閣。午前十時抵峽口。在四阿休憩。就地圖。聽取宮崎街長、蓮田理蕃課長說明後。徒步或乘轎。觀沿道景色。同十一時抵太魯閣茶店。午餐後。觀魯西綠斷崖及白妙橋附近。二時抵溪畔。同三時半抵巴塔岩。是晚宿同地。翌日赴塔卑卓云。

煤煙防止
保甲規約
受決裁認可

既報北區煤煙防止會。爲期徹底廢止使用生石炭。北署管內。除大宮前。宮前町各保外。九十八保々正總代。會出願保甲規約追加。即「四十八條之五以生石炭爲燃料。」生出煤煙。不但衛生有害。且恐失火。不宜以之爲燃料生石炭。現在狀態。至實施期之六月一日。應無強制保甲民之要。然因慮有不法之人。爲防止萬一。申請本規約追加。認可後。希望各保甲民。善守道德觀念。無犯及本規約則幸矣。

時評

軍縮委員會。意國代表。提案暫停兵器。確爲一小部保持理想案。然各國所處不同。欲得大多數贊成。難矣。

○

某國謀毀鐵橋不成。轉而顚覆列車。死傷不少。爲滿洲一國。爲東洋大局。不可不嚴懲之。

○

松岡洋右氏。謂上海貿易不必悲觀。就經濟事情而言良是。然華人自覺。離開不久。均宜防也。

○

安達謙藏氏。未復於民政黨。前此股肱中野正剛氏。先組新黨。前者不急。要處大勢益非。更待言乎。

○

民政幹部。詰秦拓相。問副總裁罷免事件。拓相不明言理由。問難當開。意會可矣。

○

督府七年度實行豫算九千四百餘萬。追加百七十五萬。其中新事業。似多[illegible]。

○

地方自治制實施準備。亦其一也。此需準備者。即施乎。後施乎。時機尙爲問題乎。

○

明治十一年。施行於內地市町村之舊制。朝鮮本月一日已行之。本島始自本年度準備。前途遼遠可歎。島民有志。盍起促進之。

○

共婚法施行。亦其一也。內臺人融和上。裨補多矣。高等出身之呂判事。聯婚井村孃。正當其時矣。

○

督府人事。尙有大異動消息。一日早行。可以早安官吏之心。早收吏治之效矣。遲則有損於無形者。

○

日刊新民報。從本日發刊。冀自本島於帝國之大處。著想發揮。同業者勿論。一般讀者。當亦歡迎之。

○

學生思想問題。固宜講究對策。一面嚴罰。一面善導。必要兼行。學校職員。尤宜以身作其則矣。

基隆同風委員會
會名決定照舊不改
博愛醫院直接經營

基隆同風會。存廢問題。經於三月二十八日役員會時。選舉委員十名。研究會名變更可否。及將來事業一切。一任委員等決定。去十二日午後三時起。假當會館。開委員會。多喜市視學臨席。許顏正副會長。及委員潘、王、謝外諸氏。計十名出席。先附議會名。張士文氏。提議改爲慈愛會。蔡慶雲氏慶安會。潘榮春氏洽德會。其餘皆贊成舊名。終再愼重討議。究不能超越廣義解釋之同風意義。故決定會名照舊。次議事業。即幼稚園。國語練習會。仍舊經營。博愛醫院。從來爲同風會附屬事業。此後改爲直接經營。不足之經費。仰慶安宮補助。蓋慶安宮屬本島人公共所有。且所經營事業。槪爲一般的之事業。神本無私。對社會敎化。及社會事業之經營。主持亦當十分贊成。又對慶安宮附以條件。即將同風會館。將來無償讓與慶安宮。所有權歸慶安宮。使用權。仍歸同風會。於同風會。無償使用及管理。次會則改正。一任正副會長。囑李慶紅。及何鵬二氏起草。五時過散會。

日本軍縮案說明書

十三日壽府電。日本軍縮案說明書如左。

第一項　軍縮條約草案。採用爲討議基礎。

第二項　安全保障協調規定。

第三項　陸空軍之縮減。就各國特殊軍備之除去。爲要愼重考慮。對諸國以劃一的一個標準爲適要者爲不合理。

第四項　禁止威嚇普通市民。或損傷。對都市町村及非軍用施設。以破壞毀損爲目的之空中爆擊。

第五項　禁止科學的細菌學的戰爭。

第六項　主力艦最大噸數。縮減二萬九千噸。備砲最大口徑十六吋。

第七項　航空母艦分擔噸數之縮減。

第八項　航空母艦以外艦船。禁止航空機着艦裝置或設備甲板。

第九項　前項禁止規定若成立。航空母艦全廢。

第十項　就商船武裝航空機所關設備。規定插入于條約草案十九條。禁止右記項目。

（一）商船裝置由空中得收容航空機者。

（二）商船上搭載二以上航空機者進裝置。

（三）商船設計途三機航空機。

羅東
調査戶稅

羅東街昭和七年度戶稅割總額。三萬五千九百七十九圓。納稅戶數二千八百三十九戶。自去十二日起。由羅東街役場。派吏員赴各戶。調査戶稅之生產額云。

竹東郡下
降雨山崩
交通杜絕

新竹州竹東郡下竹東。北埔間之北埔庄疏布。木配黑橋附近。因數日來降雨。去十三日午後六時半。忽山崩約五間。面積七八尺。僅得撥開幅約一尺道路通行。車馬交通。則全然杜絕。且其他數處崩壞。交通危險云。

蘭陽中華會館
大會改選職員

蘭陽中華會館。十五日午後一時在宜蘭街西門。開該會館事務所。開會員大會。改選職員。

牽人水牛入山中
縛口鼻繫樹餓死
償金百十圓息事

新高郡魚池庄水社人黃慶。所有水牛一頭。放于牧場。被同庄人北春枝。年二十八。黃侑鄉。年三十。黃添詩。年二十九。此三名。牽往山中。將牛鼻及口。用繩縛住。繫之于樹而去。未幾飼主黃慶。見牛失蹤。即搜索附近。亦不知去向。該牛以口被縛住。不能食草。致餓死樹下。經五日後。始被發見報官。取調結局。判明爲前記三名所爲。黃甚憤慨。即提出告訴。由水社派出所軍神部長斡旋。責令三名。支出金百十圓與黃慶。俾取下告訴息事云。

鳳山賭案
罰金兩誌

▲高雄州鳳山郡大樹庄大樹人張從。年二十一。九曲堂人吳萬發。年二十八。溪仔脚人蘇宮。年四十六。同李日年二十三。吳良盛年十八。以上五名。于三月十六日午前十二時頃。在大樹市場構內。以金錢賭博四色仔。被大樹派出所渡邊洪良東兩巡查。檢舉告發。月十二日午前九時頃。由郡警察課。森警部取調結果。各即決處以罰金結案。

▲月十二日午前十一時頃。高雄州鳳山郡警察課。森行政主任。審問三月二十四日午前十一時。在大樹庄井子脚人黃福人宅中。賭四色牌。被九曲堂派出所黃居巡査檢舉之賭徒六名。結果大樹庄小坪頂人前科賭博四犯。黃啓泰。年二十七。罰金四十圓。同黃桂年二十八。罰金七十圓。蔡縛年三十。同所黃發。年三十四。黃販年五十三。黃仕年二十八。四名各罰金二十圓結案。

呂阿墉氏婚事
新婦井村家

萬華開業醫呂阿昌氏之令弟阿墉君。東大出身者。曾合格高文司法行政兩科。現任東京地方法院判事。此回依賀來佐賀太郎氏夫婦執柯。與前本社長故井村大吉氏之女公子蝶子締婚。訂來二十日午後二時半。由牧師新山泰治氏司式之下。在東京市神田區一橋學士會館。舉結婚式。聞是日川村法相。及內田伊澤等氏。亦欲臨席。新郎新婦。擬卜新居于東京市外中野町小瀧九番地。營理想的家庭。新郎年三十三。新婦二十三云。

宜蘭
保護者會

宜蘭公學校兒童保護者會。訂來十八日。午後七時。在同校。開役員會。欲報告六年度決算。及昭和七年度收支豫算。其他重要事項。

祭典先聲

宜蘭東嶽大帝廟。訂古曆三月二十八日。新曆五月三日。將舉行祭典。當日有鼓樂陣頭繞街。自祭典前。二十五日起。至二十九日五日間。演唱本島劇奉祝。

新竹
築港陳情

關于新竹郡紅毛庄築港問題。經如前報。向督府及州當局。提出嘆願。同庄有志人士。恐不能達其目的。擬乘南總督。十八十九兩日巡視機會。連袂到新竹陳情云。

學習水產

新竹州水產會。本年度起。以二十箇年之繼續實施。年々由州下漁業者之子弟中。挑選二名。每名一個年間。給與七十五圓之學資補助。使入學於澎湖島水產學校。養成爲船員也。

賭徒先拘後審

嘉義郡竹崎庄人賭博常習者江宗。年四十三。此回又被發覺賭案。去十二日。被花田。李兩巡查。拘入司法室。西村司法主任。取調結果。處以違警例。留置一週間。待後細行調査賭博共犯者云。

二店員橫領賬項
欲逃往對岸被捕住

基隆署近江。李兩刑事。檢舉欲渡航對岸之二內地人。嚴究結果。判明係大分縣北海部北津村人。現住臺北市京町四丁目。九二商店爲外交員。高橋村年三十。同長野實。年二十七。右兩名共謀。橫領賬項。欲逃往對岸。長野自客年十一月十四日以來。橫領對海山郡南勢角保甲事務所。集足袋及脚絆販頭二十圓。及對海山七星。文山各郡保甲事務所。收賬約三百圓。又高橋。亦同樣橫領數百圓。且持有大分縣一件町某子爵家祕藏藍仙祖宗之尺八。及南濱江雲花鳥圖二幅。嫌即高橋所竊盜者。追究結局。據供稱少年時。與子爵之子交際。大正十三年得助子爵移家。受其遺贈者。然頗有嫌疑之點。十二日向當地警察照會中云。

春雨連綿
應再降一兩日
測候所觀測

春雨連綿。道路泥濘。市民大爲所苦。迨十四日午前十時。雨雖歇去。然天氣尙陰鬱。據測候所觀測。石垣島南部。再發生低氣壓。向東北東進行。是故本日。[illegible]一帶尙降雨。且漸進行漸發達。應再降雨一兩日。若此低氣壓通過。自得放晴云。

滿洲國三月收入多
本年度豫算擬重編

十四日新京電。政府今年度豫算。一時難編。乃三月中收入概算。意外好成績。鹽稅只一箇月。增收二十萬圓。其他海關收入。約亦增收一成。運輸收入亦多。政府最初極端緊縮。幾分寬緩。決定重編。財政部當局。所語如左。

比張學良柄政當時。交關激減。猶見增收。可知當時官吏。私利私慾。如何橫肆矣。

盜刻印章
行詐被拘

嘉義郡番路庄田尾人李再生。年三十五。昨年十一月中。盜刻同郡小梅庄生壬樹林道會社代表者邱戊戊之印章。竝僞造對同社契約工事後。騙僞證書。邀同郡中埔庄頂六字公館人黃戊子外三名。與之合股。即對戊子四名。支去資金三十四圓。即匿跡不知去向。此回被戊子四名爭究。始發覺再生盜刻邱戊戊之印章。僞造契約等情。去十二日。再生被拘留在郡警察課司法室取調中云。

斗六
買收院跡

斗六信用購買販賣組合。事務所之新築。先番總會。計上一萬三千圓。得滿場一致可決。其新築位置。一任於役員選定。近適逢醫師三浦信明氏。欲退居內地。乃買收其醫院跡。欲再築。目下其新築設計。委託役場入江技手。爲之設計中。不日將付一般請負者入札。定至本年初秋。可得完成云。

檢擧件數

斗六警察課。自村田課長赴任以來。對於各料亭旅館密淫窟等。極力取締。去十一日夜。更命外勤巡查。四出檢擧。結局被檢擧者。醜業無鑑札妓女五名。江山樓五名。樂遊亭二名。其他密淫窟賣春婦二名云。

詩壇

漁翁島　大隴　久保得二

清晨出瑪宮。帆開過卅里。
煙消天宇淨。西嶼當面峙。
內垵屋高低。沙汀措墟里。
行盡阡陌間。古邱低迤邐。
岩嶮與崩峻。故存廢壘址。
石壘破碎餘。埋沒荒草束。
更到外垵陬。圖勢絕相似。
昔擲千億金。巨防經年起。
清季國威衰。此險奚足恃。
塔燈修築頻。原自乾隆始。
苦海拔渡筏。彼岸遙可指。
惡波濤艱危。使令港客喜。
日歸聽史衝。海山勝無比。
魚價賤如泥。而抵大米美。
地僻儕物產。宏居羨城市。
但惜少教化。依然習俗鄙。
去趁風水便。再行迅於矢。
重遊固難期。悵恨終勝已。
島陰銜斜照。餘霞麗成綺。
[illegible]潮正漲。浦口群鴉紫。

敍述周詳。眞是一篇紀遊韻文。高浪服。客輪不盡句。可以移贈。　潤菴漫評

全島聯吟大會
（第二日首唱）

屯山積雪　文韻
詞宗[illegible]選

右十七左廿四　吳雪鴻
玲瓏飛六出。燦爛積三分。
竟逐寒梅後。初疑鶴白雲。
庚嶺差堪擬。孤山孰可群。
觀音誇織雨。勝跡拉傳聞。

左十八右十九　黃坤松
一夜屯山景。峰巒頓白雲。
寒威侵舞樹。冷意怯紅裙。
詩客賦新霽。梅花度暗芬。
奇歡同高嶽。對賞酒頻醺。

左十九　林毓川
俯瞰觀音小。峰巒獨冠群。
遙看疑霽色。高聳帶寒雲。
梅嶺花爭白。稻江秧未分。
山中高士臥。羨可避塵氛。

左二十　[illegible]
不圖常夏島。屯嶺雪飄紛。
樹々皆瓊玉。山々盡白雲。
觀音遙對峙。粉飾渺難分。
我欲尋詩去。春寒一重雲。

人事

▲王林魏協和氏之介堂。孺人。日前去世。訂十七日午前十時。在其自宅。執行葬儀。孺人有丈夫三。孫三云。

一、英美滙水　十四日
三弗七八仙
一、金塊　十四日
上海金塊　七三兩
一、銀塊行情　十四日
倫敦現物　[illegible]
同先物　[illegible]
紐育現物　[illegible]
同先物　[illegible]
一、對外滙水　十四日
[illegible]

漢文臺日案內
電器機具
安全剃刀 [illegible]
學生服　カツパ [illegible]
雜件
廣告

牛馬之虱　以此法除之
[illegible]

訃聞
[illegible]
昭和七年四月十三日
不孝孤子 [illegible]